

西尾市 介護保険事業計画  
策定にかかるアンケート調査  
【調査結果報告書】

令和5年3月  
西尾市

## 目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	2
2	調査の実施概要	2
3	報告書の見方	3
II	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果	5
1	あなたご自身について	6
2	あなたのご家族や生活状況について	9
3	からだを動かすことについて	15
4	食べることについて	20
5	毎日の生活について	25
6	地域での活動について	34
7	たすけあいについて	38
8	健康について	44
9	認知症にかかる相談窓口の把握について	49
10	介護保険や高齢者福祉施策について	52
11	調査結果からみる調査対象者の評価について	57
III	在宅介護実態調査結果	69
A票	基本調査項目	70
B票	主な介護者に関する調査項目	89
IV	事業所調査結果	95
1	事業所の概要について	96
2	人材確保の状況について	99
3	サービスや人材の質の向上について	108
4	他機関等との連携状況について	112
5	市の介護保険サービスについて	116
6	事業所運営や介護保険全般について	119
7	施設・居住系サービスについて	121

# I 調査の概要

# 1 調査の目的

本調査は、「第9期西尾市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の策定のための基礎資料とすることを目的とし、市内にお住まいの65歳以上の方と、要支援・要介護認定を受けている方、市内の事業所を対象として、生活の状況などを把握するために実施しました。

# 2 調査の実施概要

## ■調査に関する事項

区分	対象	調査方法	調査期間
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	市内在住の65歳以上の方で要介護認定を受けていない方	郵送配布 郵送回収 (一部WEB回答)	令和4年12月1日～ 12月16日
在宅介護実態調査	市内在住の自宅で生活している要支援・要介護認定を受けている方	調査員による聞き取り調査	令和4年9月21日～ 令和5年2月13日
事業所調査	市内の介護事業所	郵送配布 郵送回収	令和4年12月1日～ 12月27日

## ■配布・回収に関する事項

区分	配布数 (A)	回収件数(B)		回収率 (B/A)
		紙面回答	WEB回答	
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	7,000件	4,656件	4,502件 154件	66.50%
在宅介護実態調査	449件	449件	449件	100.00%
事業所調査	240件	152件	152件	63.30%

### 3 報告書の見方

---

#### ●集計について

本報告書では、設問ごとに全体の集計結果とクロス集計結果を記載しています。なお、クロス集計結果では、性別等の不明・無回答者が含まれていないため、クロス集計結果の回答者総数の合計と全体の回答者総数は合致しません。

#### ●「n」について

グラフ中の「n」とは、Number of Cases の略で、各設問に該当する回答者総数を表します。

#### ●「%」について

グラフ中の「%」は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、単数回答の設問（1つだけに○をつけるもの）であっても、合計が100%にならない場合があります。また、複数回答の設問の場合（あてはまるものすべてに○をつけるもの等）は、「n」に対する各選択肢の回答者数の割合を示します。

#### ●選択肢の記載について

グラフ中の選択肢は、原則として調査票に記載された表現のまま記載していますが、一部、必要に応じて省略しています。

#### ●「不明・無回答」について

図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。

#### ●表について

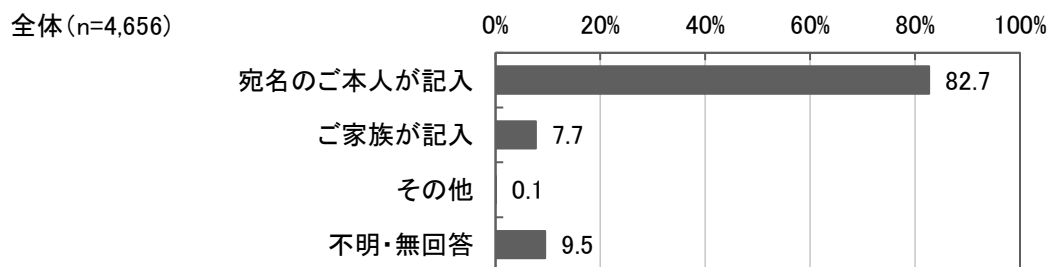
表中の網掛けは、「不明・無回答」を除き、**最も割合の高い項目**と**二番目に割合の高い項目**を表しています。



## **II 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果**

調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。

記入者についてみると、「宛名のご本人が記入」が82.7%と最も高くなっています。

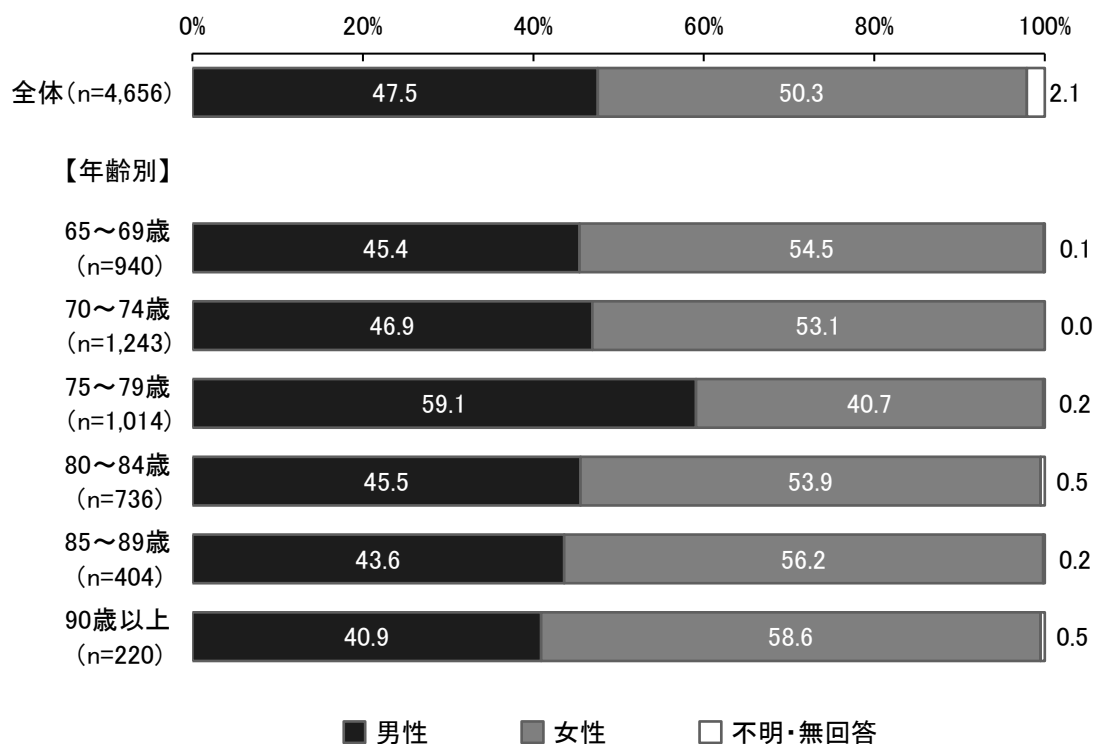


## 1 あなたご自身について

(1) あなたの性別は、どちらですか。(○は1つ)

性別についてみると、「男性」が47.5%、「女性」が50.3%となっています。

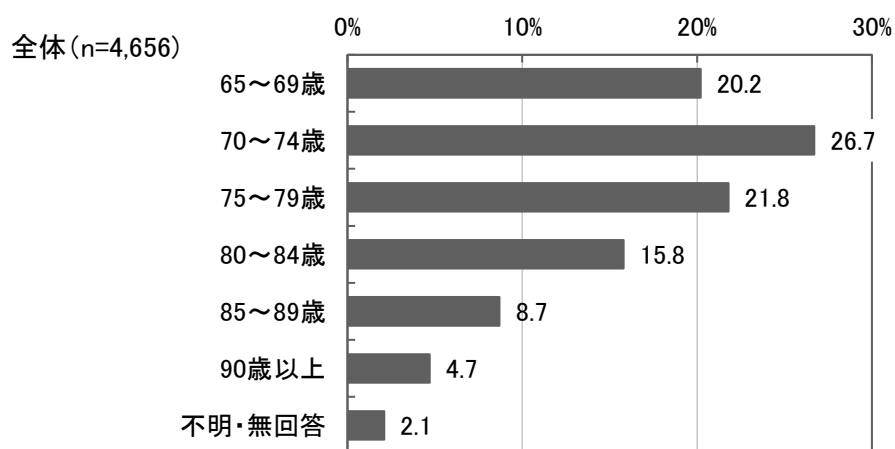
年齢別では、75～79歳で「男性」が59.1%と最も高くなっています。





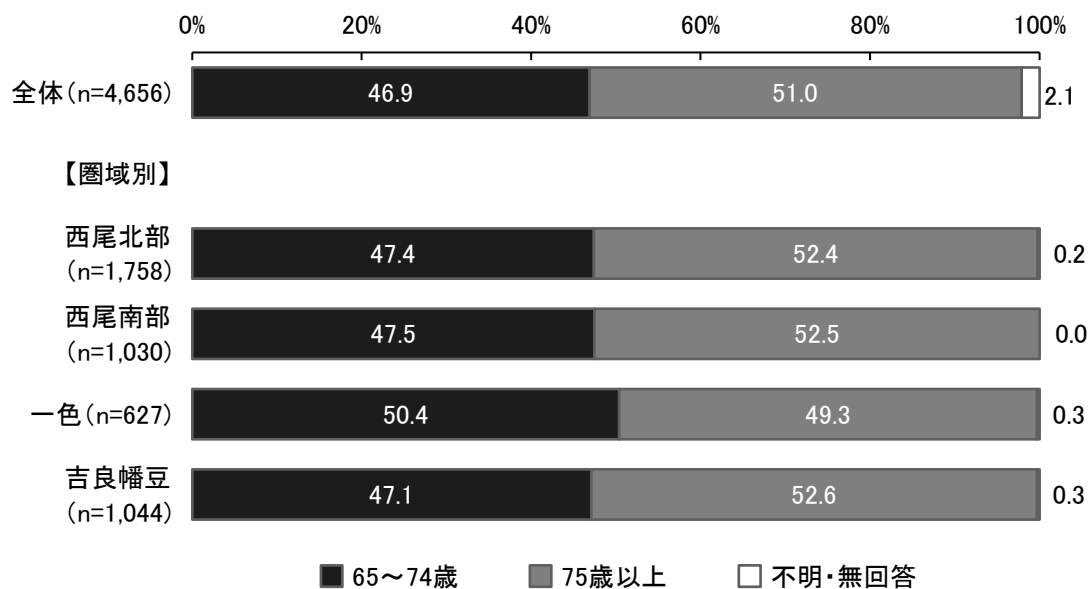
(2)あなたの年齢は、おいくつですか。(〇は1つ)

年齢についてみると、「70～74歳」が26.7%と最も高く、次いで「75～79歳」が21.8%、「65～69歳」が20.2%となっています。



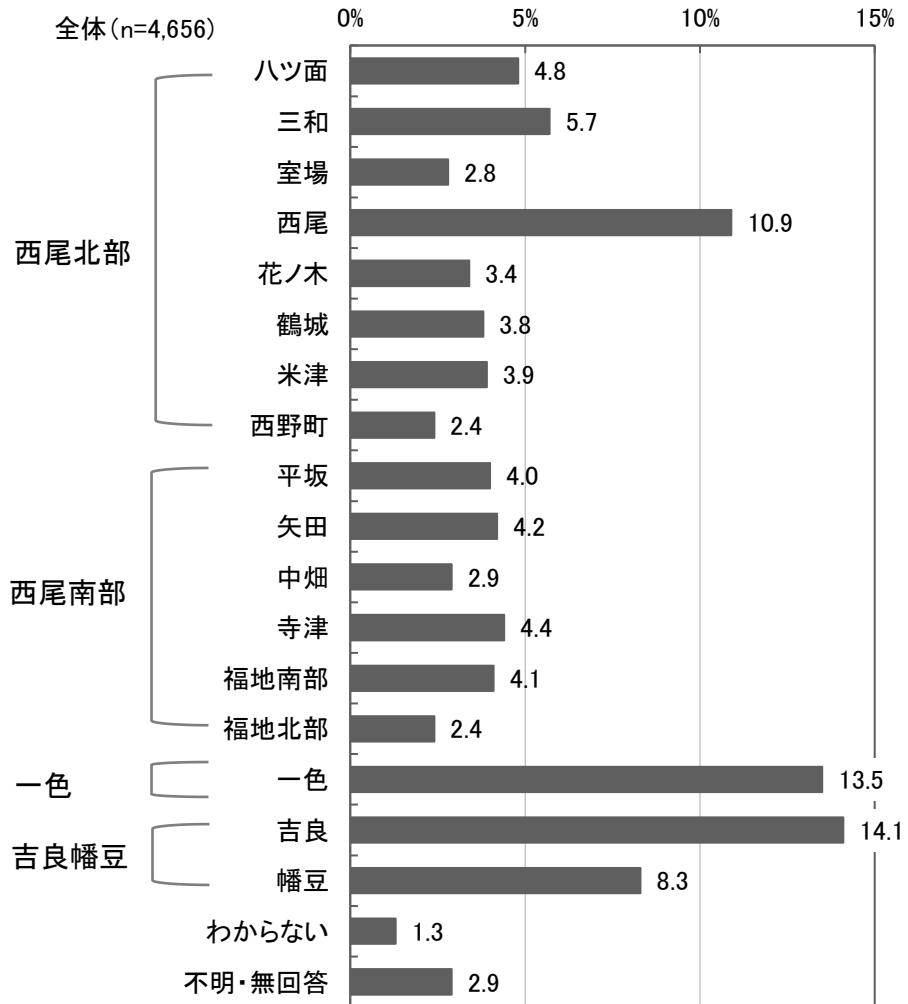
年齢を、前期高齢者と後期高齢者に分類すると、「65～74歳」の前期高齢者が46.9%、「75歳以上」の後期高齢者が51.0%となっており、やや後期高齢者の割合が高くなっています。

日常生活圏域別では、一色圏域で前期高齢者がやや高くなっています。

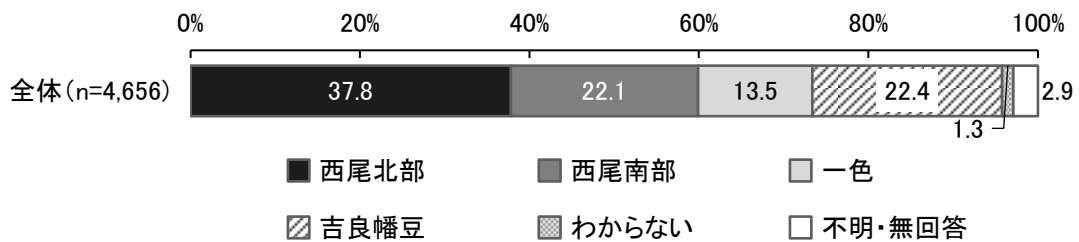


(3)あなたの居住地(生活圈域別)は、次のどれですか。(〇は1つ)

居住地についてみると、「吉良」が14.1%と最も高く、次いで「一色」が13.5%、「西尾」が10.9%となっています。



日常生活圏域についてみると、「西尾北部」が37.8%と最も高く、次いで「吉良幡豆」が22.4%、「西尾南部」が22.1%となっています。



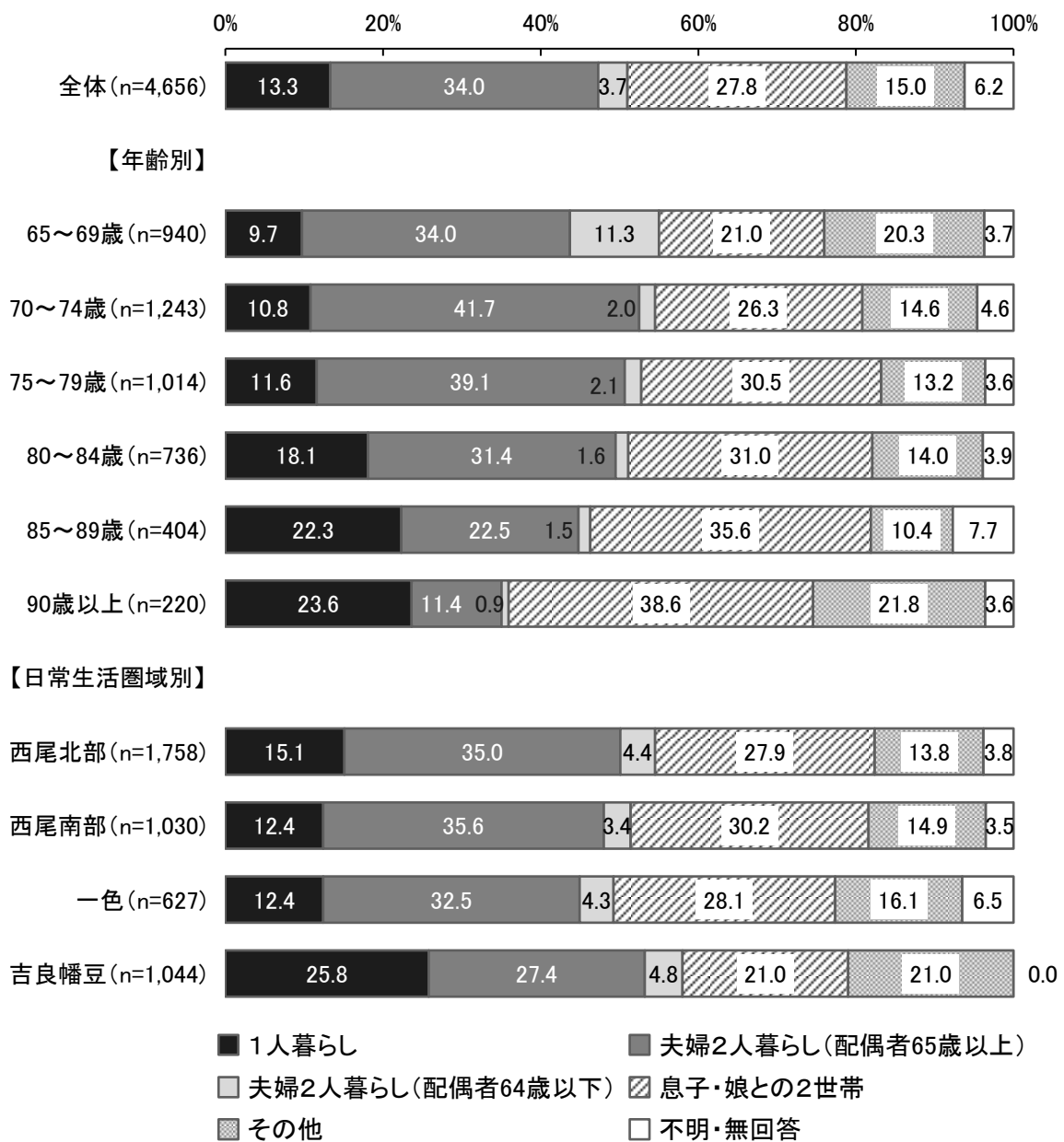
## 2 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください。(〇は1つ)

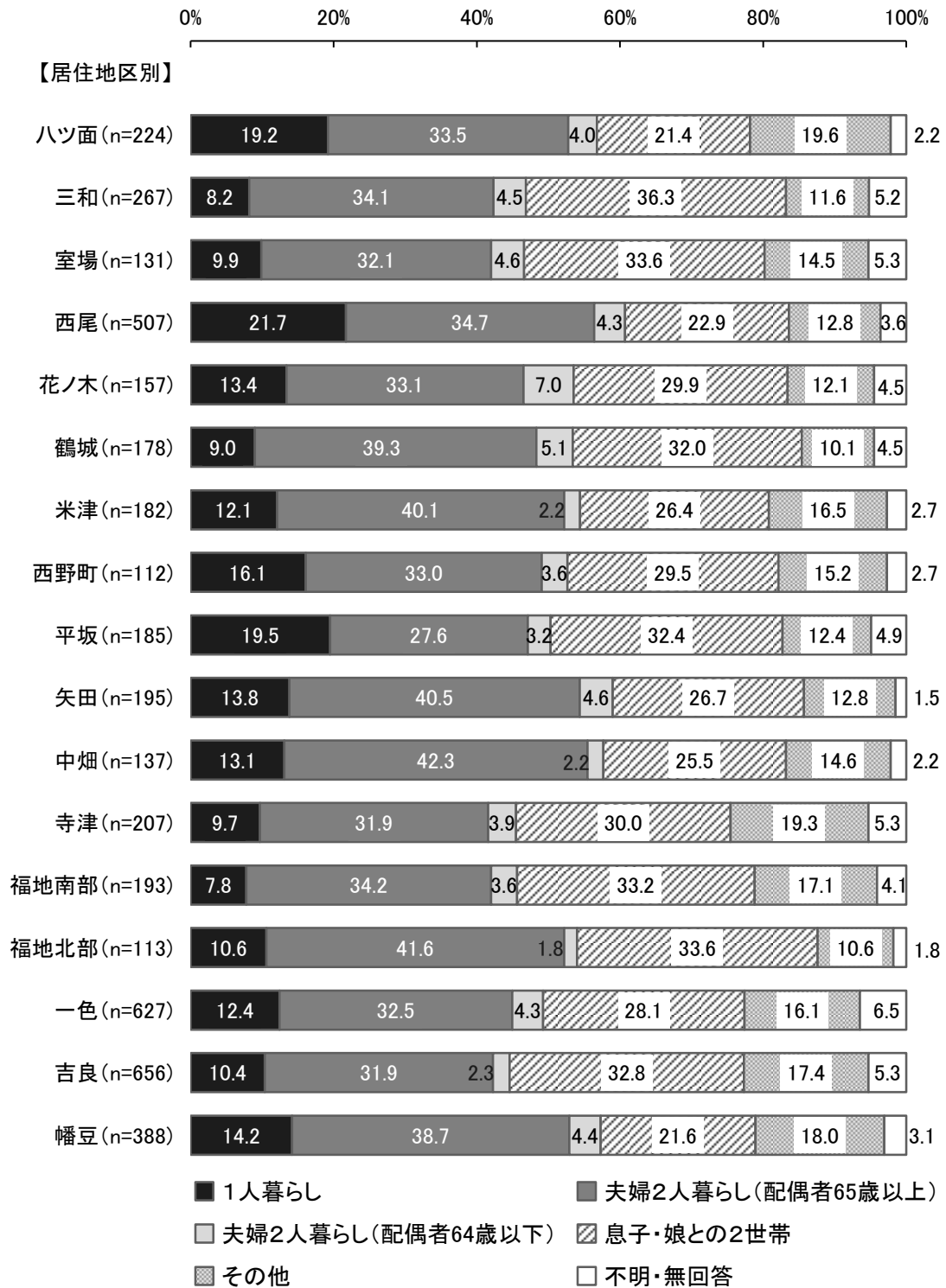
家族構成についてみると、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が34.0%と最も高く、次いで「息子・娘との2世帯」が27.8%となっています。

年齢別では、年齢が上がるにつれて「1人暮らし」の割合が高くなっています。

日常生活圏域別では、吉良幡豆圏域で「1人暮らし」の割合が高くなっています。

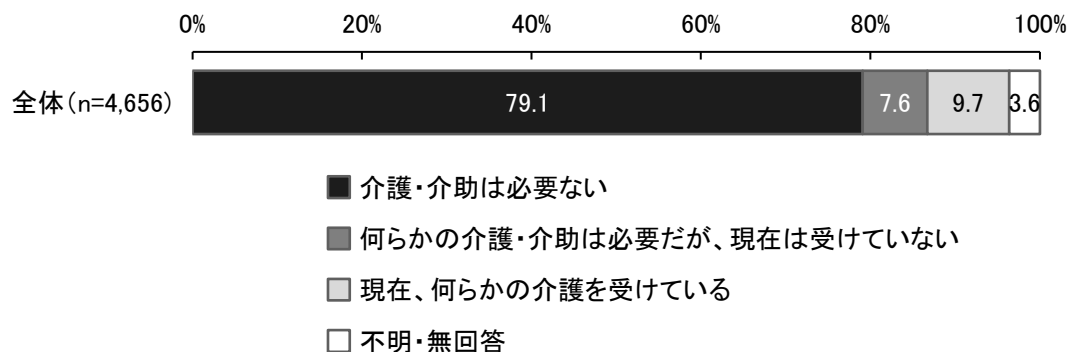


居住地別では、八ツ面、西尾、西野町、平坂で「1人暮らし」の割合が15%を超え、高くなっています。



(2)あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(○は1つ)

普段の生活で誰かの介護・介助が必要かについてみると、「介護・介助は必要ない」が79.1%と最も高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている」が9.7%となっています。

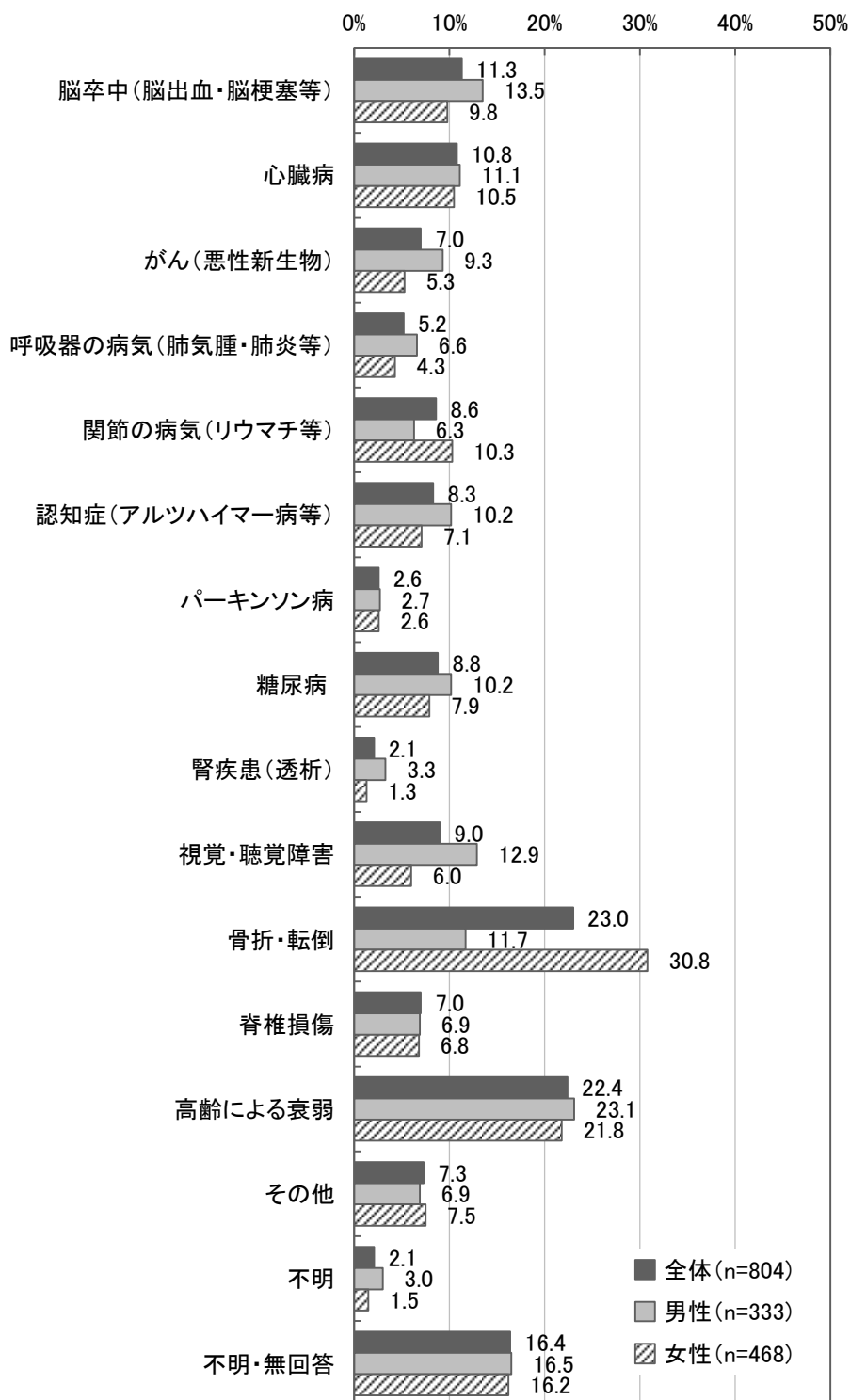


【(2)で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」または「現在、何らかの介護を受けている」に○を付けた方】

① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。(○はいくつでも)

介護・介助が必要になった主な原因についてみると、「不明・無回答」を除き、「骨折・転倒」が23.0%と最も高く、次いで「高齢による衰弱」が22.4%、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」が11.3%となっています。

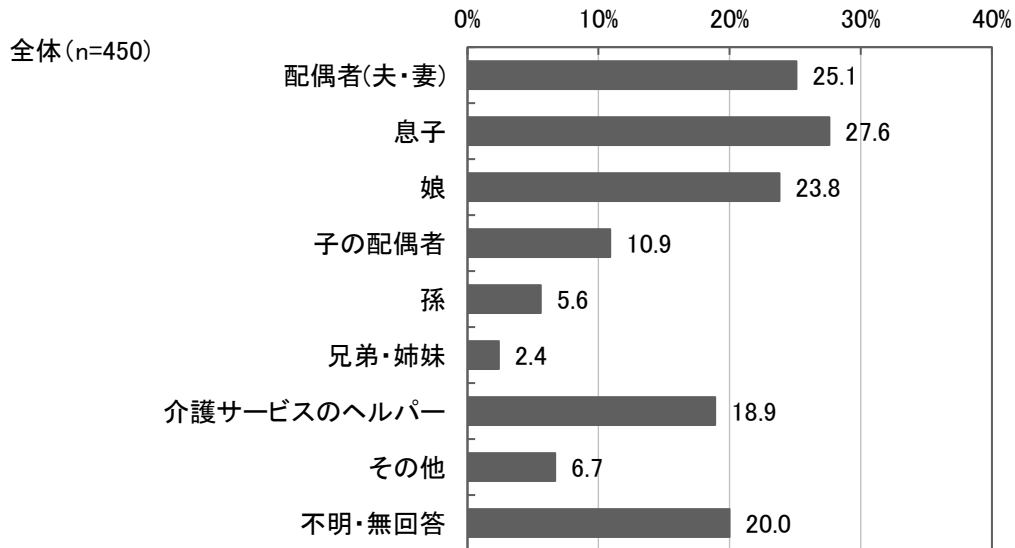
性別では、男性で「骨折・転倒」が、女性で「骨折・転倒」がそれぞれ最も高くなっています。



【(2)で「現在、何らかの介護を受けている」に○を付けた方】

② 主にどなたの介護、介助を受けていますか。(○はいくつでも)

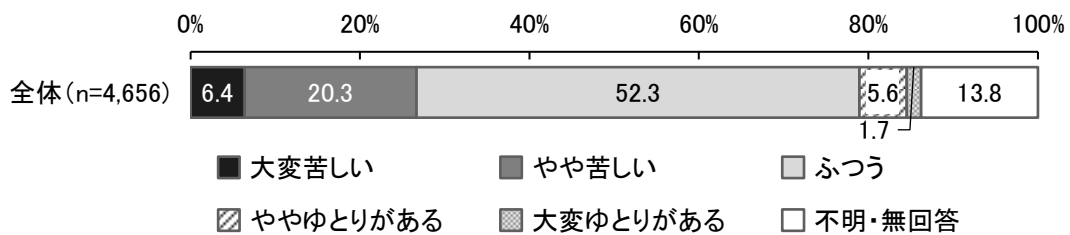
主にどなたの介護、介助を受けているかについてみると、「息子」が27.6%と最も高く、次いで「配偶者(夫・妻)」が25.1%、「娘」が23.8%となっています。



(3)現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(○は1つ)

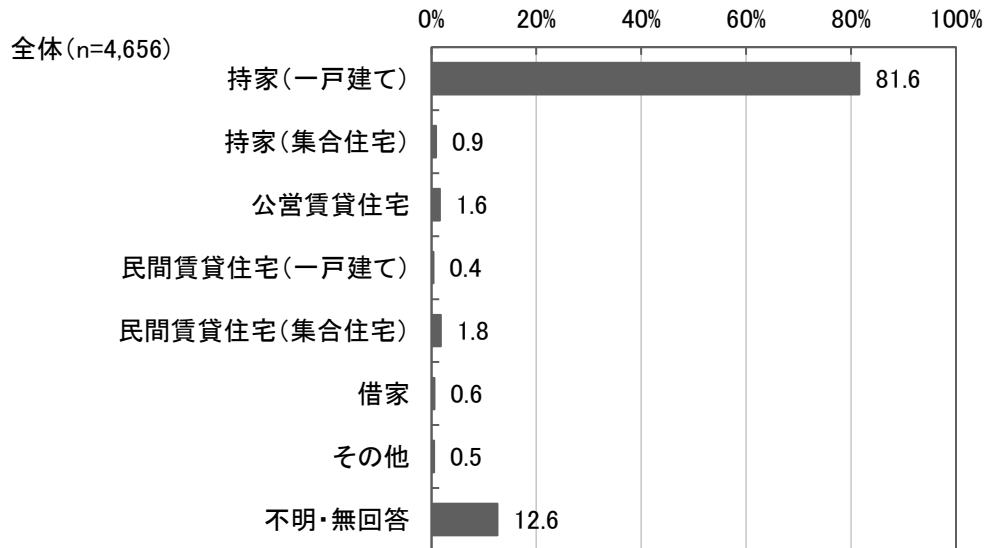
現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じているかについてみると、「ふつう」が52.3%と最も高く、次いで「やや苦しい」が20.3%となっています。

「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせた、『生活が苦しい』割合は26.7%、「ややゆとりがある」と「大変ゆとりがある」を合わせた『生活にゆとりがある』割合は7.3%となっています。



(4)お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(〇は1つ)

住まいについてみると、「持家（一戸建て）」が 81.6%と最も高く、次いで「民間賃貸住宅（集合住宅）」が 1.8%、「公営賃貸住宅」が 1.6%となっています。

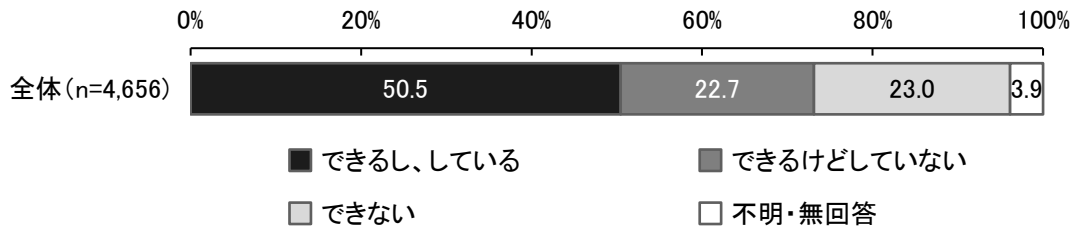




### 3 からだを動かすことについて

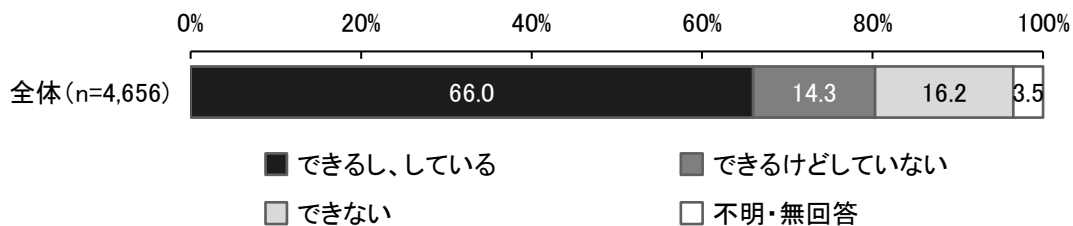
(1)階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(○は1つ) ※「運動器の機能低下」判定項目

階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについてみると、「できるし、している」が50.5%と最も高く、次いで「できない」が23.0%となっています。「できるし、している」と「できるけどしていない」を合わせた、『できる』人の割合は73.2%となっています。



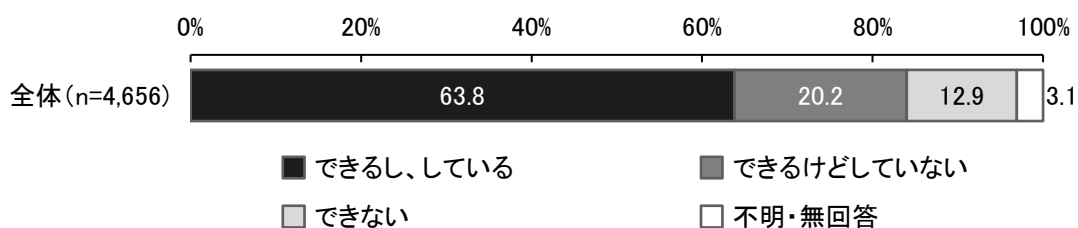
(2)椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(○は1つ) ※「運動器の機能低下」判定項目

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかについてみると、「できるし、している」が66.0%と最も高く、次いで「できない」が16.2%となっています。「できるし、している」と「できるけどしていない」を合わせた、『できる』人の割合は80.3%となっています。



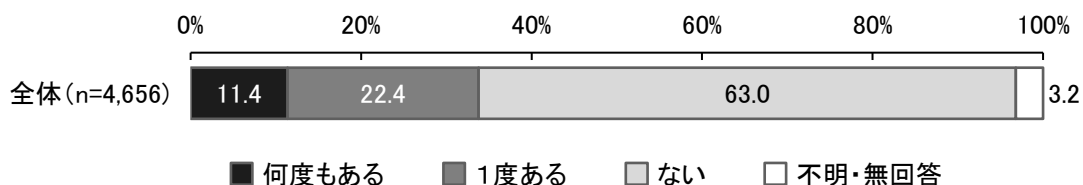
(3)15分位続けて歩いていますか。(○は1つ) ※「運動器の機能低下」判定項目

15分位続けて歩いているかについてみると、「できるし、している」が63.8%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が20.2%となっています。「できるし、している」と「できるけどしていない」を合わせた、『できる』人の割合は84.0%となっています。



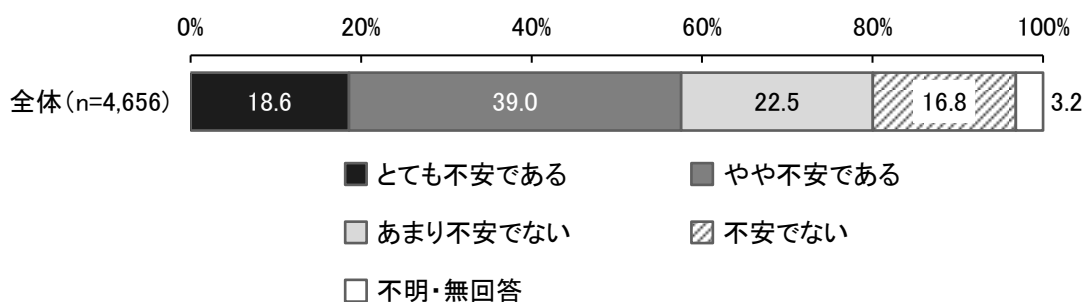
(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。(○は1つ) ※「運動器の機能低下」「転倒リスク」判定項目

過去1年間に転んだ経験があるかについてみると、「ない」が63.0%と最も高く、次いで「1度ある」が22.4%となっています。



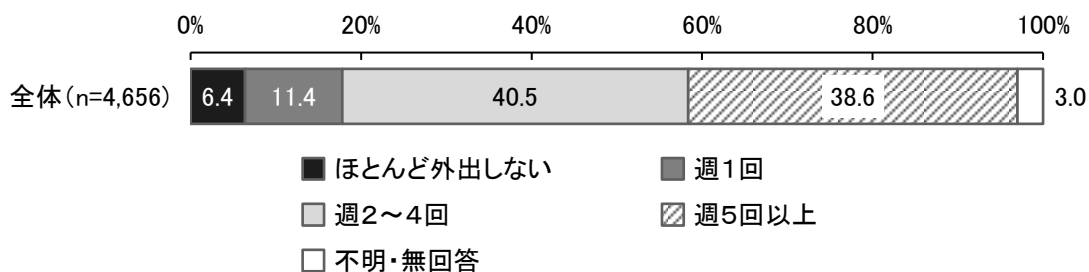
(5) 転倒に対する不安は大きいですか。(○は1つ) ※「運動器の機能低下」判定項目

転倒に対する不安は大きいかについてみると、「やや不安である」が39.0%と最も高く、次いで「あまり不安でない」が22.5%となっています。



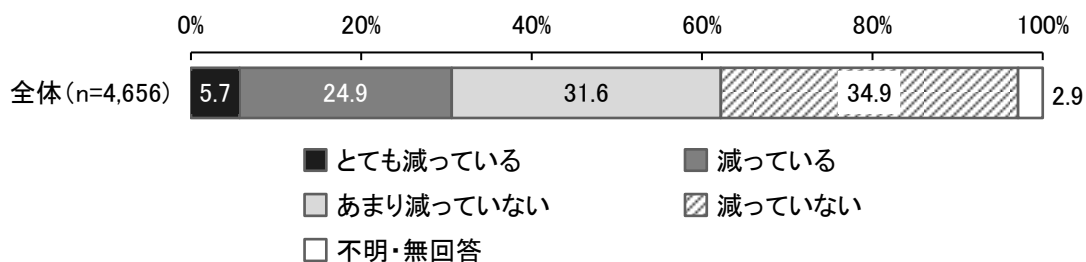
(6) 週に1回以上は外出していますか。(○は1つ) ※「閉じこもり傾向」判定項目

週に1回以上は外出しているかについてみると、「週2～4回」が40.5%と最も高く、次いで「週5回以上」が38.6%となっています。



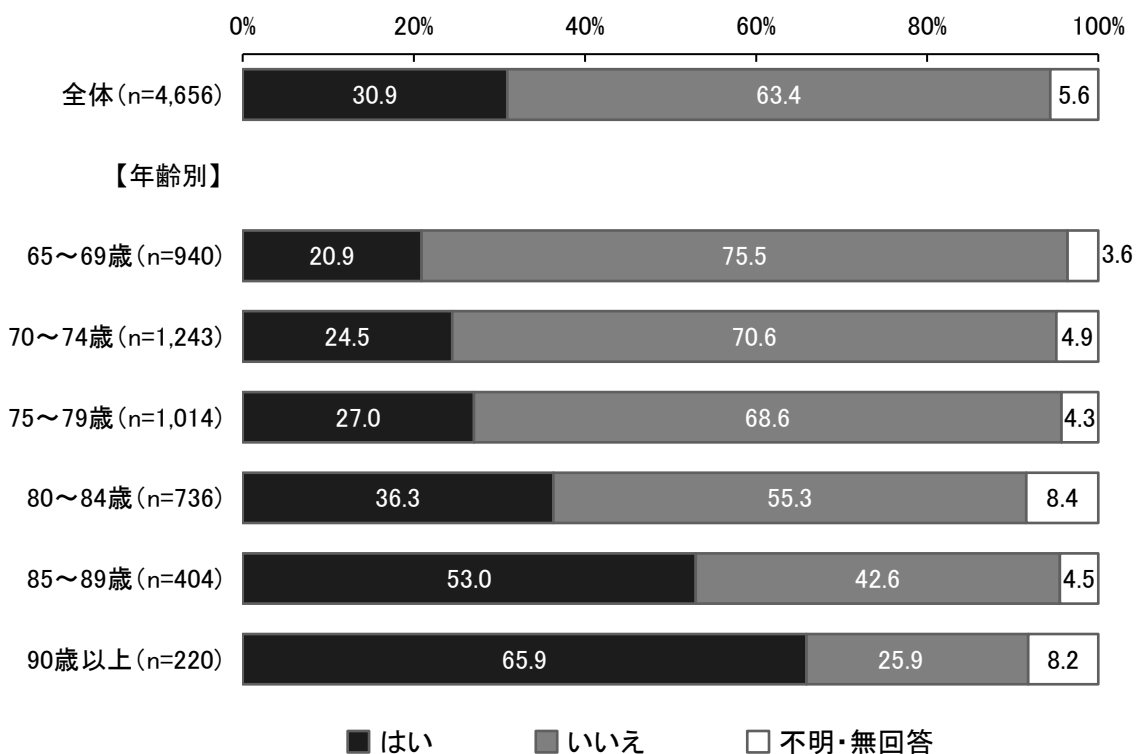
(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(〇は1つ)

昨年と比べて外出の回数が減っているかについてみると、「減っていない」が34.9%と最も高く、次いで「あまり減っていない」が31.6%となっています。



(8) 外出を控えていますか。(〇は1つ)

外出を控えているかについてみると、「はい」が30.9%、「いいえ」が63.4%となっています。年齢別では、年齢が上がるにつれて「はい」の割合が高くなっており、85歳以上では50%を超えています。



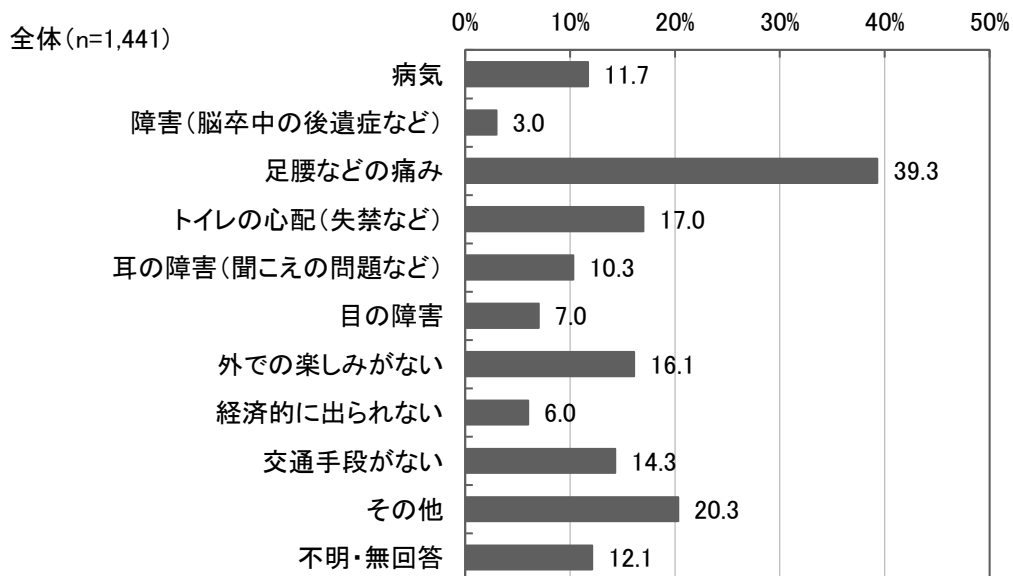
【(8)で「はい」に○を付けた方】

① 外出を控えている理由は、次のどれですか。(○はいくつでも)

外出を控えている理由についてみると、「足腰などの痛み」が39.3%と最も高く、次いで「その他」が20.3%、「トイレの心配(失禁など)」が17.0%となっています。

性別では、男女ともに「足腰などの痛み」が最も高く、男性に比べて女性で「交通手段がない」が高くなっています。

年齢別では、74歳以下では「その他」が、75歳以上で「足腰などの痛み」がそれぞれ最も高くなっています。



■性別・年齢別

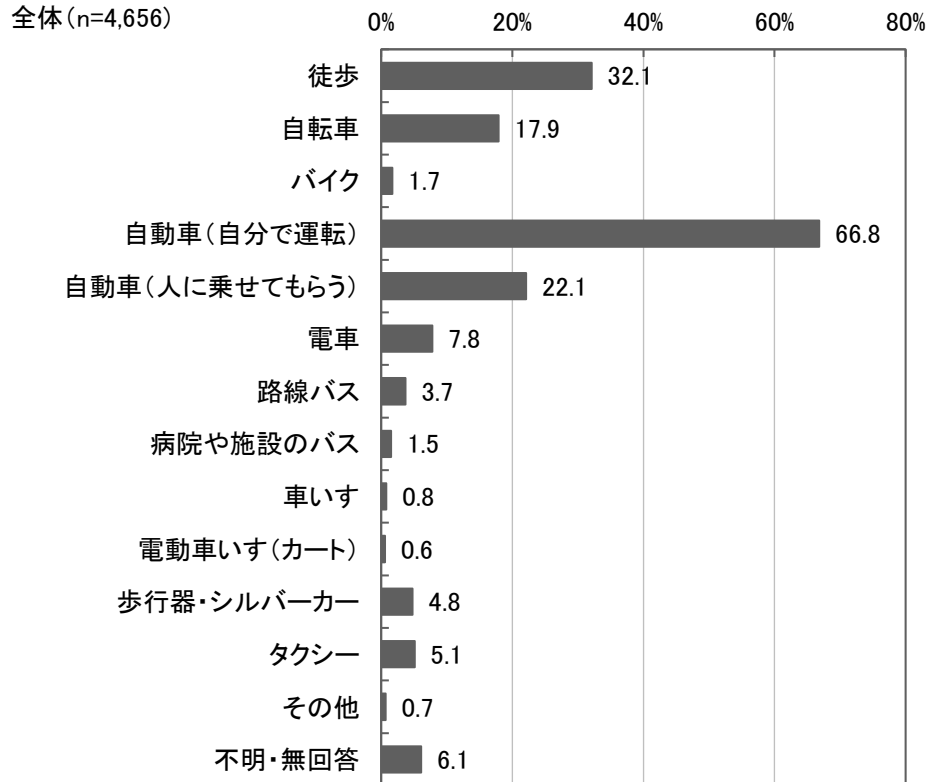
(単位: %)	病気	障害(脳卒中の後遺症など)	足腰などの痛み	トイレの心配(失禁など)	耳の障害(聞こえの問題など)	目の障害	外での楽しみがない	経済的に出られない	交通手段がない	その他	不明・無回答
【性別】											
男性(n=587)	13.3	3.6	31.2	17.4	10.9	8.2	19.3	6.3	12.1	21.6	10.1
女性(n=815)	10.4	2.7	44.8	16.7	10.1	6.4	13.9	5.3	16.2	19.6	13.7
【年齢別】											
65~69歳(n=196)	11.7	1.5	16.3	7.7	1.5	3.1	11.2	5.6	2.0	41.3	25.0
70~74歳(n=305)	10.2	2.3	22.0	13.1	3.3	4.6	16.1	7.9	3.9	31.8	17.0
75~79歳(n=274)	12.8	3.6	35.0	18.6	7.3	5.5	16.4	4.4	9.9	19.0	14.6
80~84歳(n=267)	11.6	2.6	50.9	16.1	10.9	7.9	19.1	3.7	23.2	9.7	7.1
85~89歳(n=214)	15.0	4.2	60.7	24.3	18.2	13.1	19.2	7.5	28.0	7.9	3.7
90歳以上(n=145)	8.3	4.8	60.7	25.5	31.0	11.0	12.4	4.8	25.5	9.7	2.8

(9)外出する際の移動手段は何ですか。(〇はいくつでも)

外出する際の移動手段についてみると、「自動車（自分で運転）」が 66.8%と最も高く、次いで「徒歩」が 32.1%、「自動車（人に乗せてもらう）」が 22.1%となっています。

性別では、男性に比べて女性で「自動車（人に乗せてもらう）」が高くなっています。

年齢別では、84 歳までは「自動車（自分で運転）」が、85 歳以上で「自動車（人に乗せてもらう）」がそれぞれ最も高くなっています。



■性別・年齢別

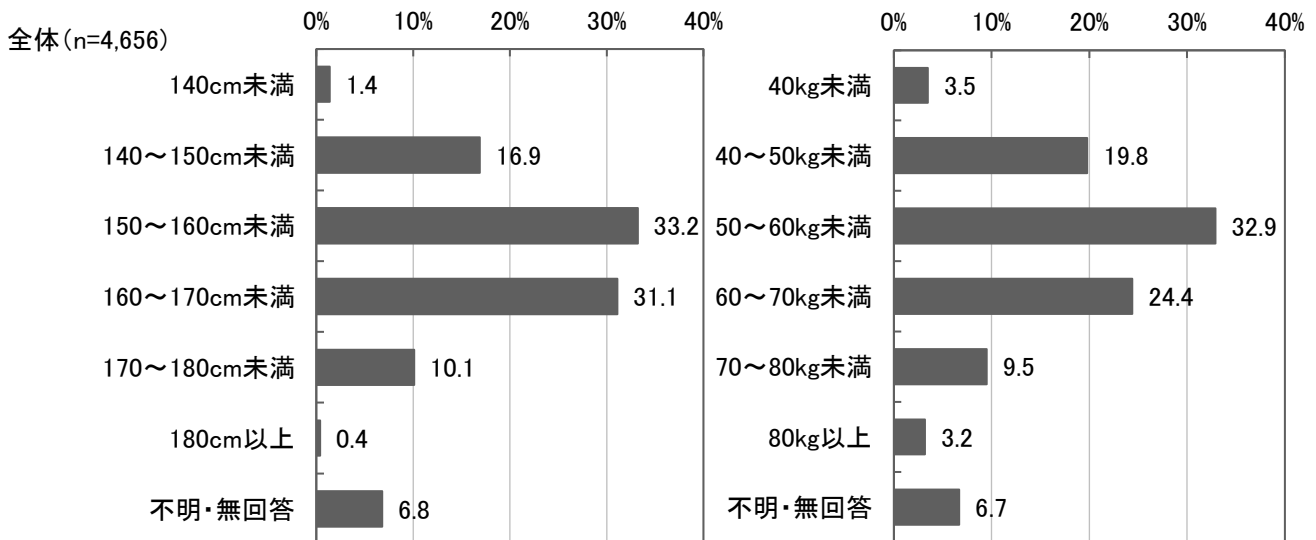
	徒歩	自転車	バイク	自動車(自分で運転)	自動車(人に乗せてもらう)	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす(カート)	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	不明・無回答
(単位: %)														
【性別】														
男性(n=2,213)	35.1	20.3	2.5	76.1	15.4	8.2	3.3	1.1	0.5	0.6	1.7	3.1	0.5	5.6
女性(n=2,343)	29.9	15.6	0.9	59.2	28.5	7.5	4.1	1.8	1.0	0.6	7.6	7.0	0.9	5.9
【年齢別】														
65～69 歳(n=940)	33.6	16.9	2.6	86.4	11.8	10.4	1.9	0.3	0.3	0.1	0.2	1.1	0.4	5.2
70～74 歳(n=1,243)	31.7	18.7	2.0	78.1	15.5	7.6	2.1	0.2	0.0	0.1	0.6	1.8	0.4	8.2
75～79 歳(n=1,014)	34.5	20.9	1.8	75.3	17.7	8.7	3.3	0.8	0.4	0.0	2.2	3.2	0.4	5.1
80～84 歳(n=736)	30.4	18.3	1.0	51.5	29.2	7.1	6.7	2.6	1.0	0.8	8.3	10.9	0.4	5.6
85～89 歳(n=404)	34.4	15.1	0.5	30.2	45.5	5.2	7.7	5.2	3.0	2.0	17.3	15.8	2.0	2.5
90 歳以上(n=220)	25.0	7.7	0.5	8.6	58.2	1.4	4.5	5.9	4.1	5.0	24.1	11.8	3.6	4.5

## 4 食べることについて

### (1)身長・体重(数字を記入)

身長についてみると、「150～160cm未満」が33.2%と最も高く、次いで「160～170cm未満」が31.1%、「140～150cm未満」が16.9%となっています。

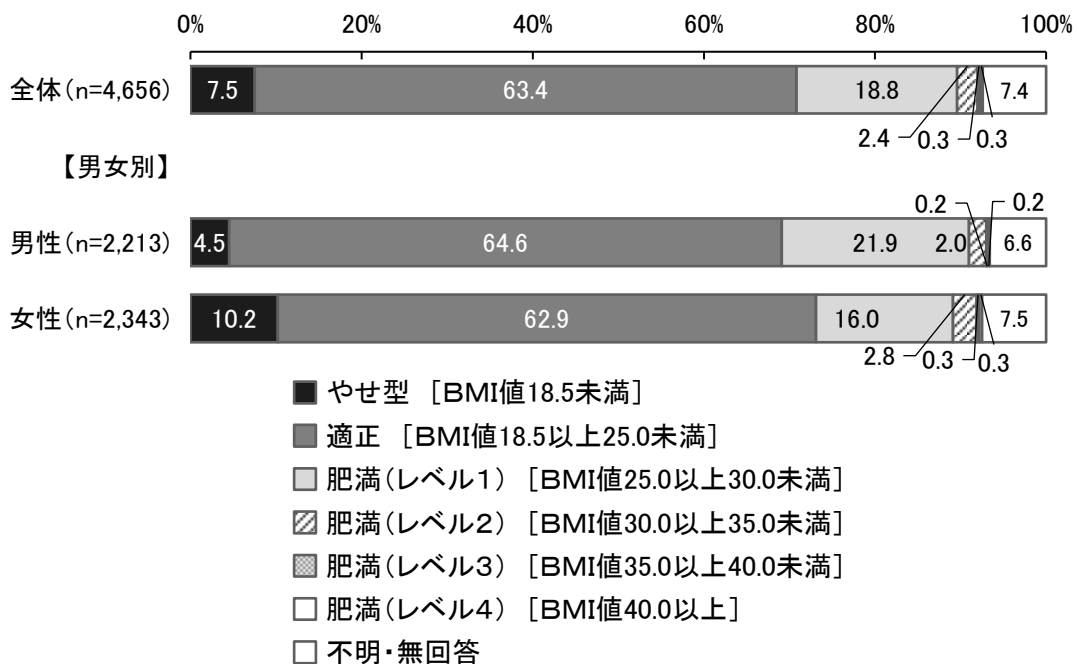
体重についてみると、「50～60kg未満」が32.9%と最も高く、次いで「60～70kg未満」が24.4%、「40～50kg未満」が19.8%となっています。



### (1)－1 BMI(身長・体重から算出) ※「低栄養状態」判定項目

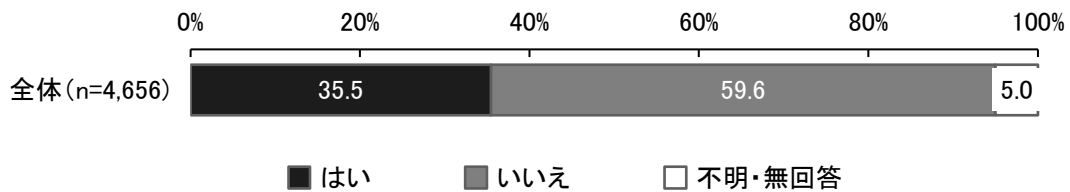
BMIについてみると、「適正」が63.4%と最も高く、次いで「肥満(レベル1)」が18.8%、「やせ型」が7.5%となっています。

性別では、男性に比べて女性で「やせ型」の割合が高くなっています。



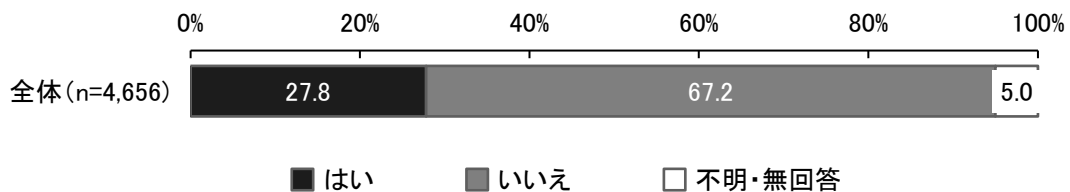
(2)半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(○は1つ) ※「口腔機能の低下」判定項目

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについてみると、「はい」が35.5%、「いいえ」が59.6%となっています。



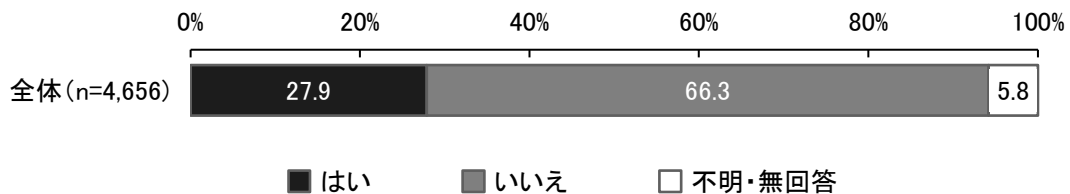
(3)お茶や汁物等でむせることがありますか。(○は1つ) ※「口腔機能の低下」判定項目

お茶や汁物等でむせることがあるかについてみると、「はい」が27.8%、「いいえ」が67.2%となっています。



(4)口の渇きが気になりますか。(○は1つ) ※「口腔機能の低下」判定項目

口の渇きが気になるかについてみると、「はい」が27.9%、「いいえ」が66.3%となっています。



(5)歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか。(○は1つ)

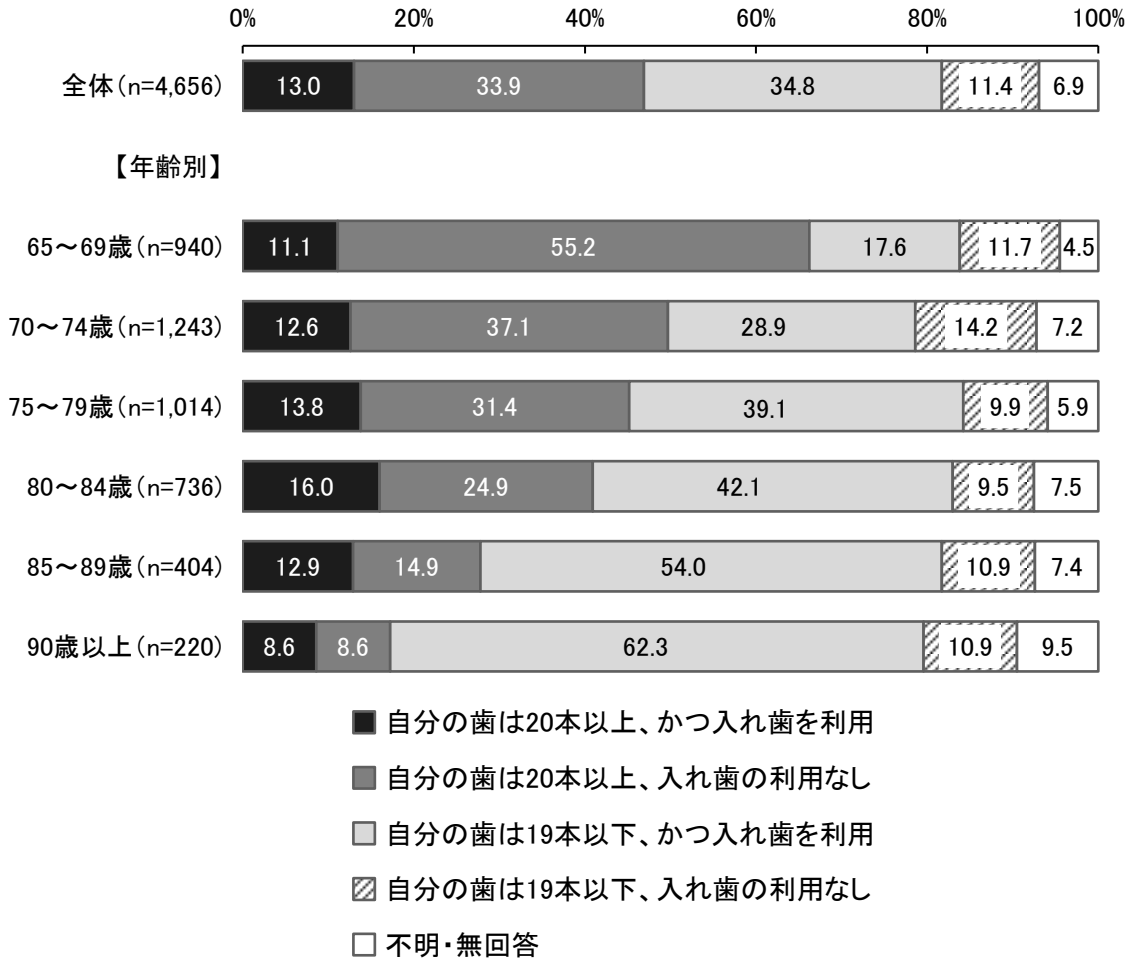
歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日しているかについてみると、「はい」が87.0%、「いいえ」が7.5%となっています。



(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(〇は1つ)

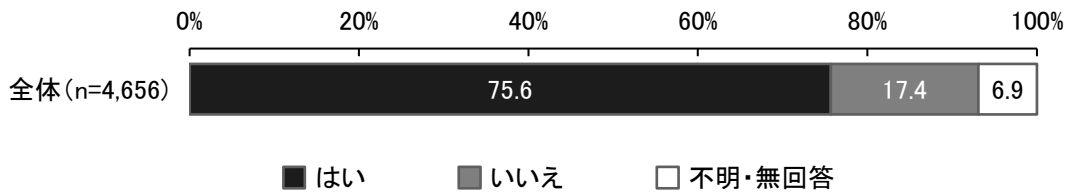
歯の数と入れ歯の利用状況についてみると、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が34.8%と最も高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が33.9%となっています。

年齢別では、年齢が上がるにつれて「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が高くなっています。



① 噛み合わせは良いですか。(〇は1つ)

噛み合わせは良いかについてみると、「はい」が75.6%、「いいえ」が17.4%となっています。

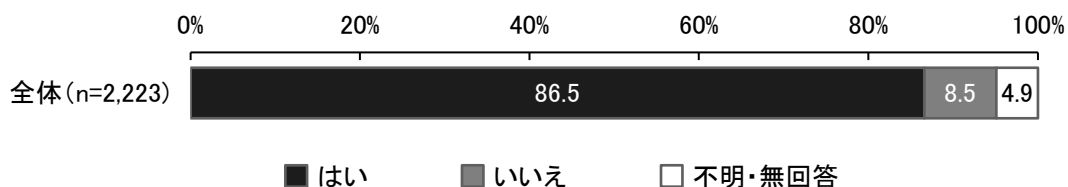




【(6)で「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」または「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」に○を付けた方】

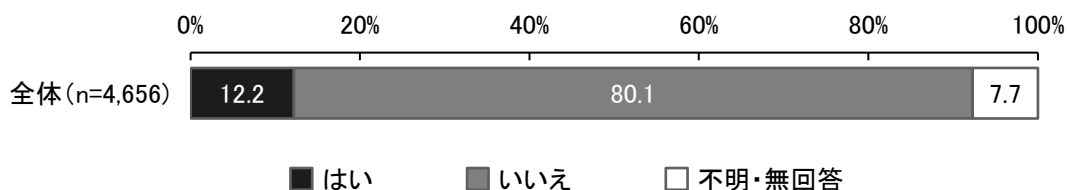
② 毎日入れ歯の手入れをしていますか。(○は1つ)

毎日入れ歯の手入れをしているかについてみると、「はい」が86.5%、「いいえ」が8.5%となっています。



(7)6か月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか。(○は1つ) ※「低栄養状態」判定項目

6か月間で2~3kg以上の体重減少があったかについてみると、「はい」が12.2%、「いいえ」が80.1%となっています。

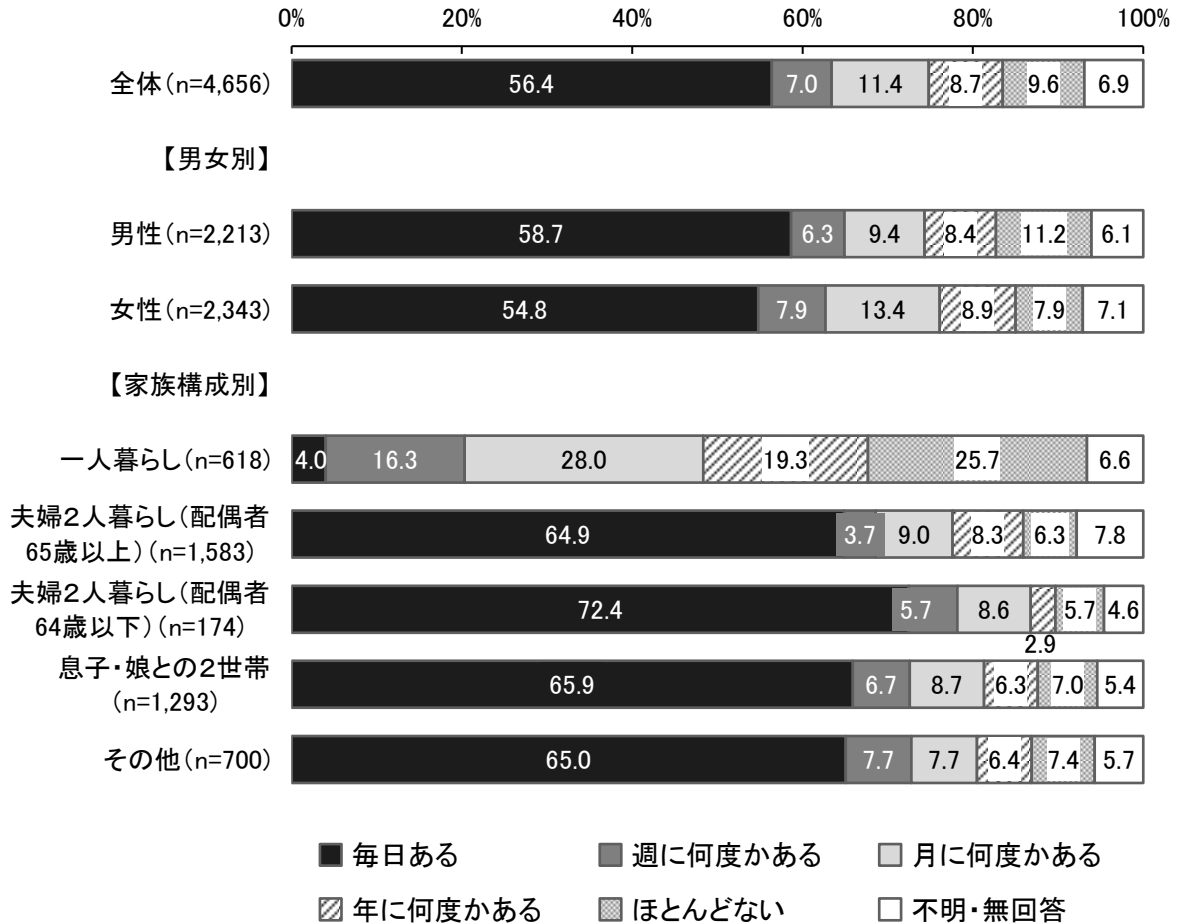


(8)どなたかと食事をとにもする機会がありますか。(〇は1つ)

誰かと食事をとにもする機会についてみると、「毎日ある」が56.4%と最も高く、次いで「月に何度かある」が11.4%となっています。

性別では、男性に比べて女性で「月に何度かある」が高くなっています。

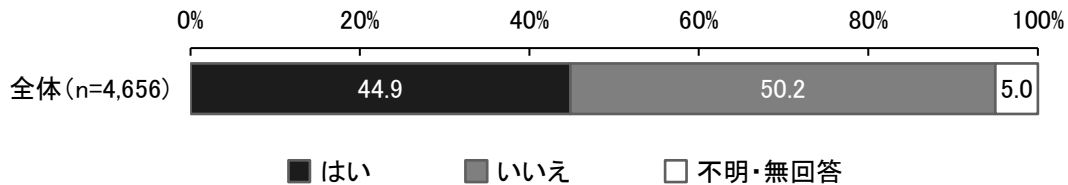
家族構成別では、1人暮らしでは「毎日ある」が低くなっており、「ほとんどない」が25.7%となっています。



## 5 毎日の生活について

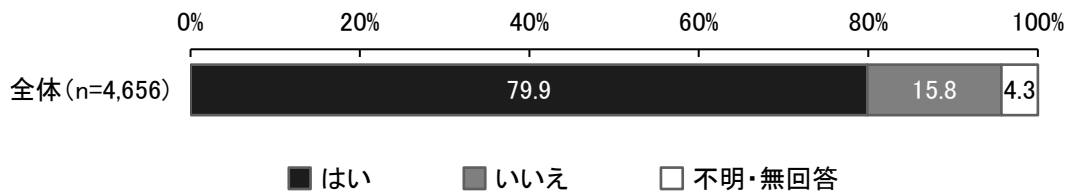
(1)物忘れが多いと感じますか。(○は1つ) ※「認知機能」判定項目

物忘れが多いと感じるかについてみると、「はい」が44.9%、「いいえ」が50.2%となっています。



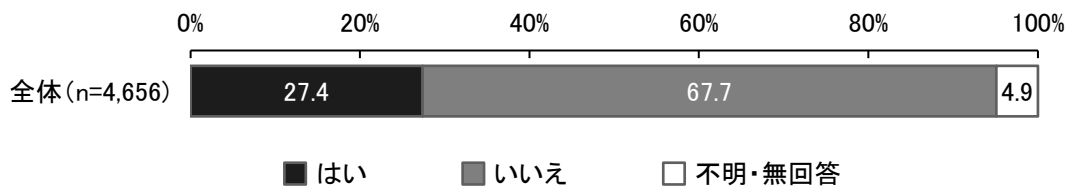
(2)自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(○は1つ)

自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているかについてみると、「はい」が79.9%、「いいえ」が15.8%となっています。



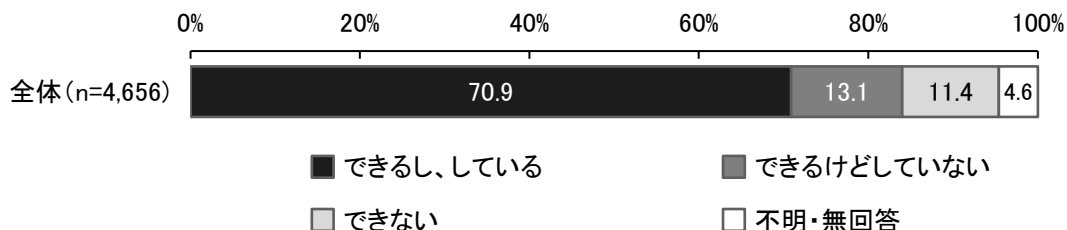
(3)今日が何月何日かわからない時がありますか。(○は1つ)

今日が何月何日かわからない時があるかについてみると、「はい」が27.4%、「いいえ」が67.7%となっています。



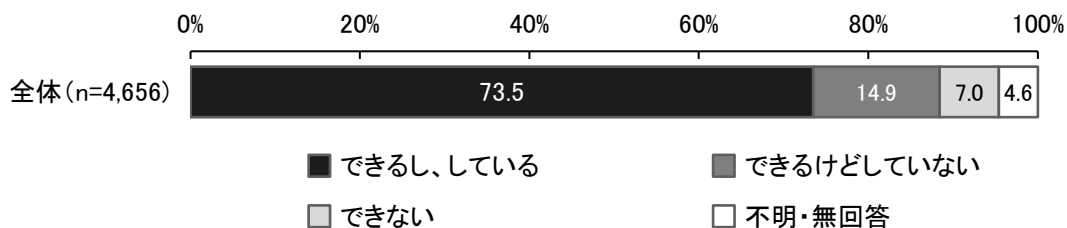
(4)バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)。(〇は1つ) ※「IADL」判定項目

バスや電車を使って1人で外出しているかについてみると、「できるし、している」が70.9%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が13.1%となっています。「できるし、している」と「できるけどしていない」を合わせた、『できる』人の割合は84.0%となっています。



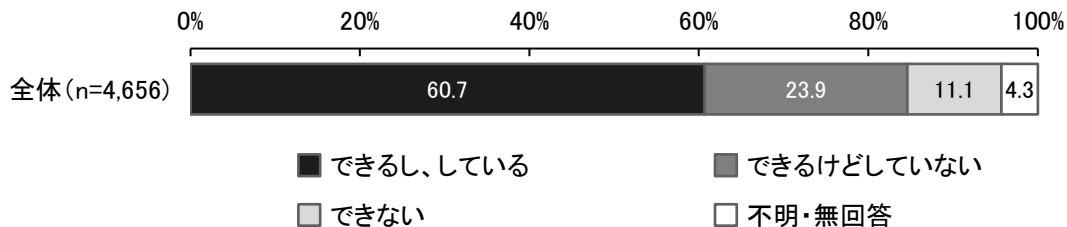
(5)自分で食品・日用品の買物をしていますか。(〇は1つ) ※「IADL」判定項目

自分で食品・日用品の買物をしているかについてみると、「できるし、している」が73.5%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が14.9%となっています。「できるし、している」と「できるけどしていない」を合わせた、『できる』人の割合は88.4%となっています。



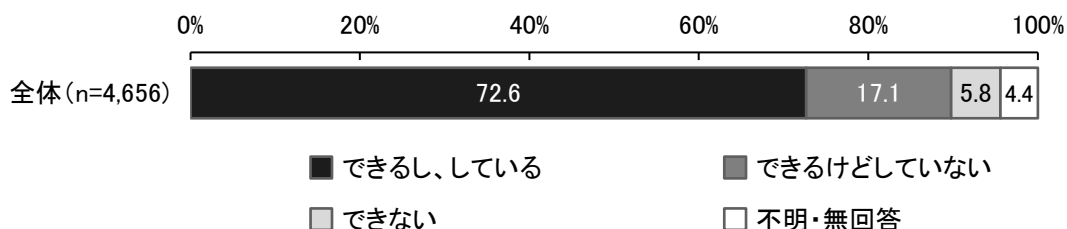
(6)自分で食事の用意をしていますか。(〇は1つ) ※「IADL」判定項目

自分で食事の用意をしているかについてみると、「できるし、している」が60.7%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が23.9%となっています。「できるし、している」と「できるけどしていない」を合わせた、『できる』人の割合は84.6%となっています。



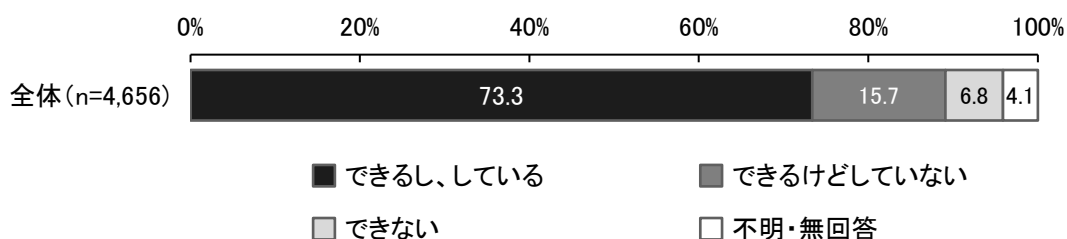
(7) 自分で請求書の支払いをしていますか。(○は1つ) ※「IADL」判定項目

自分で請求書の支払いをしているかについてみると、「できるし、している」が72.6%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が17.1%となっています。「できるし、している」と「できるけどしていない」を合わせた、『できる』人の割合は89.7%となっています。



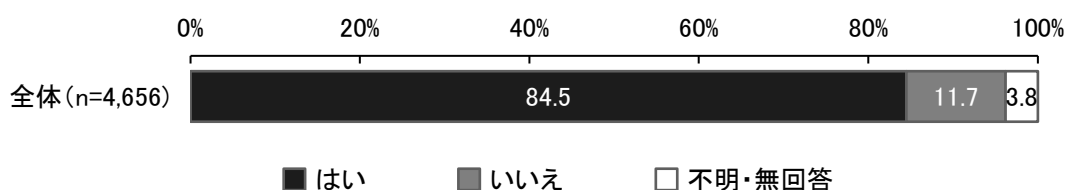
(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(○は1つ) ※「IADL」判定項目

自分で預貯金の出し入れをしているかについてみると、「できるし、している」が73.3%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が15.7%となっています。「できるし、している」と「できるけどしていない」を合わせた、『できる』人の割合は89.0%となっています。



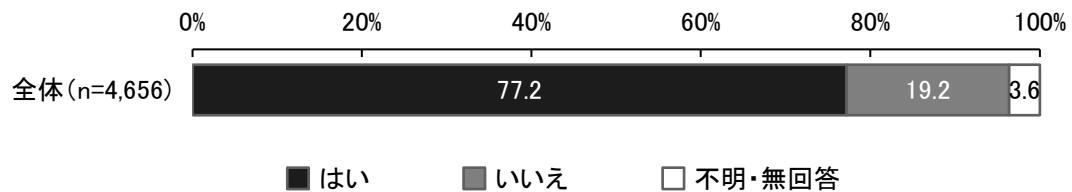
(9) 年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか。(○は1つ) ※「知的能動性」判定項目

年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けるかについてみると、「はい」が84.5%、「いいえ」が11.7%となっています。



(10)新聞を読んでいますか。(〇は1つ) ※「知的能動性」判定項目

新聞を読んでいるかについてみると、「はい」が77.2%、「いいえ」が19.2%となっています。



(11)本や雑誌を読んでいますか。(〇は1つ) ※「知的能動性」判定項目

本や雑誌を読んでいるかについてみると、「はい」が60.7%、「いいえ」が35.4%となっています。



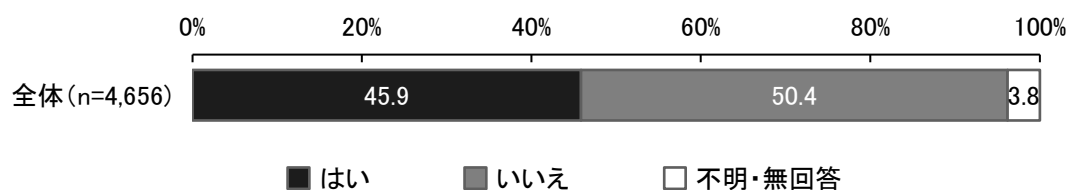
(12)健康についての記事や番組に関心がありますか。(〇は1つ) ※「知的能動性」判定項目

健康についての記事や番組に関心があるかについてみると、「はい」が84.1%、「いいえ」が12.2%となっています。



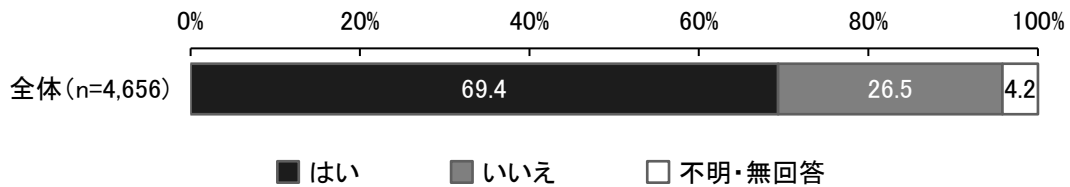
(13)友人の家を訪ねていますか。(〇は1つ) ※「社会的役割」判定項目

友人の家を訪ねているかについてみると、「はい」が45.9%、「いいえ」が50.4%となっています。



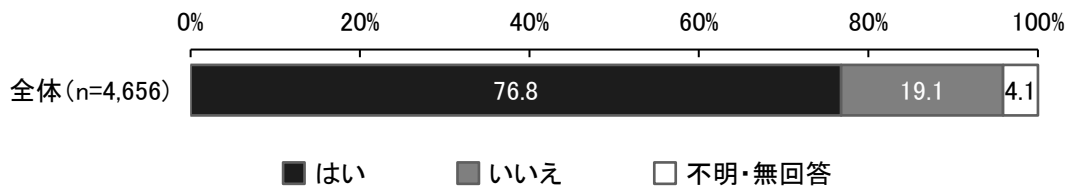
(14) 家族や友人の相談にのっていますか。(○は1つ) ※「社会的役割」判定項目

家族や友人の相談にのっているかについてみると、「はい」が69.4%、「いいえ」が26.5%となっています。



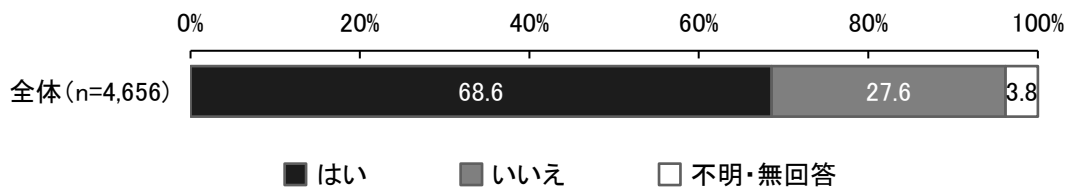
(15) 病人を見舞うことができますか。(○は1つ) ※「社会的役割」判定項目

病人を見舞うことができるかについてみると、「はい」が76.8%、「いいえ」が19.1%となっています。



(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか。(○は1つ) ※「社会的役割」判定項目

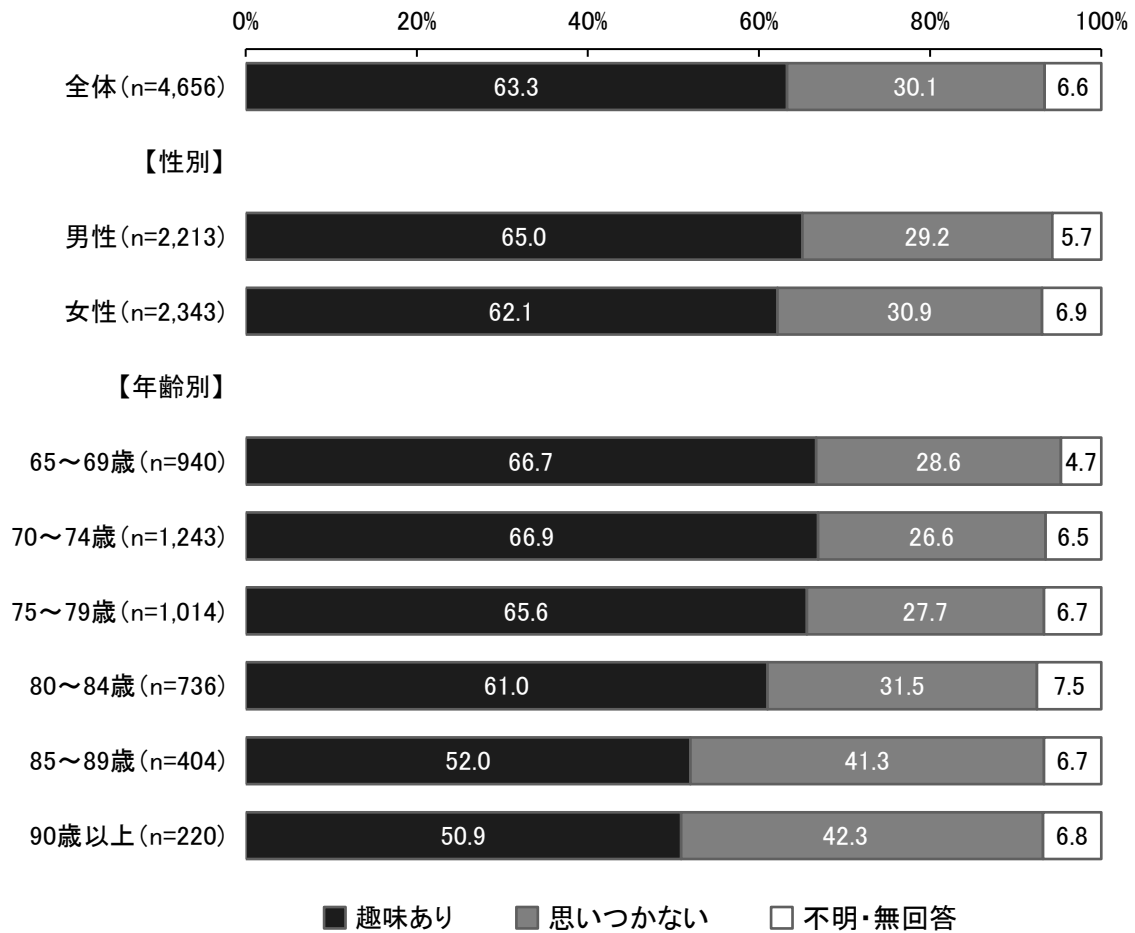
若い人に自分から話しかけることがあるかについてみると、「はい」が68.6%、「いいえ」が27.6%となっています。



(17)趣味はありますか。(〇は1つ)

趣味はあるかについてみると、「趣味あり」が 63.3%、「思いつかない」が 30.1%となっています。  
性別では、大きな差はありません。

年齢別では、年齢が上がるにつれて「趣味あり」の割合が低くなっています。



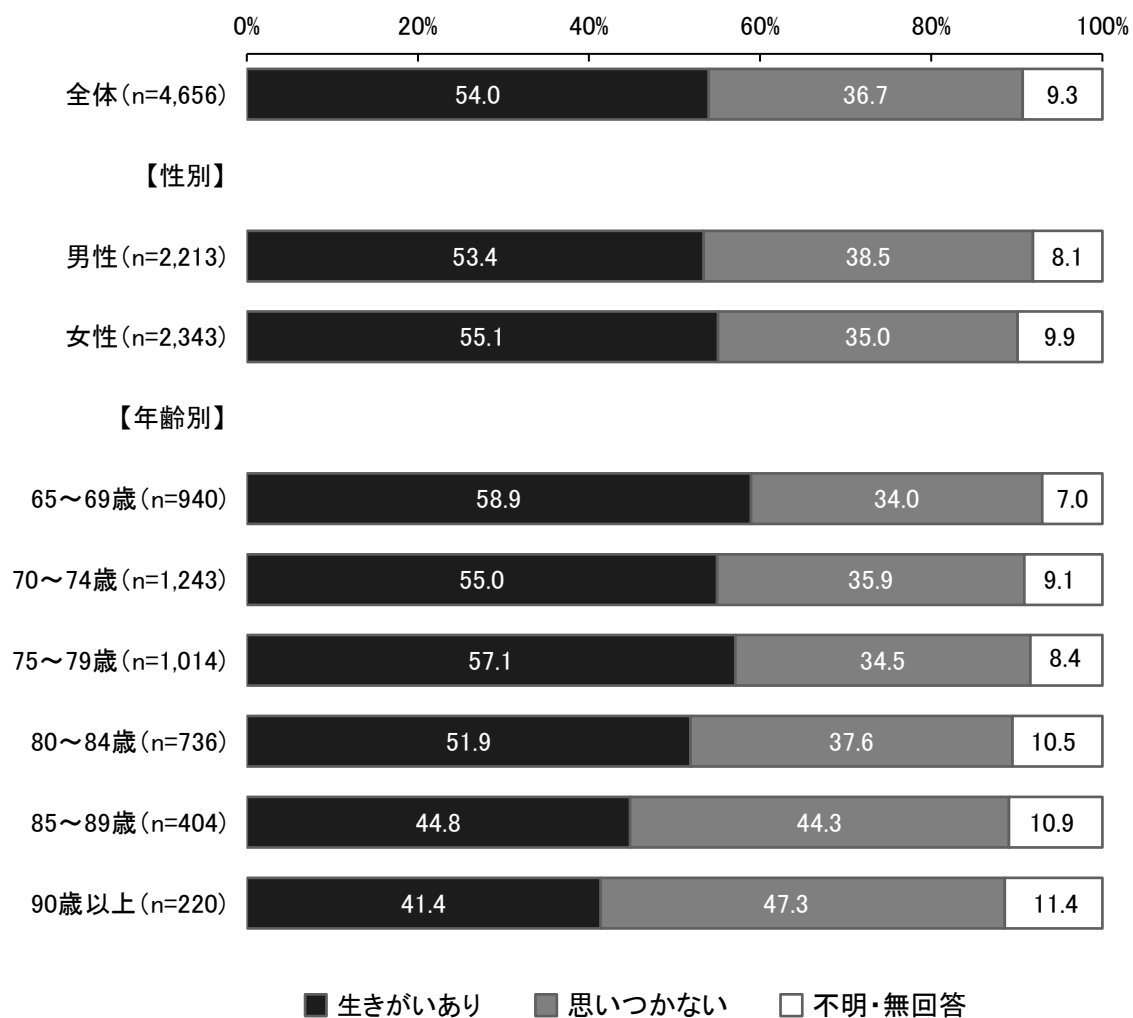


(18) 生きがいがありますか。(〇は1つ)

生きがいはあるかについてみると、「生きがいあり」が54.0%、「思いつかない」が36.7%となっています。

性別では、大きな差はありません。

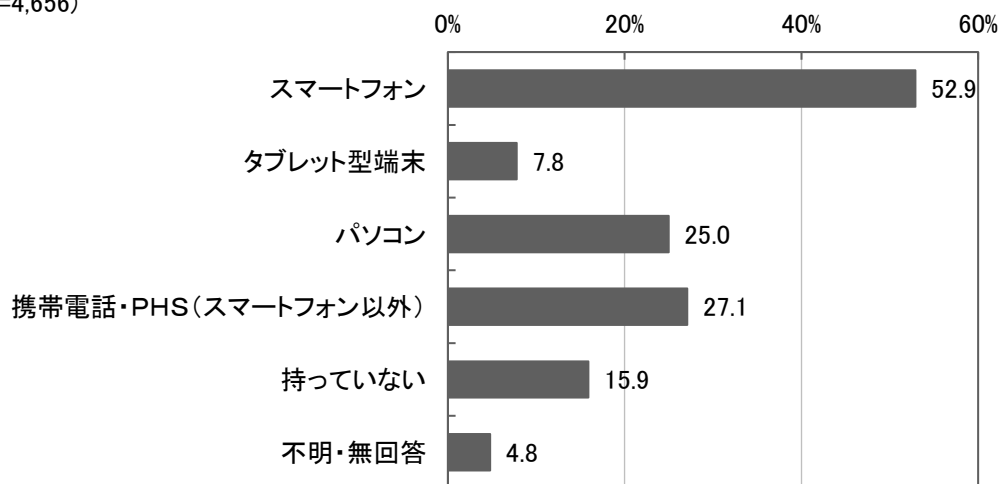
年齢別では、75歳以上で、年齢が上がるにつれて「生きがいあり」の割合が低くなっています。



(19)利用している通信機器について、次のような通信機器を持っていますか。(〇はいくつでも)

利用している通信機器についてみると、「スマートフォン」が52.9%と最も高く、次いで「携帯電話・PHS（スマートフォン以外）」が27.1%、「パソコン」が25.0%となっています。

全体(n=4,656)

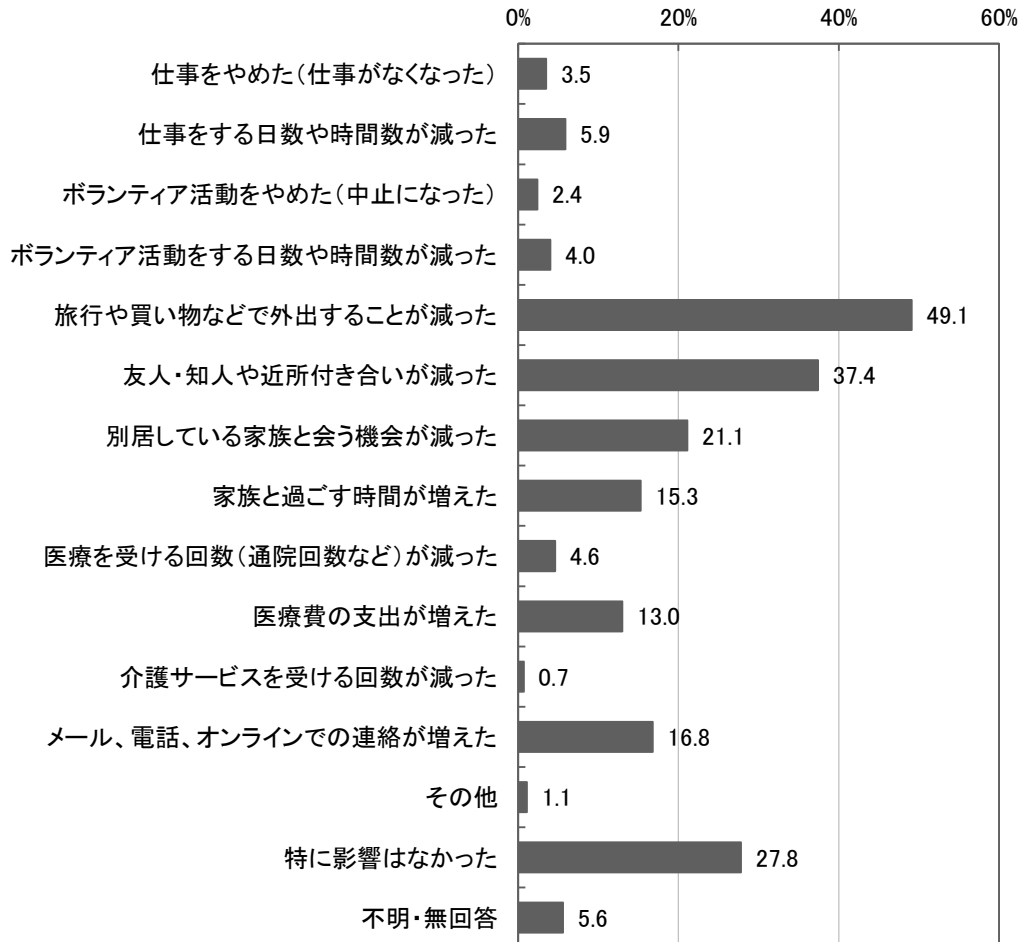


(20)新型コロナウイルス感染症が流行して以降、あなたの生活や心身の状態はどうか変わりましたか。

(○はいくつでも)

新型コロナウイルス感染症が流行して以降の状態の変化についてみると、「旅行や買い物などで外出することが減った」が49.1%と最も高く、次いで「友人・知人や近所付き合いが減った」が37.4%、「特に影響はなかった」が27.8%となっています。

全体(n=4,656)



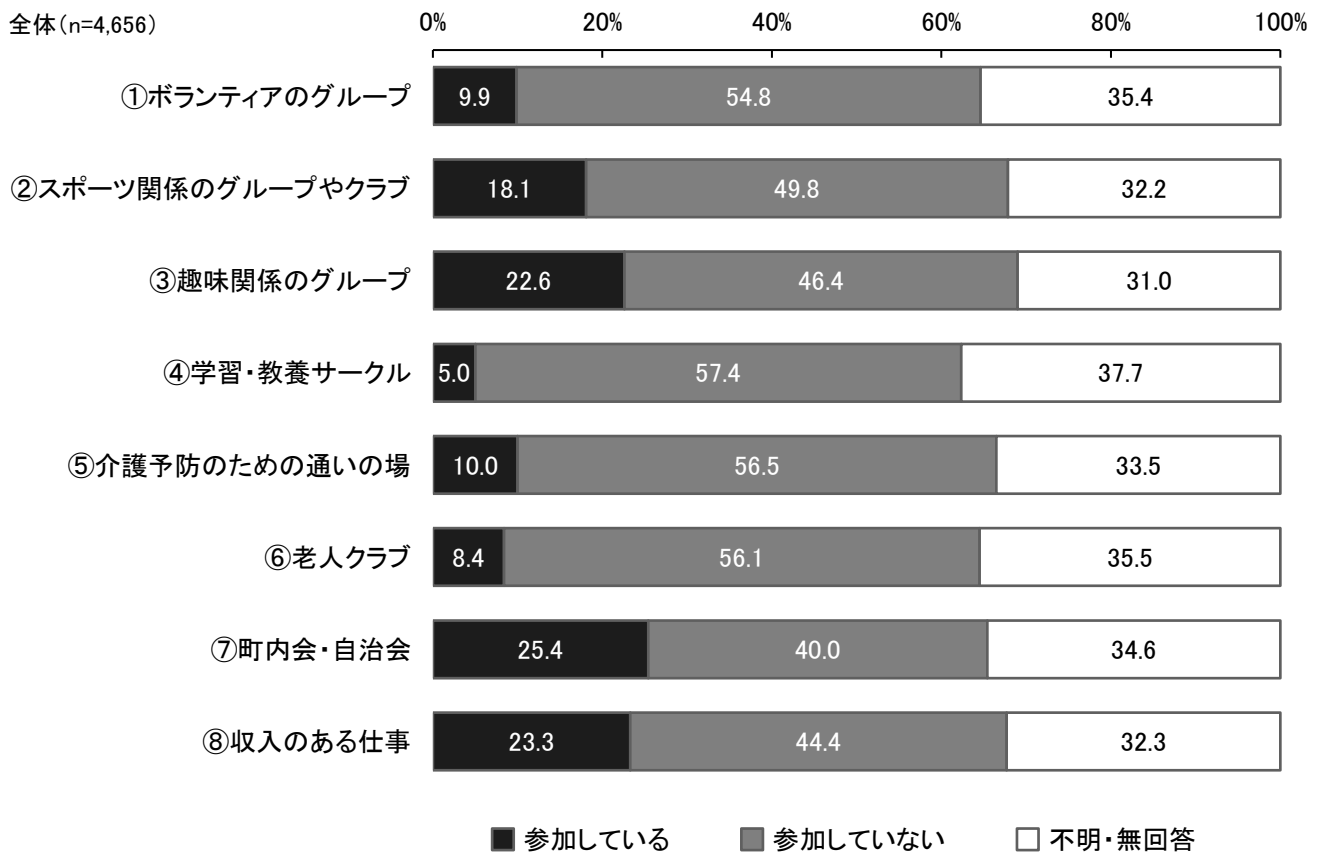
## 6 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。(①～⑧についてそれぞれ〇は1つ)

### 【参加状況】

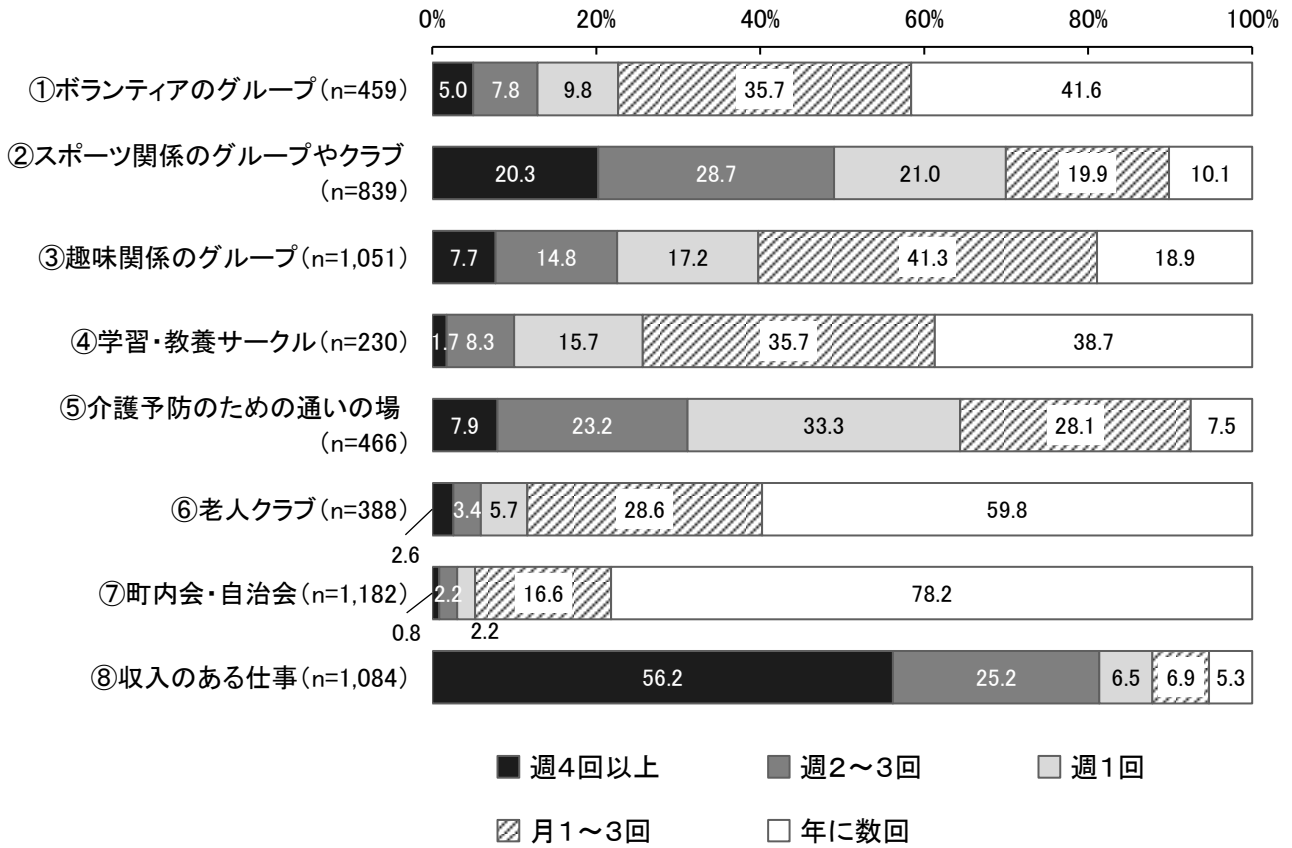
本設問では、選択肢の「週4回以上」と「週2～3回」と「週1回」と「月1～3回」と「年に数回」を合わせて『参加している』と表現しています。

会・グループ等への参加状況を見ると、『参加している』割合が高いものは、⑦町内会・自治会、⑧収入のある仕事、③趣味関係のグループなどとなっています。



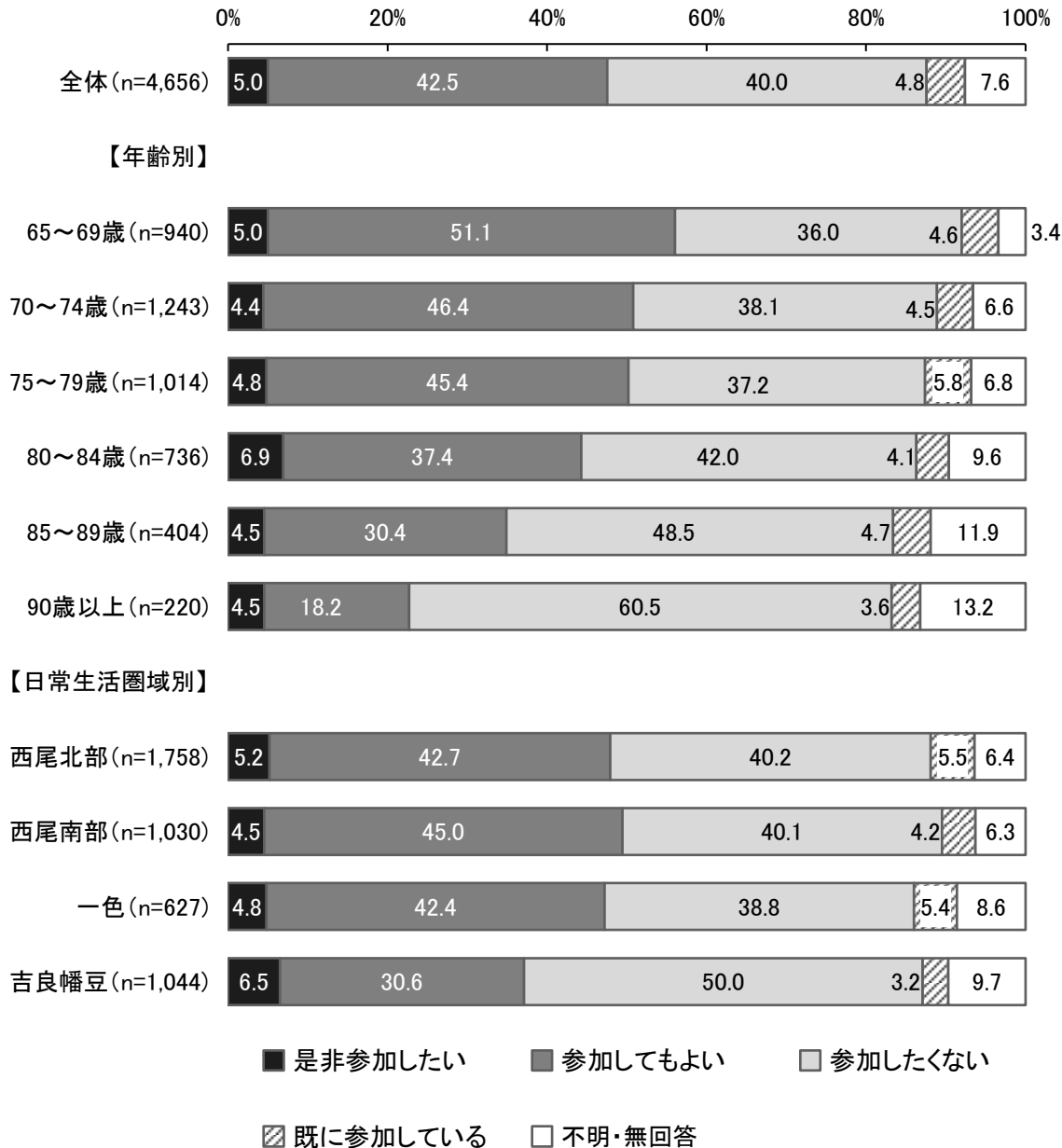
【参加頻度】 ※各会・グループに『参加している』人のみの集計

会・グループ等への参加頻度をみると、⑧収入のある仕事では参加頻度が「週4日以上」が56.2%と最も高くなっています。⑦町内会・自治会、⑥老人クラブでは参加頻度が「年に数回」が50%を超え、高くなっています。



(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)

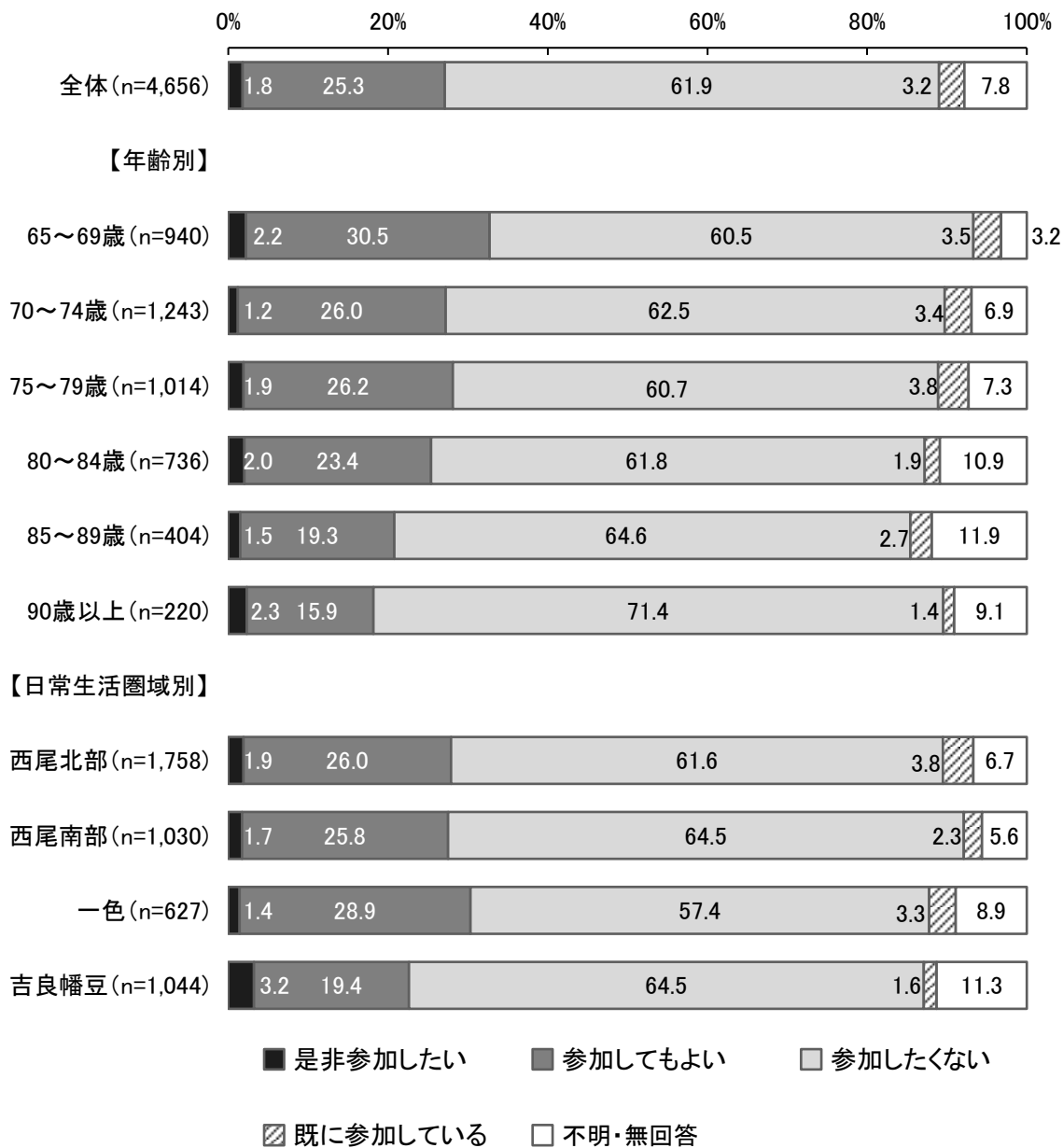
健康づくり活動や趣味等のグループ活動に参加者として参加してみたいと思うかについてみると、「参加してもよい」が42.5%と最も高く、次いで「参加したくない」が40.0%となっています。「是非参加したい」と「参加してもよい」を合わせた、『参加意向がある』人の割合は47.5%となっています。年齢別では、年齢が上がるにつれて『参加意向がある』人の割合が低くなっています。日常生活圏域別では、吉良幡豆圏域で『参加意向がある』人の割合が低くなっています。



(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。  
(〇は1つ)

健康づくり活動や趣味等のグループ活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思うかについてみると、「参加したくない」が61.9%と最も高く、次いで「参加してもよい」が25.3%となっています。「是非参加したい」と「参加してもよい」を合わせた『参加意向がある』人の割合は、27.1%となっています。

年齢別では、75歳以上で年齢が上がるにつれて『参加意向がある』人の割合が低くなっています。日常生活圏域別では、吉良幡豆圏域で『参加意向がある』人の割合が低くなっています。



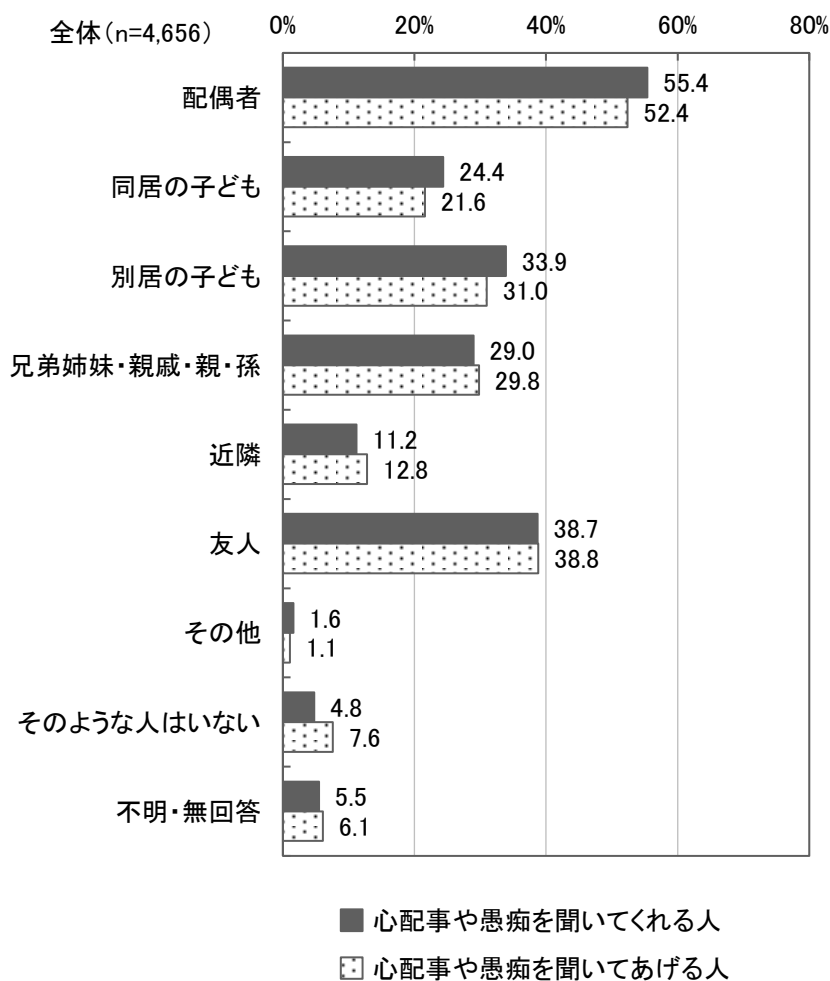
## 7 たすけあいについて

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(○はいくつでも)

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人(○はいくつでも)

心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人についてみると、「配偶者」が55.4%と最も高く、次いで「友人」が38.7%、「別居の子ども」が33.9%となっています。

心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人についてみると、「配偶者」が52.4%と最も高く、次いで「友人」が38.8%、「別居の子ども」が31.0%となっています。



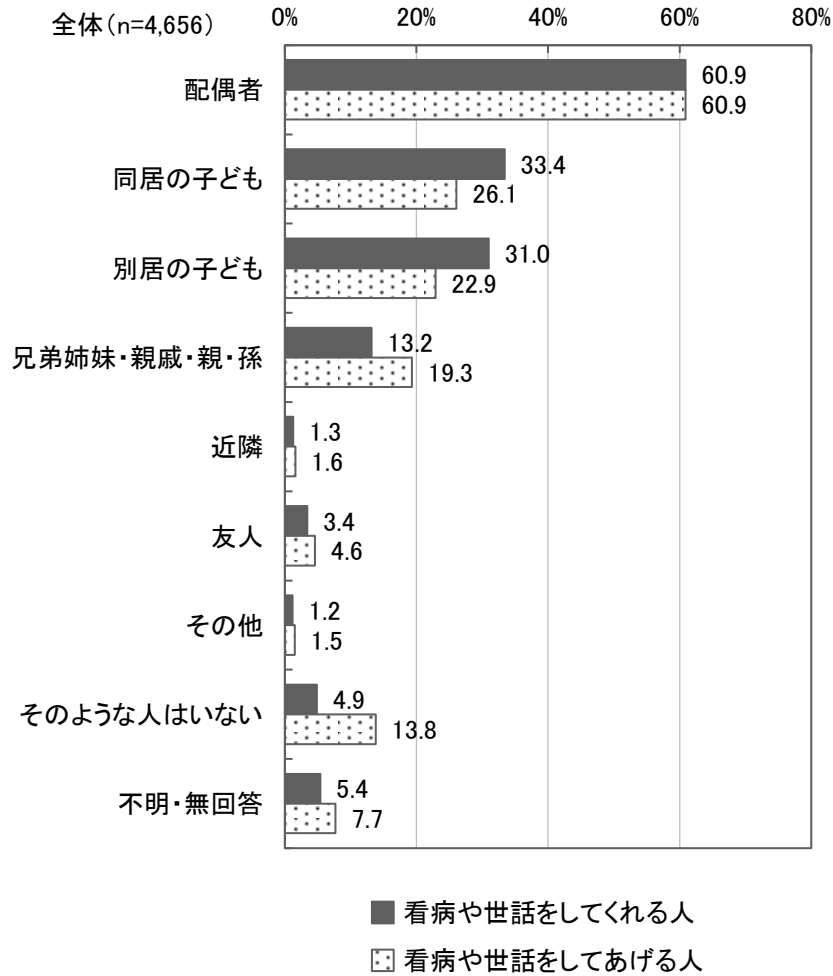


(3)あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(○はいくつでも)

(4)反対に、看病や世話をしあげる人(○はいくつでも)

病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人についてみると、「配偶者」が60.9%と最も高く、次いで「同居の子ども」が33.4%、「別居の子ども」が31.0%となっています。

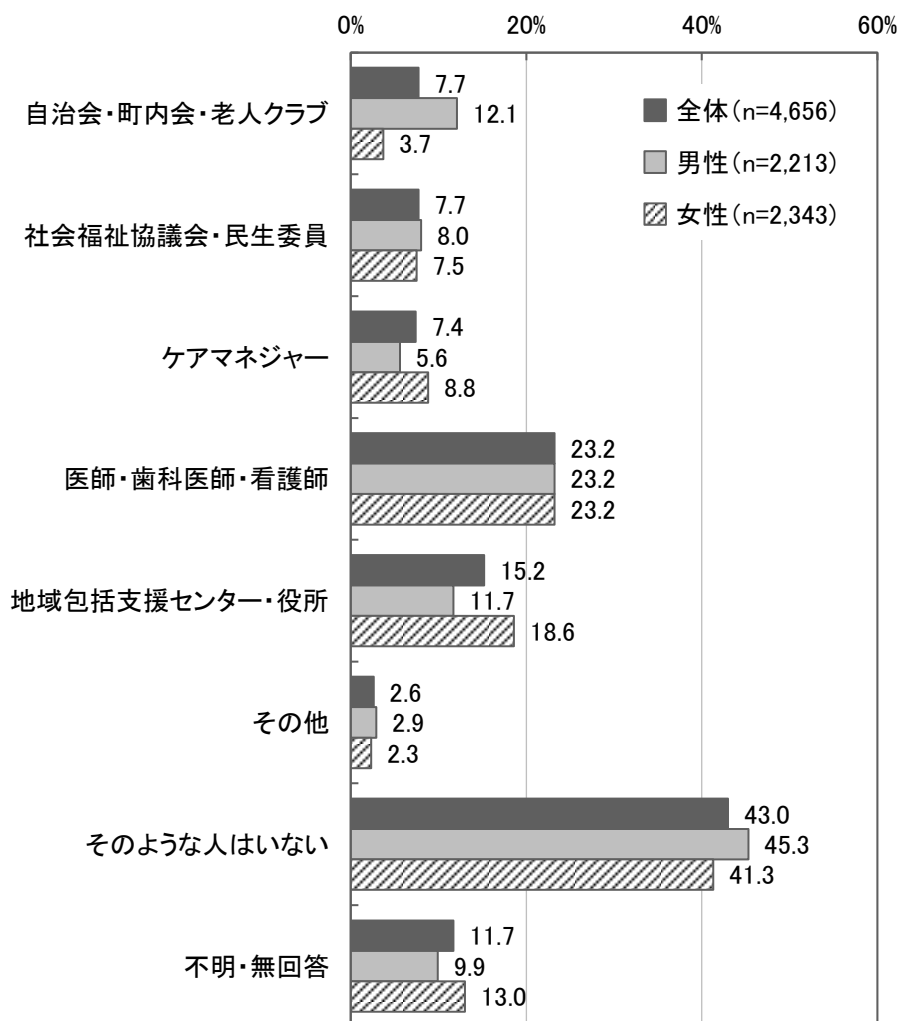
看病や世話をしあげる人についてみると、「配偶者」が60.9%と最も高く、次いで「同居の子ども」が26.1%、「別居の子ども」が22.9%となっています。



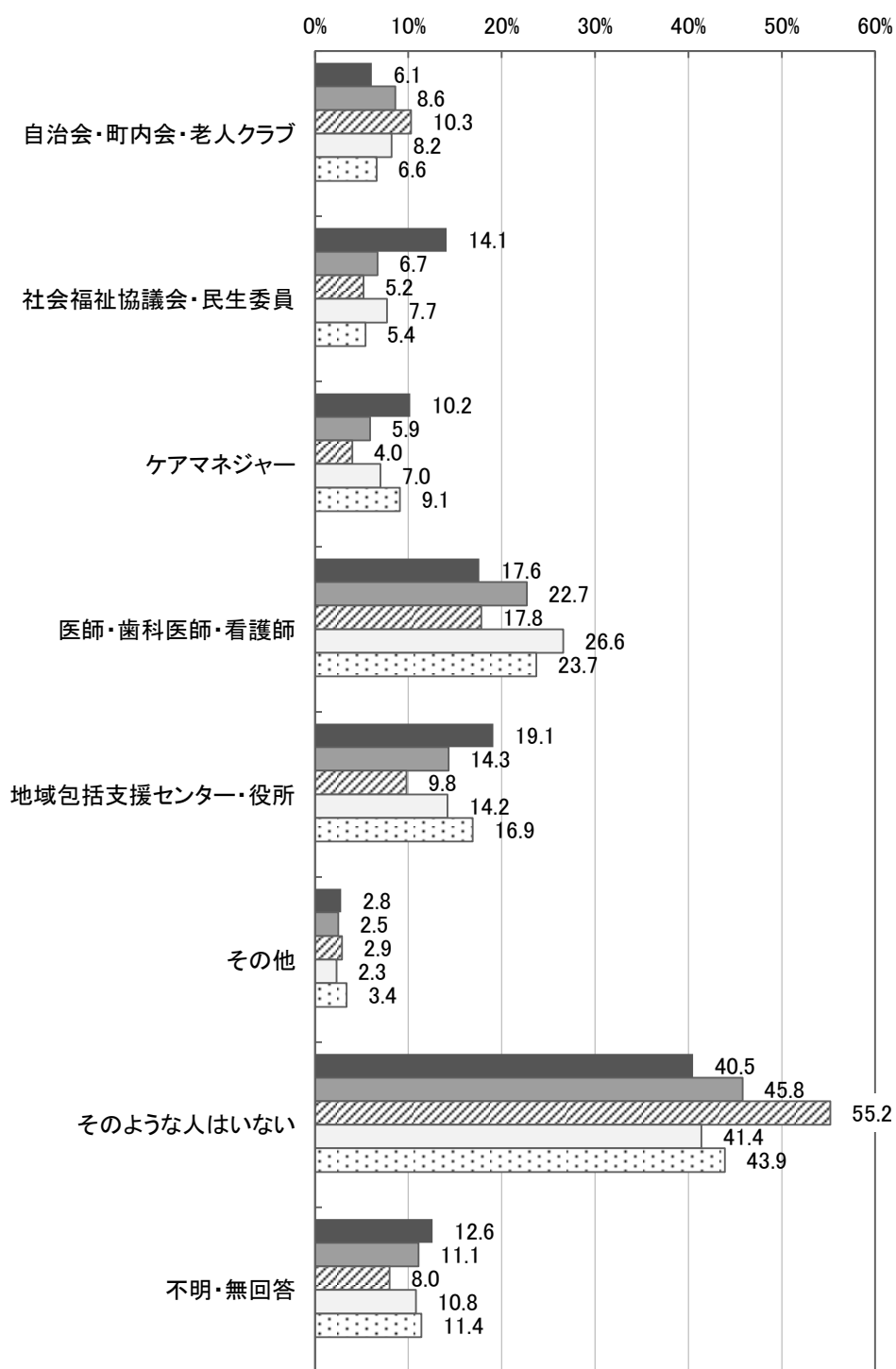
(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。(〇はいくつでも)

家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手についてみると、「そのような人はいない」が43.0%と最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が23.2%、「地域包括支援センター・役所」が15.2%となっています。

性別では、女性に比べて男性で「自治会・町内会・老人クラブ」「そのような人はいない」が高くなっており、男性に比べて女性で「地域包括支援センター・役所」「ケアマネジャー」が高くなっています。



家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手について、家族構成別では、1人暮らしで「社会福祉協議会・民生委員」「ケアマネジャー」「地域包括支援センター・役所」が高くなっています。

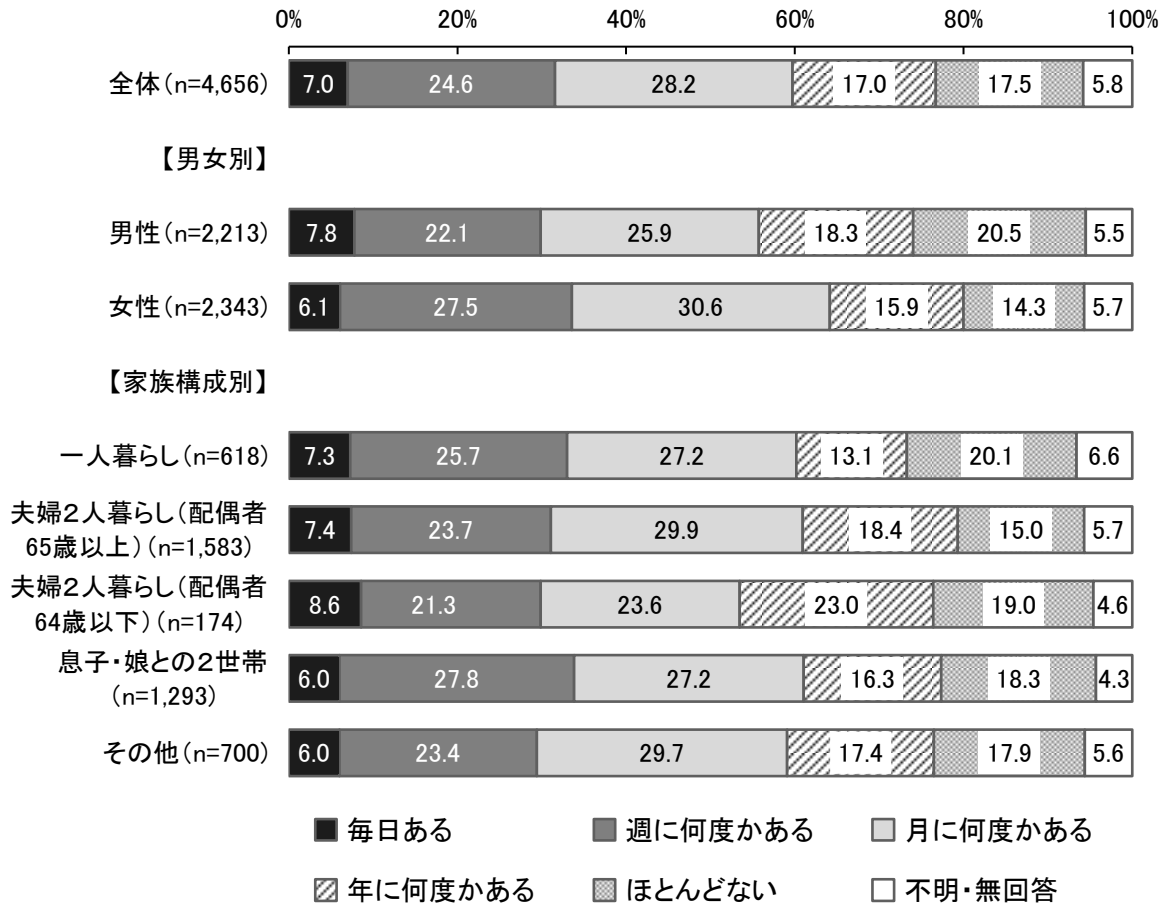


- 一人暮らし (n=618)
- 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上) (n=1,583)
- ▨ 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) (n=174)
- 息子・娘との2世帯 (n=1,293)
- ▤ その他 (n=700)

(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(〇は1つ)

友人・知人と会う頻度についてみると、「月に何度かある」が28.2%と最も高く、次いで「週に何度かある」が24.6%となっています。

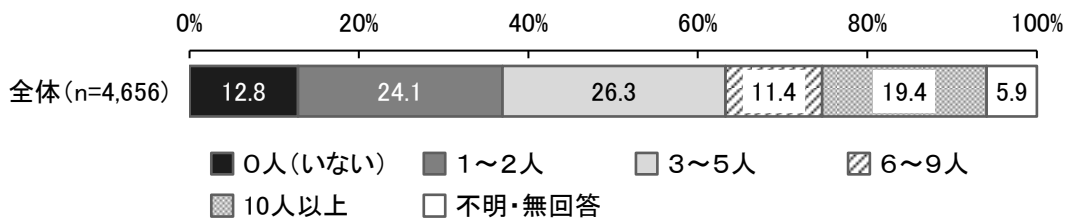
性別では、男性に比べて女性で「週に何度かある」「月に何度かある」割合が高くなっています。家族構成別では、1人暮らしで「ほとんどない」割合がやや高くなっています。



(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。(〇は1つ)

※同じ人には何度会っても1人と数えることとします。

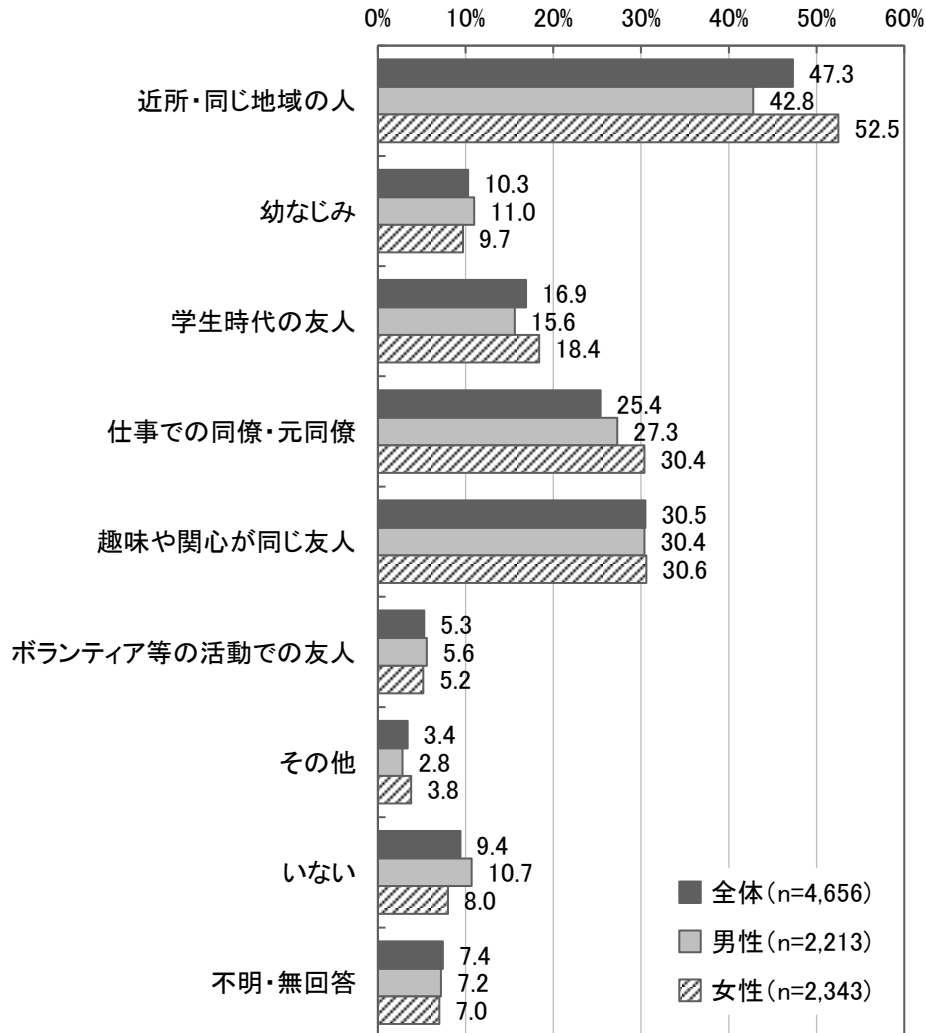
この1か月間に会った友人・知人の人数についてみると、「3～5人」が26.3%と最も高く、次いで「1人～2人」が24.1%となっています。



(8)よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(〇はいくつでも)

よく会う友人・知人との関係についてみると、「近所・同じ地域の人」が47.3%と最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が30.5%、「仕事での同僚・元同僚」が25.4%となっています。

性別では、男性に比べて女性で「近所・同じ地域の人」の割合がとくに高くなっています。

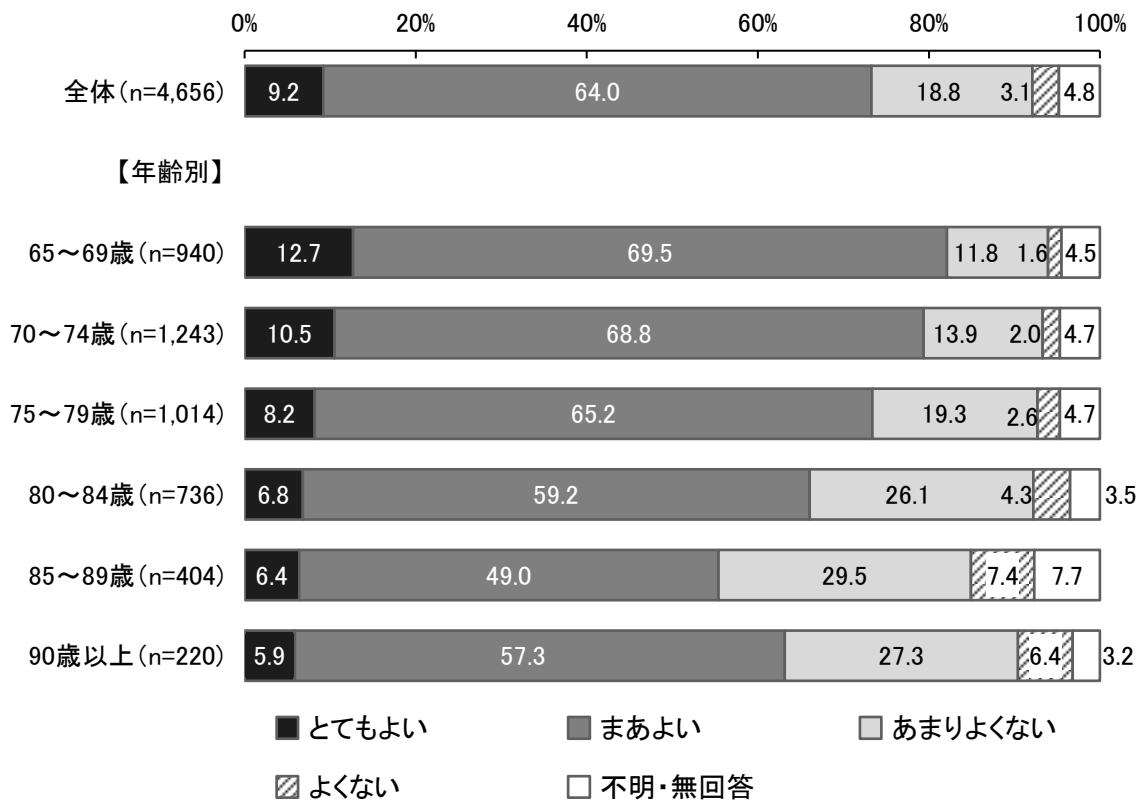


## 8 健康について

(1)現在のあなたの健康状態はいかがですか。(〇は1つ)

健康状態についてみると、「まあよい」が64.0%と最も高く、次いで「あまりよくない」が18.8%となっています。「とてもよい」と「まあよい」を合わせた、『健康状態がよい』人の割合は73.2%となっています。

年齢別では、年齢が上がるにつれて『健康状態がよい』人の割合が低くなっていますが、90歳以上で『健康状態がよい』人の割合が高くなっています。

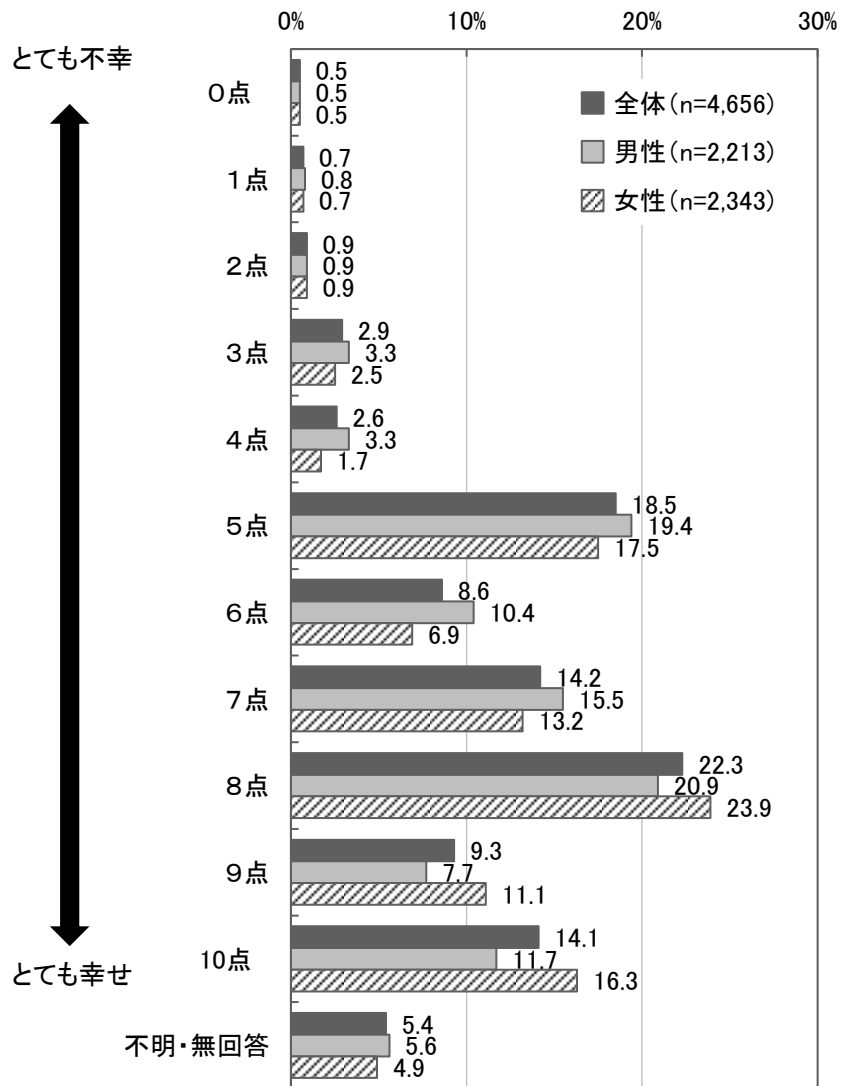


(2)あなたは、現在どの程度幸せですか。(〇は1つ)

※「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください。

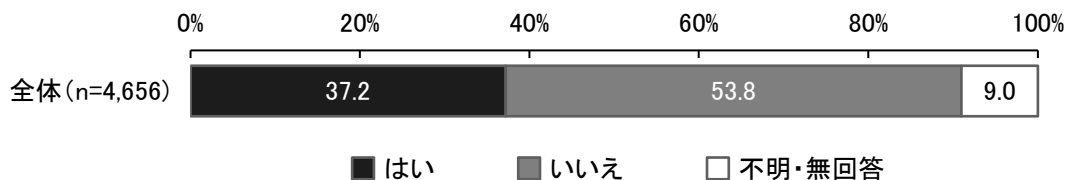
現在の幸福度についてみると、「8点」が22.3%と最も高く、次いで「5点」が18.5%、「10点」が14.1%となっています。

性別では、男性に比べて女性で「8点」以上の割合が高くなっています。



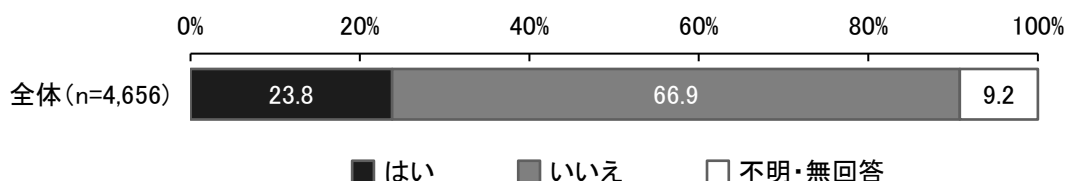
(3)この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(〇は1つ)  
 ※「うつ傾向」判定項目

この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについてみると、「はい」が37.2%、「いいえ」が53.8%となっています。



(4)この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(〇は1つ) ※「うつ傾向」判定項目

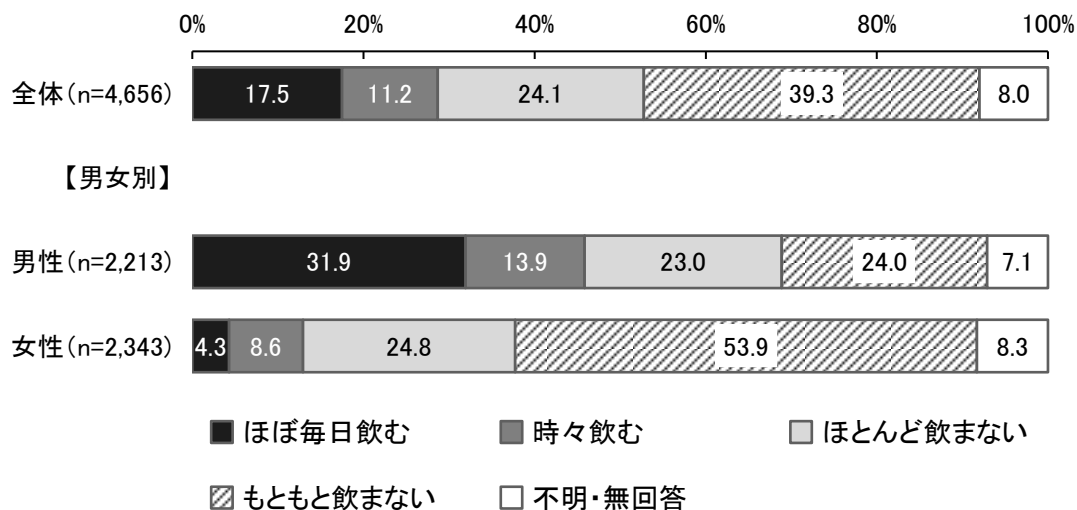
この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかについてみると、「はい」が23.8%、「いいえ」が66.9%となっています。



(5)お酒は飲みますか。(〇は1つ)

飲酒についてみると、「もともと飲まない」が39.3%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない」が24.1%となっています。

性別では、女性に比べて男性で「ほぼ毎日飲む」「時々飲む」が高くなっています。

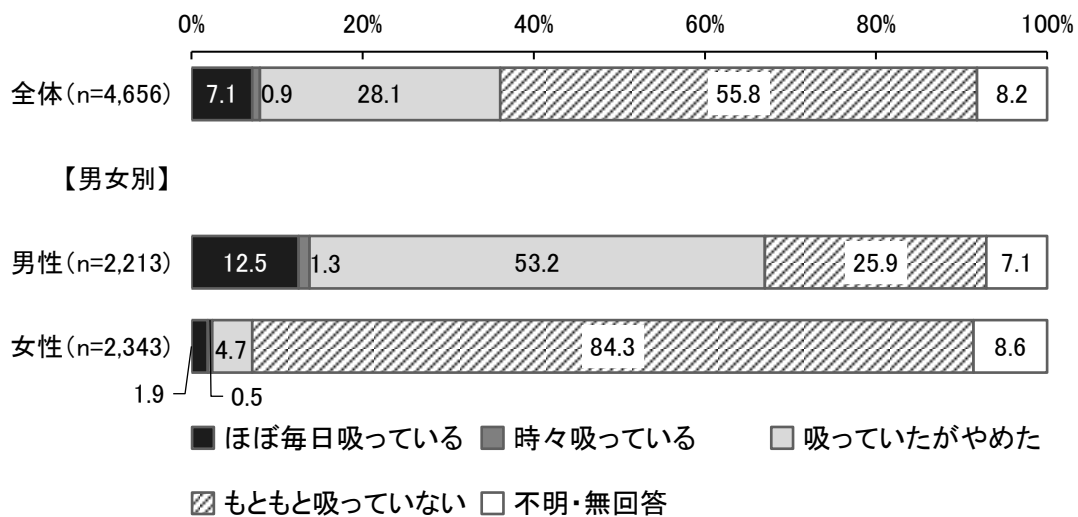




(6) タバコは吸っていますか。(〇は1つ)

喫煙についてみると、「もともと吸っていない」が55.8%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」が28.1%となっています。

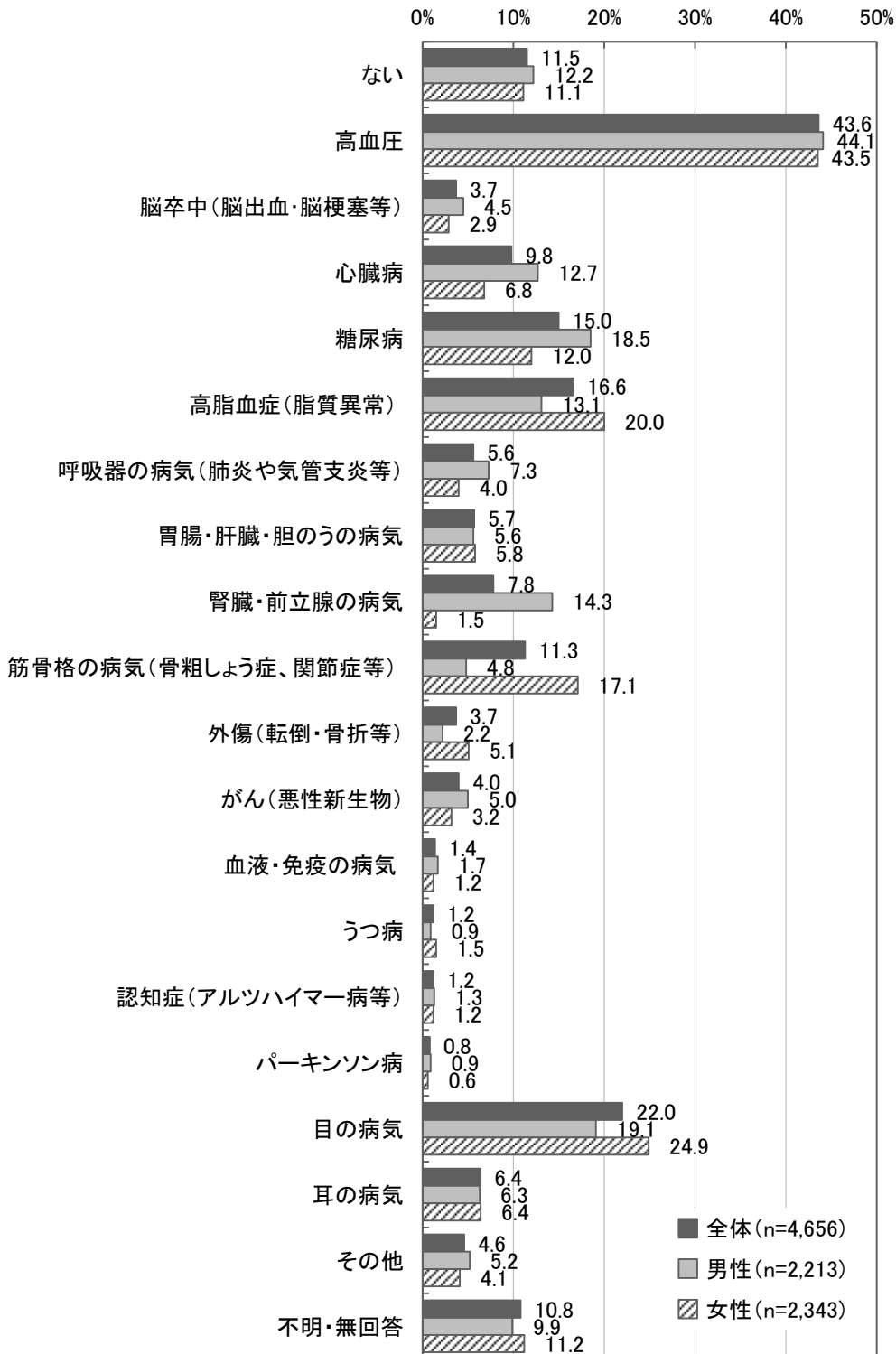
性別では、女性に比べて男性で「ほぼ毎日吸っている」「吸っていたがやめた」が高くなっています。



(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(〇はいくつでも)

現在治療中、または後遺症のある病気についてみると、「高血圧」が43.6%と最も高く、次いで「目の病気」が22.0%、「高脂血症（脂質異常）」が16.6%となっています。

性別では、女性に比べて男性で「腎臓・前立腺の病気」「糖尿病」「心臓病」などが高くなっており、男性に比べて女性で「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」「高脂血症（脂質異常）」「目の病気」などが高くなっていきます。

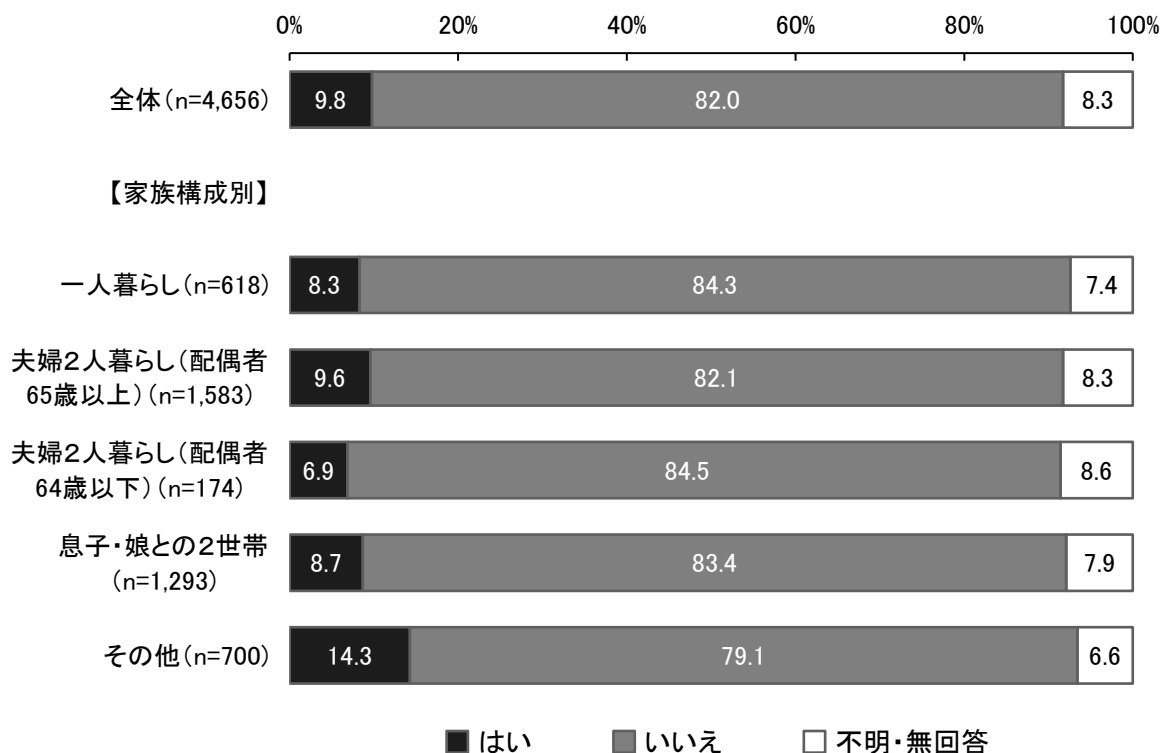


## 9 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(〇は1つ)

認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいるかについてみると、「はい」が9.8%、「いいえ」が82.0%となっています。

家族構成別では、その他で「はい」が14.3%とやや高くなっています。

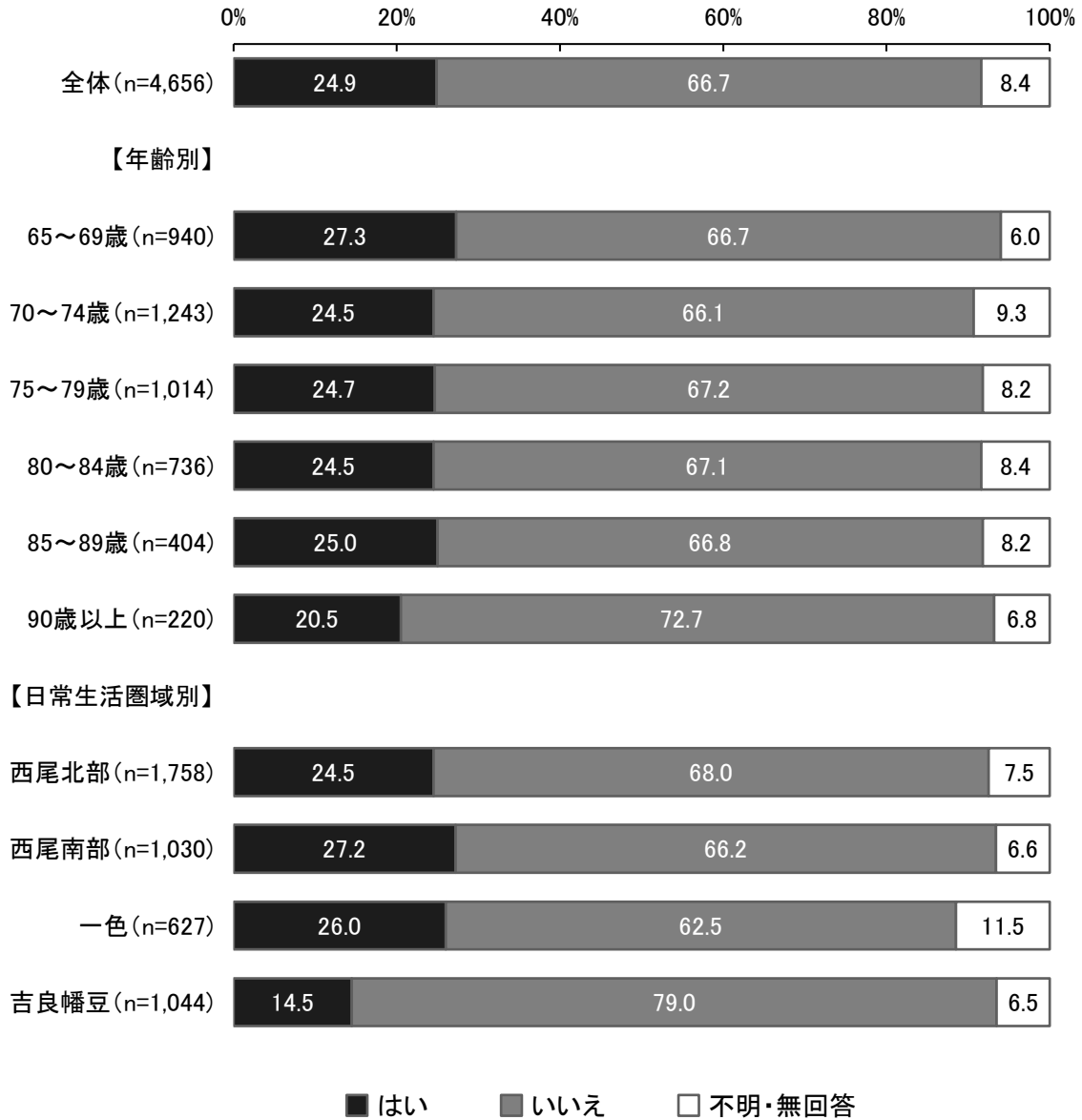


(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(〇は1つ)

認知症に関する相談窓口を知っているかについてみると、「はい」が24.9%、「いいえ」が66.7%となっています。

年齢別では、90歳以上で「いいえ」が高くなっています。

日常生活圏域別では、吉良幡豆圏域で「いいえ」が高くなっています。

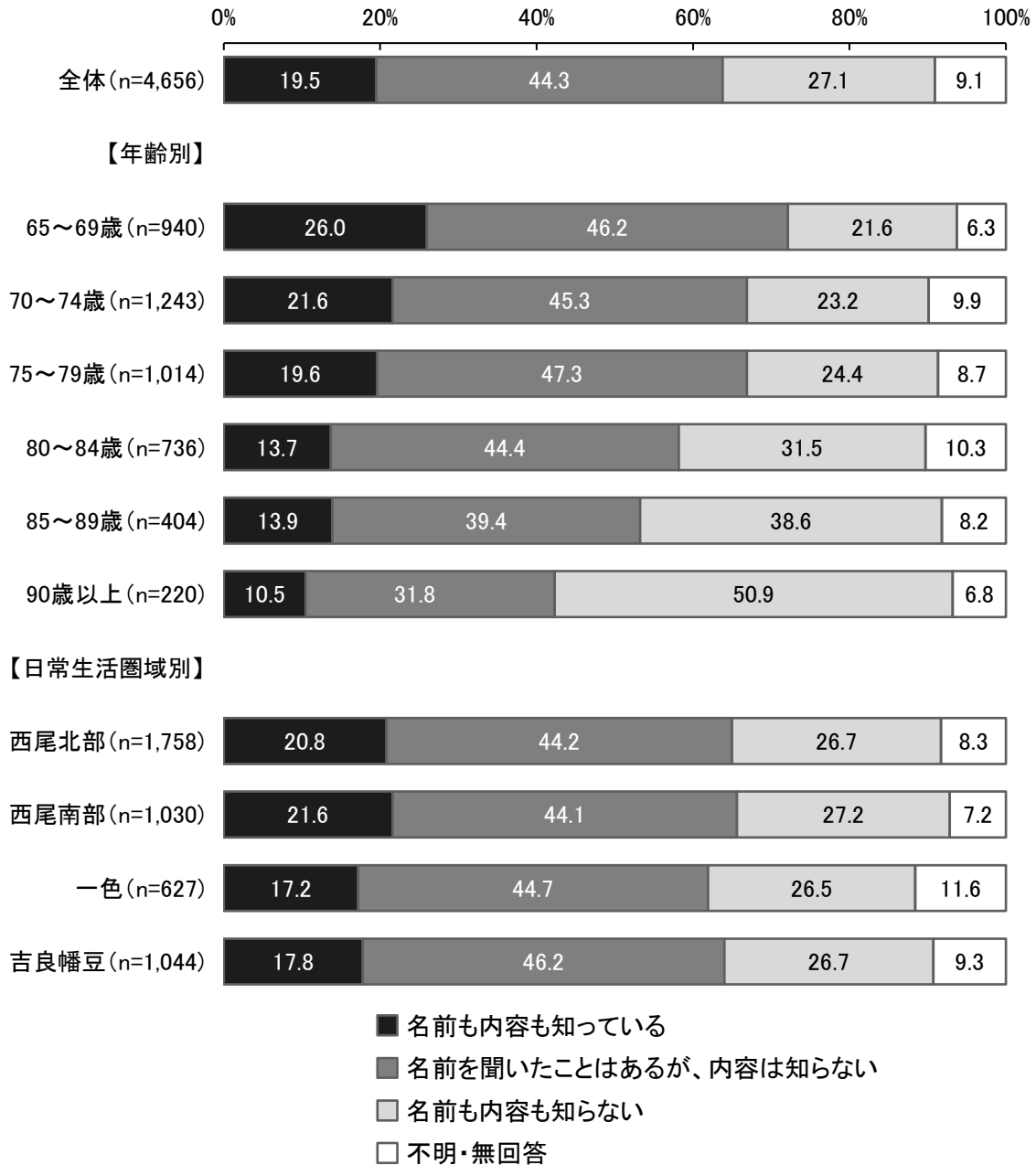


(3) 成年後見制度について知っていますか。(○は1つ)

成年後見制度を知っているかについてみると、「名前を聞いたことはあるが、内容は知らない」が44.3%と最も高く、次いで「名前も内容も知らない」が27.1%となっています。

年齢別では、年齢が上がるにつれて「名前も内容も知らない」が高くなっています。

圏域別では、西尾北部圏域、西尾南部圏域で「名前も内容も知っている」がやや高くなっています。

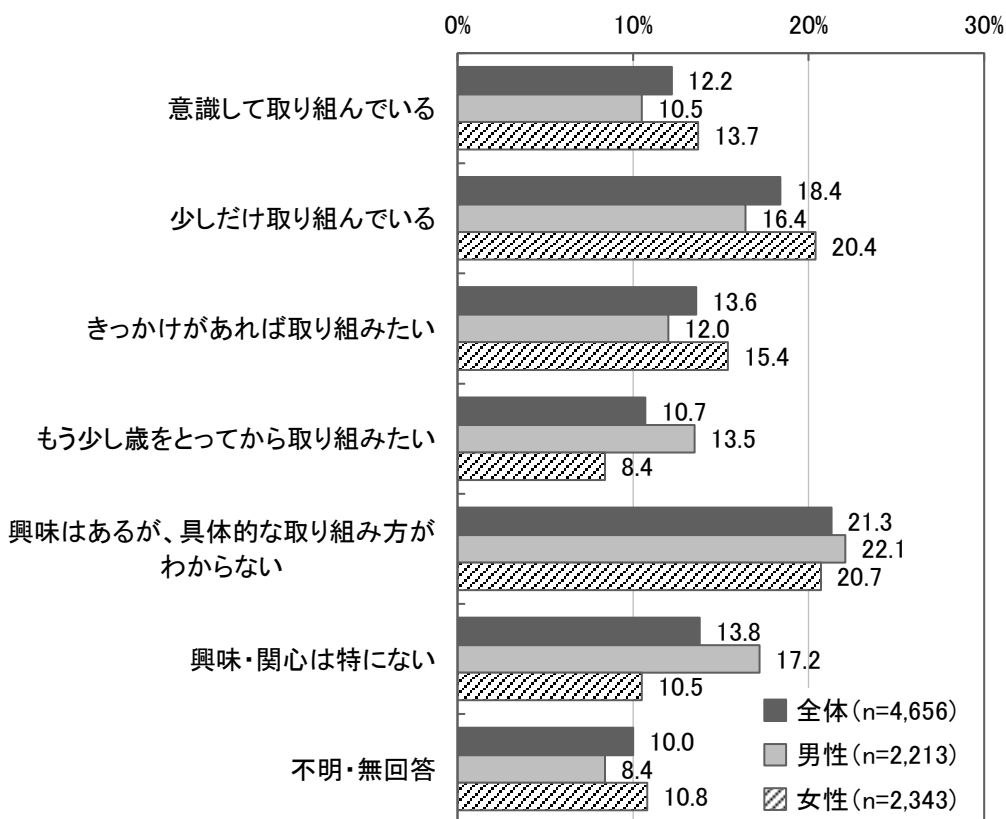


## 10 介護保険や高齢者福祉施策について

(1)あなたは現在、介護予防に取り組んでいますか。(〇は1つ)

現在、介護予防に取り組んでいるかについてみると、「興味はあるが、具体的な取り組み方がわからない」が21.3%と最も高く、次いで「少しだけ取り組んでいる」が18.4%、「興味・関心は特にない」が13.8%となっています。「意識して取り組んでいる」と「少しだけ取り組んでいる」を合わせた、『介護予防に取り組んでいる』人の割合は全体で30.6%となっています。

性別では、『介護予防に取り組んでいる』人の割合は男性で26.9%、女性で34.1%となっており、男性に比べて女性で『介護予防に取り組んでいる』人の割合が高くなっています。なお、女性に比べて男性で「興味・関心は特にない」が高くなっています。

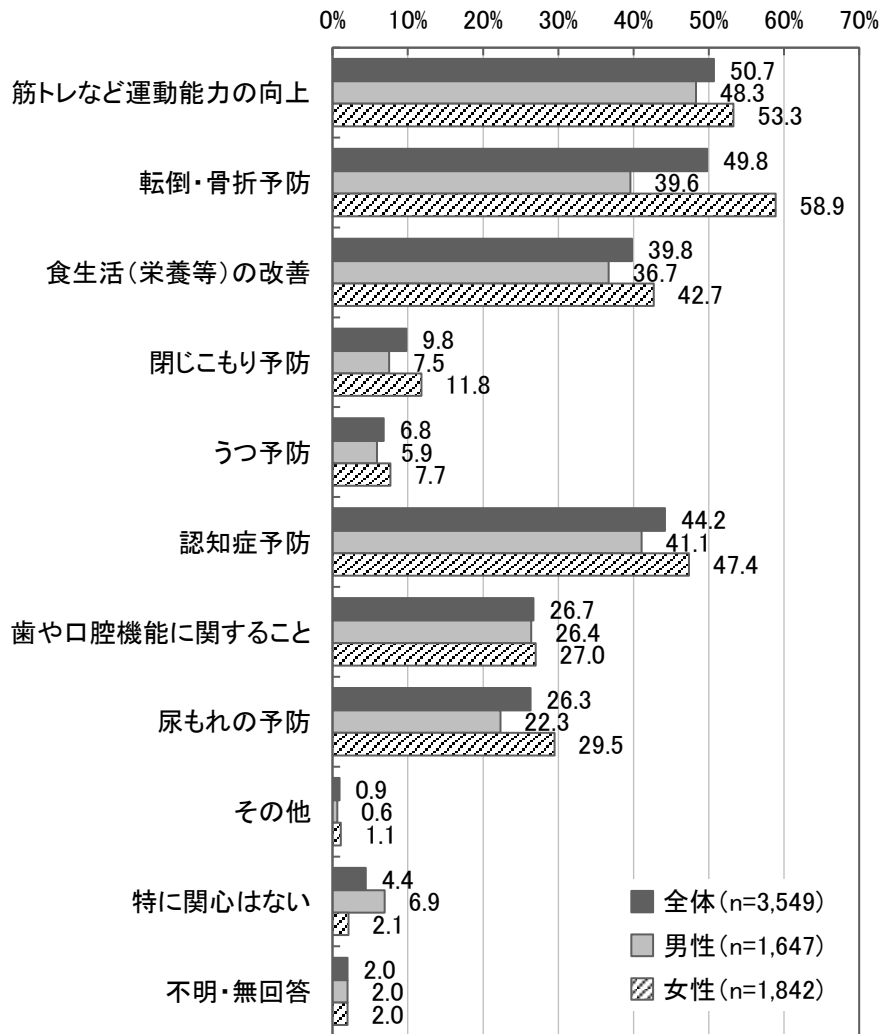


【(1)で「興味・関心は特にない」以外に○を付けた方】

(2)介護予防に関して、関心のある事項は何ですか。(○はいくつでも)

介護予防に関して、関心のある事項についてみると、「筋トレなど運動能力の向上」が50.7%と最も高く、次いで「転倒・骨折予防」が49.8%、「認知症予防」が44.2%となっています。

性別では、男性に比べて女性で「転倒・骨折予防」「認知症予防」「食生活(栄養等)の改善」などが高くなっています。なお、「特に関心はない」以外のすべての項目で男性よりも女性が上回っています。

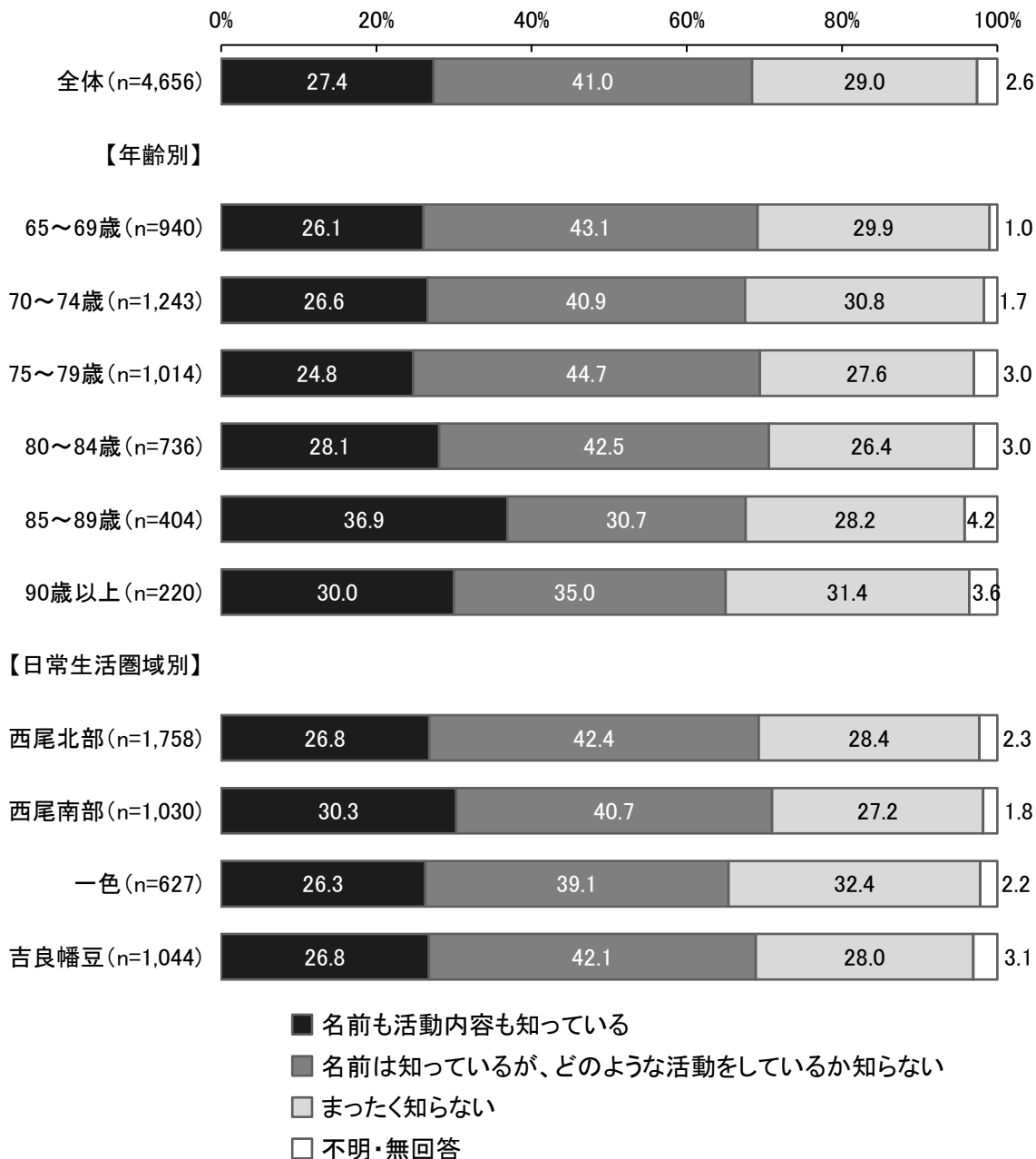


(3)あなたは、地域包括支援センターのことをご存知ですか。(〇は1つ)

地域包括支援センターのことを知っているかについてみると、「名前は知っているが、どのような活動をしているか知らない」が41.0%と最も高く、次いで「まったく知らない」が29.0%となっています。

年齢別では、75～89歳までは年齢が上がるにつれて「名前も活動内容も知っている」が高くなっています。

日常生活圏域別では、西尾南部圏域で「名前も活動内容も知っている」がやや高くなっています。



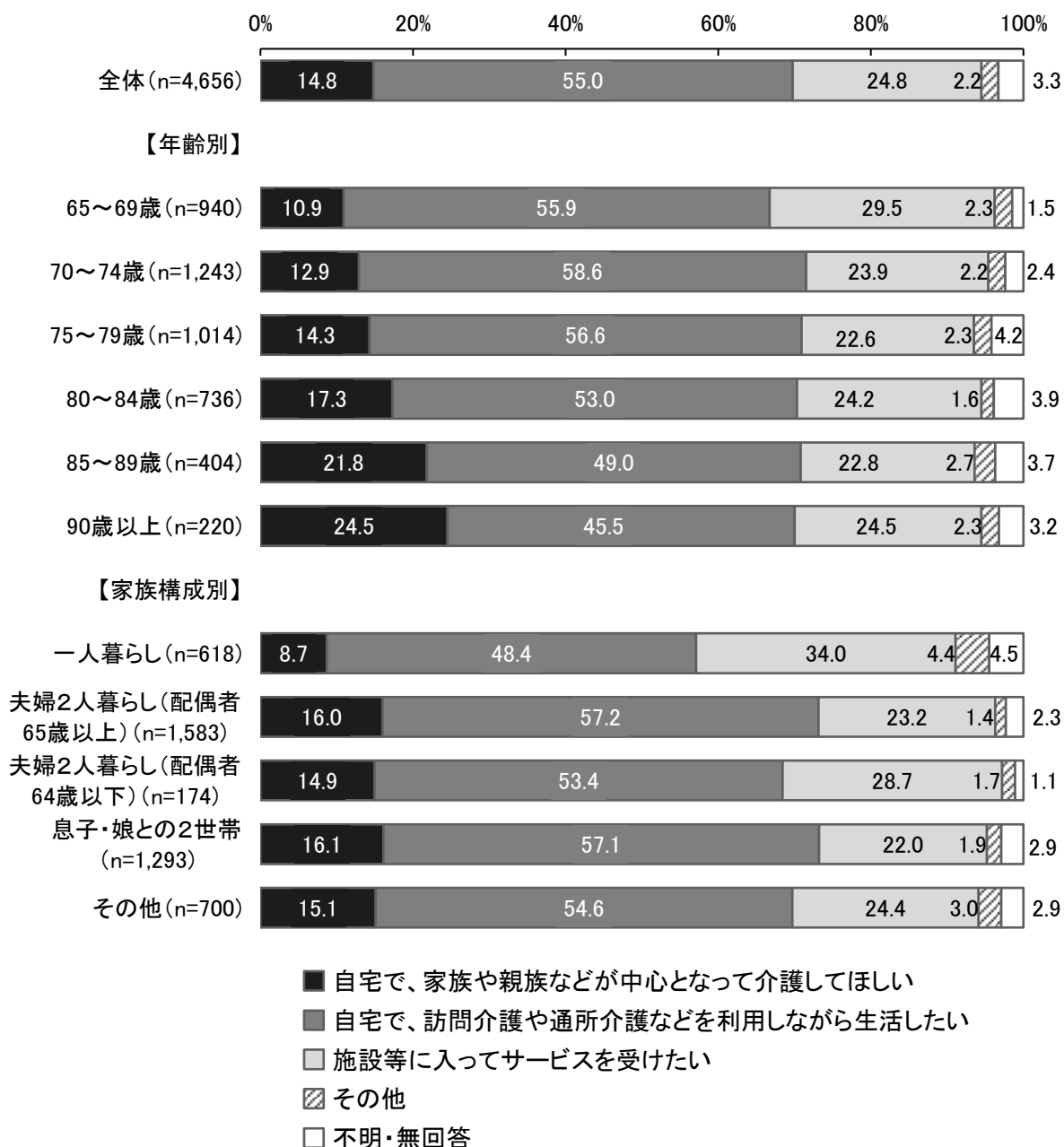


(4) 今後、仮にあなたに介護が必要になった場合、どのような生活を希望されますか。(〇は1つ)

今後、仮に介護が必要になった場合に希望する生活についてみると、「自宅で、訪問介護や通所介護などを活用しながら生活したい」が55.0%と最も高く、次いで「施設等に入ってサービスを受けたい」が24.8%となっています。

年齢別では、年齢が上がるにつれて「自宅で、家族や親族などが中心となって介護してほしい」が高くなっています。

家族構成別では、1人暮らしで「施設等に入ってサービスを受けたい」が高くなっています。

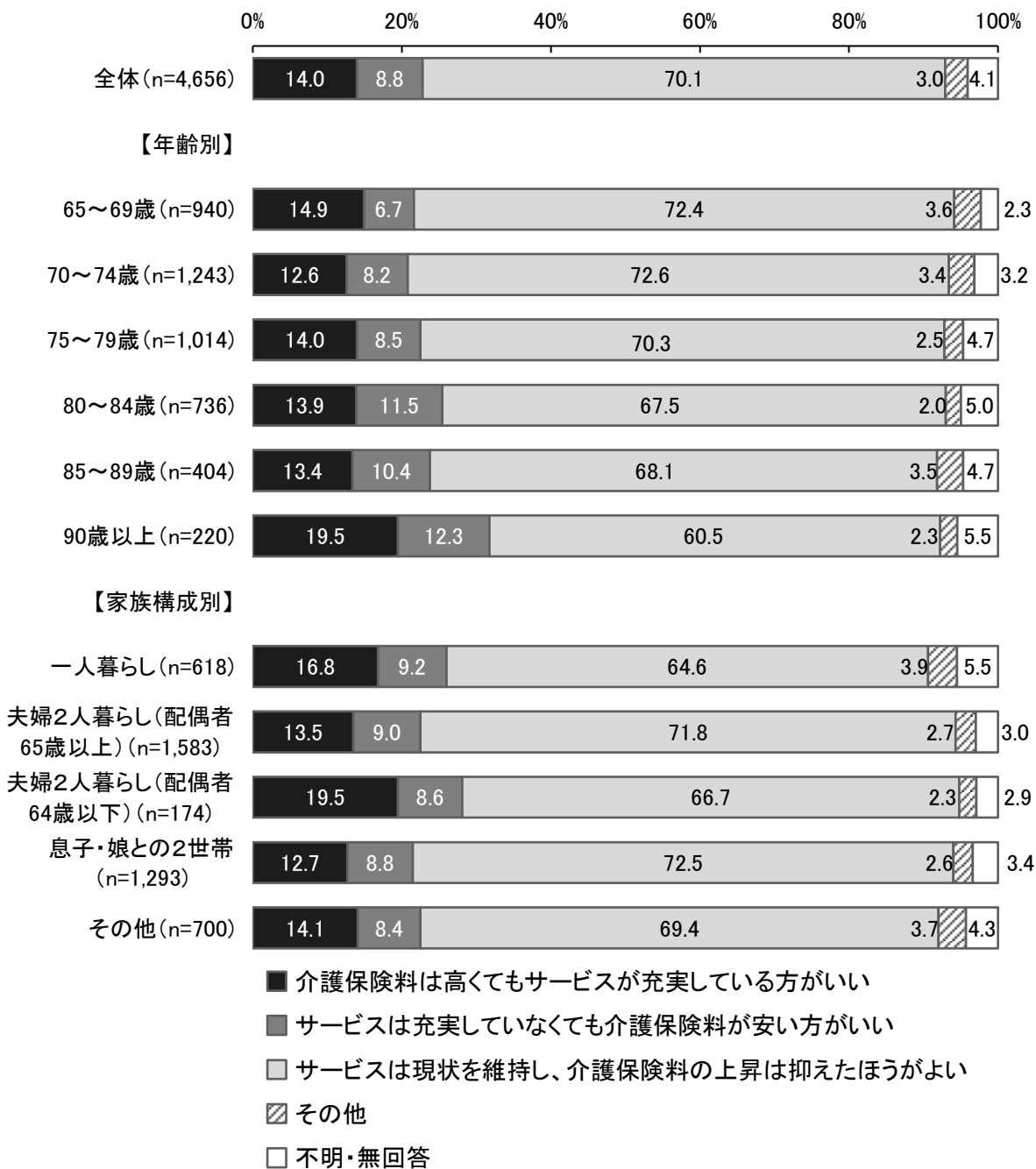


(5) 今後も超高齢化社会が続き介護保険料の上昇が見込まれます。あなたは、介護サービスの水準と介護保険料についてどのように考えますか。(〇は1つ)

介護サービスの水準と介護保険料の考え方についてみると、「サービスは現状を維持し、介護保険料の上昇は抑えたほうがよい」が70.1%と最も高く、次いで「介護保険料は高くてもサービスが充実している方がいい」が14.0%となっています。

年齢別では、90歳以上で「介護保険料は高くてもサービスが充実している方がいい」が高くなっています。

家族構成別では、夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）で「介護保険料は高くてもサービスが充実している方がいい」が高くなっています。



## 11 調査結果からみる調査対象者の評価について

### (1)運動器の機能低下

下記の設問で3問以上、該当する選択肢（表の網掛け箇所）を回答された場合は、運動器の機能低下している高齢者になります。

20.9%の高齢者に運動器の機能低下が見られます。

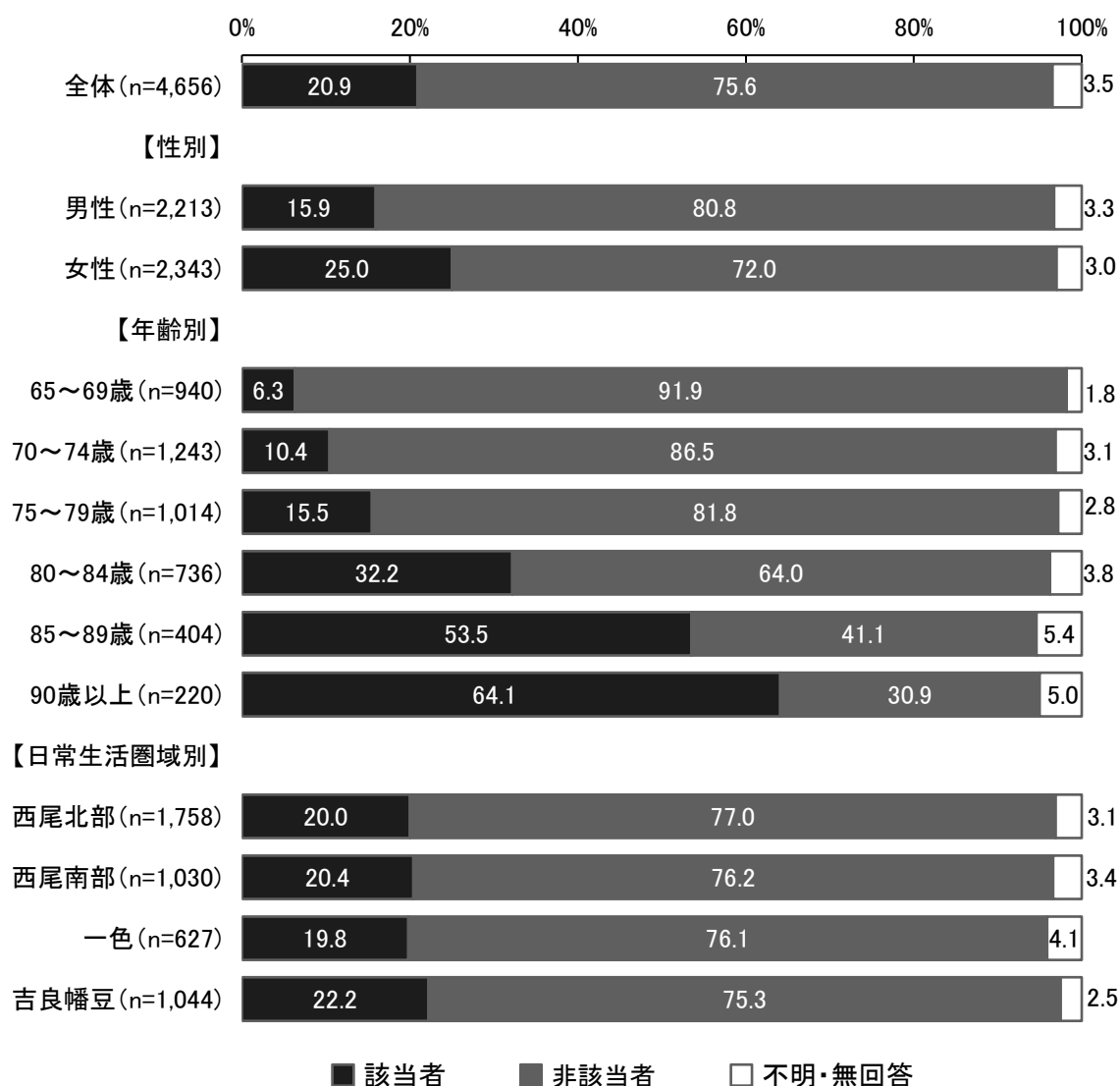
#### 該当設問 からだを動かすことについて

設問番号	設問	選択肢
3（1）	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
3（2）	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
3（3）	15分位続けて歩いていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
3（4）	過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない
3（5）	転倒に対する不安は大きいですか	1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない

性別では、男性に比べて女性で該当者の割合が高くなっています。

年齢別では、年齢が上がるにつれて該当者の割合が高くなっており、85歳以上で50%を超え、高くなっています。

日常生活圏域別では、吉良幡豆圏域で該当者の割合がやや高くなっています。



## (2) 転倒リスク

下記の設問で該当する選択肢（表の網掛け箇所）を回答された場合は、転倒リスクのある高齢者になります。

33.9%の高齢者に転倒リスクが見られます。

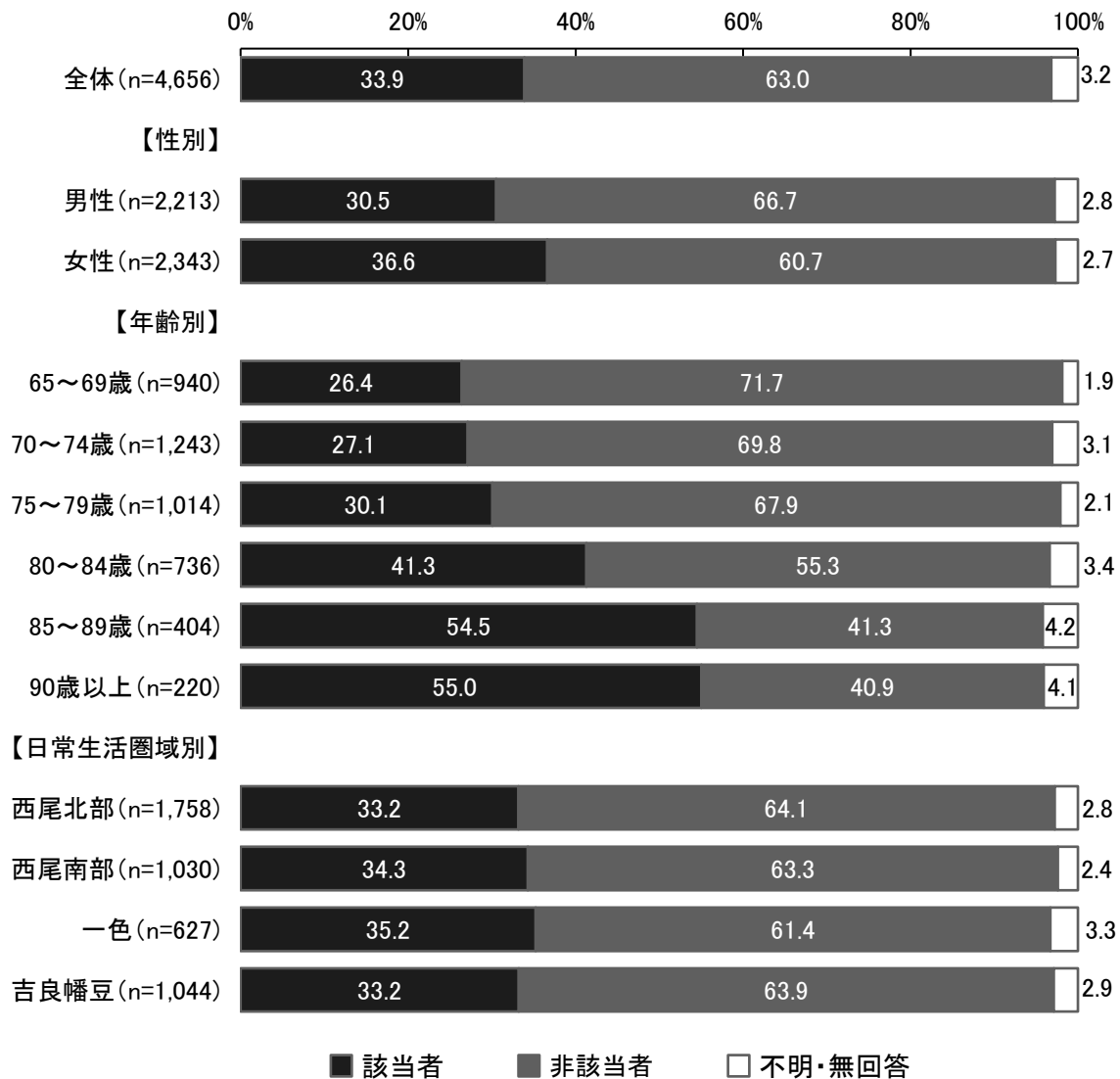
性別では、男性に比べて女性で該当者の割合が高くなっています。

年齢別では、年齢が上がるにつれて該当者の割合が高くなっており、85歳以上では50%を超え、高くなっています。

日常生活圏域別では、大きな差はありません。

### 該当設問 からだを動かすことについて

設問番号	設問	選択肢
3 (4)	過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない



### (3) 閉じこもり傾向

下記の設問で該当する選択肢（表の網掛け箇所）を回答された場合は、閉じこもり傾向のある高齢者になります。

17.9%の高齢者に閉じこもり傾向が見られます。

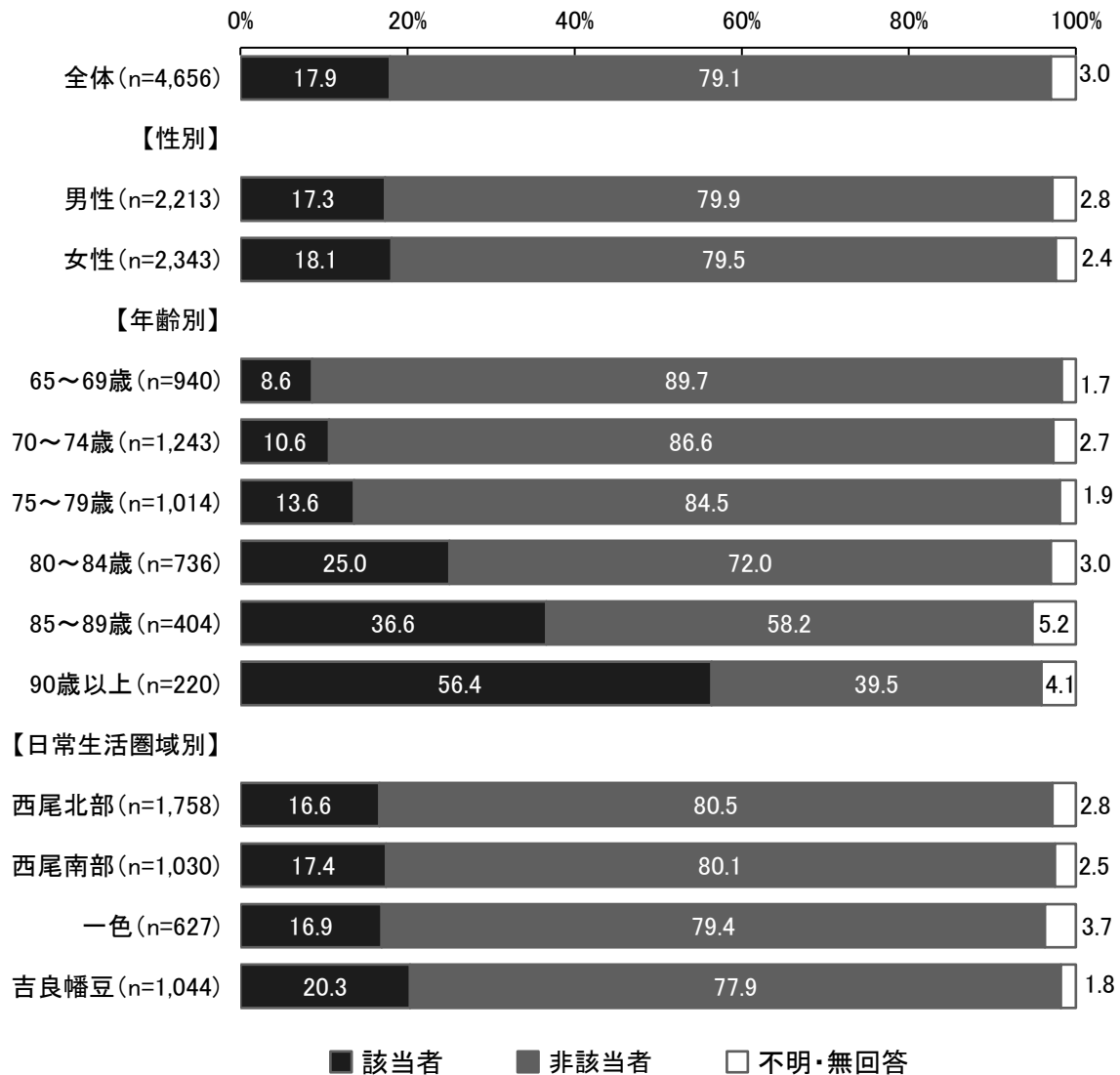
性別では、大きな差はありません。

年齢別では、年齢が上がるにつれて該当者の割合が高くなっています。

日常生活圏域別では、吉良幡豆圏域で該当者の割合がやや高くなっています。

#### 該当設問 からだを動かすことについて

設問番号	設問	選択肢
3 (6)	週に1回以上は外出していますか	1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2～4回 4. 週5回以上



#### (4) 低栄養状態

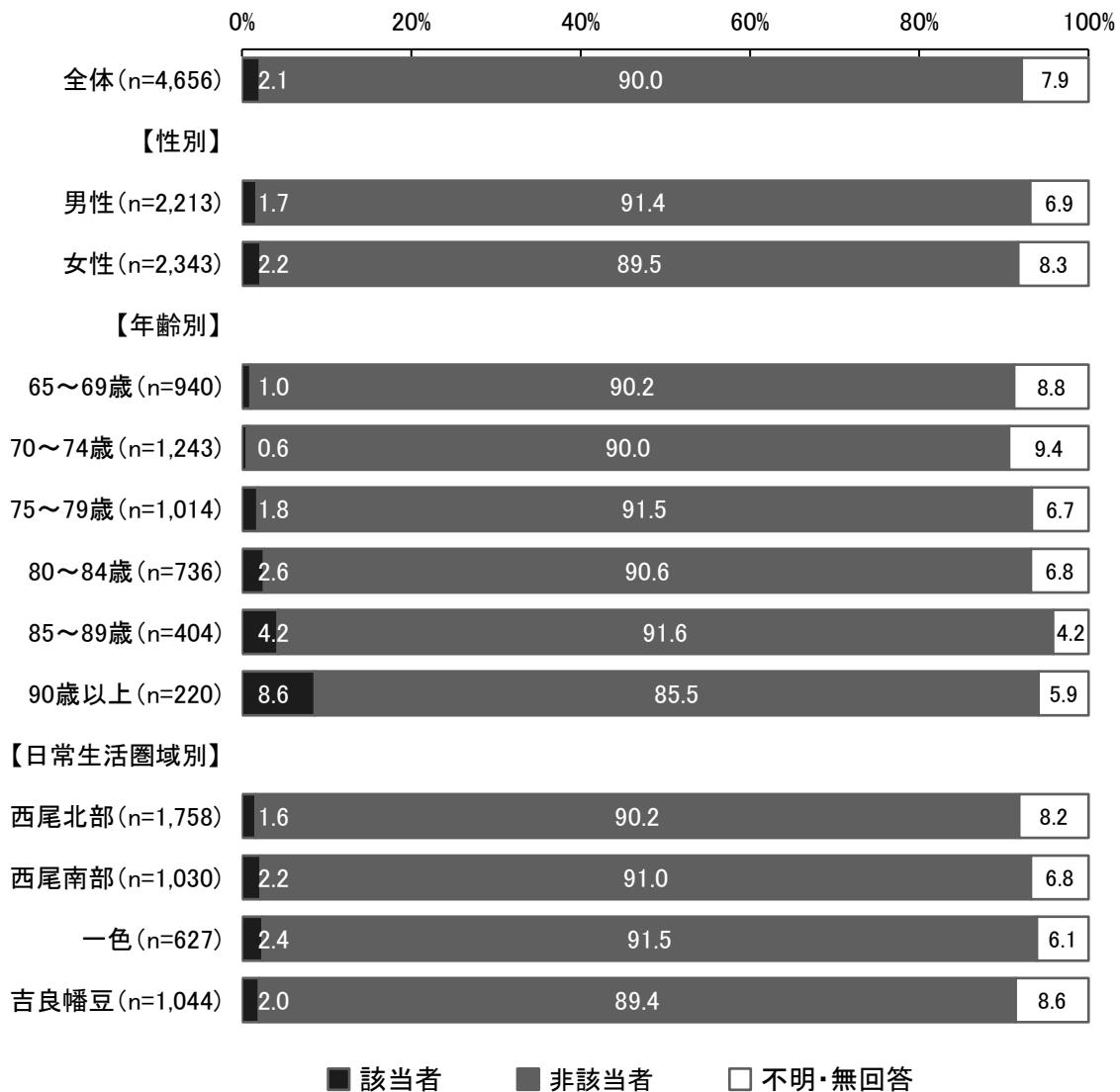
下記の設問で該当する選択肢（表の網掛け箇所）を回答された場合は、低栄養状態にある高齢者になります。

低栄養の高齢者は全体で 2.1%であり、ほとんど見られません。性別、日常生活圏域別でも、同様となっています。

年齢別では、90歳以上で該当者の割合がやや高くなっています。

#### 該当設問 食べることについて

設問番号	設問	選択肢
4 (1)	身長・体重 (BMI) (BMI = 体重 kg ÷ (身長m) <sup>2</sup> )	18.5 未満 18.5 以上
4 (7)	6 か月間で 2～3 kg 以上の体重減少がありましたか	1. はい 2. いいえ



## (5) 口腔機能の低下

下記の設問で2問以上、該当する選択肢（表の網掛け箇所）を回答された場合は、口腔機能の低下が疑われる高齢者になります。

26.4%の高齢者に口腔機能の低下が見られます。

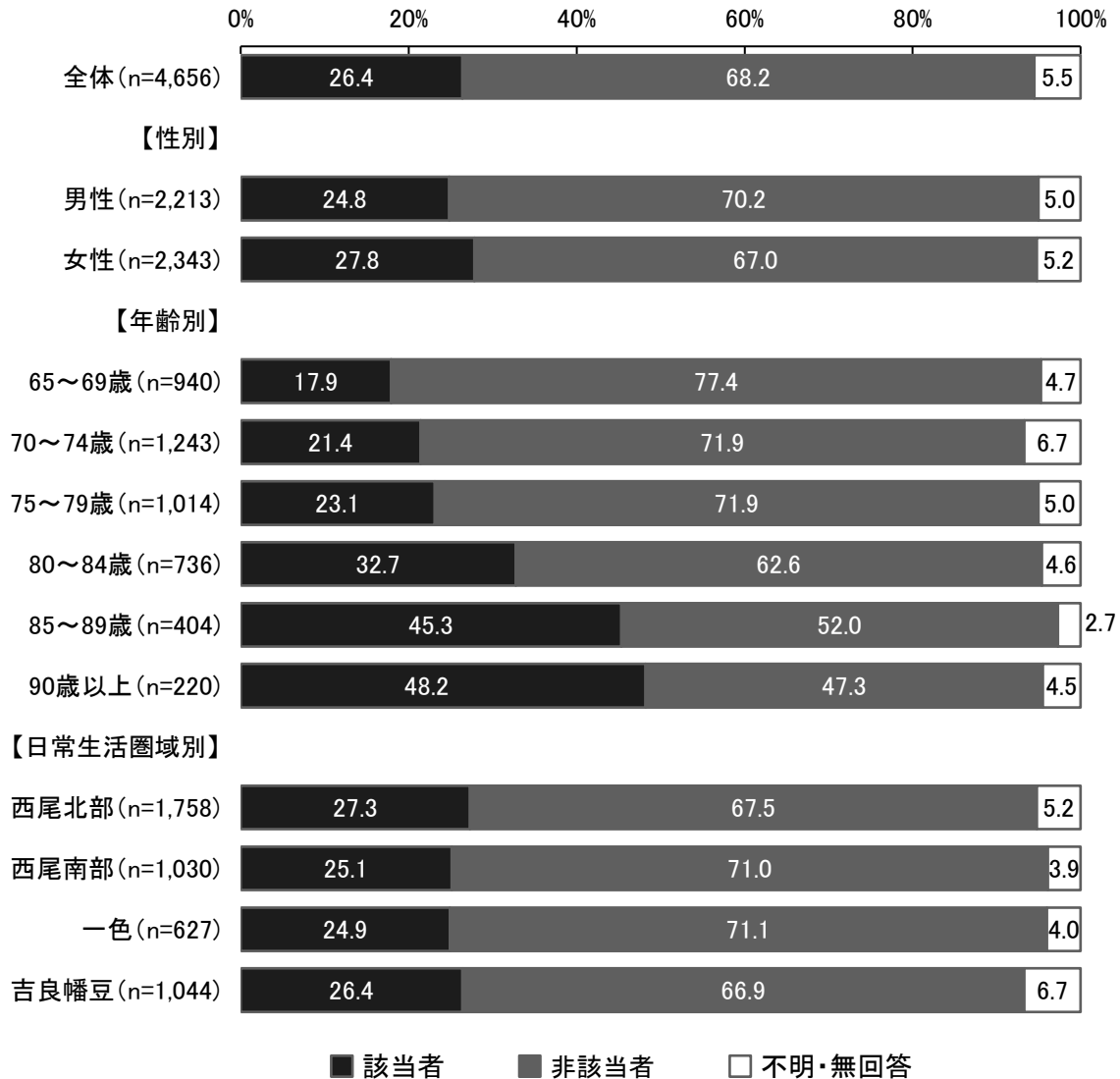
性別では、男性に比べて女性で該当者の割合がやや高くなっています。

年齢別では、年齢が上がるにつれて該当者の割合が高くなっています。

日常生活圏域別では、大きな差はありません。

### 該当設問 食べることについて

設問番号	設問	選択肢	
4 (2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい	2. いいえ
4 (3)	お茶や汁物等でむせることがありますか	1. はい	2. いいえ
4 (4)	口の渇きが気になりますか	1. はい	2. いいえ





(6) 認知機能

下記の設問で、該当する選択肢（表の網掛け箇所）を回答された場合は、認知機能の低下がみられる高齢者になります。

44.9%の高齢者に認知機能の低下が見られます。

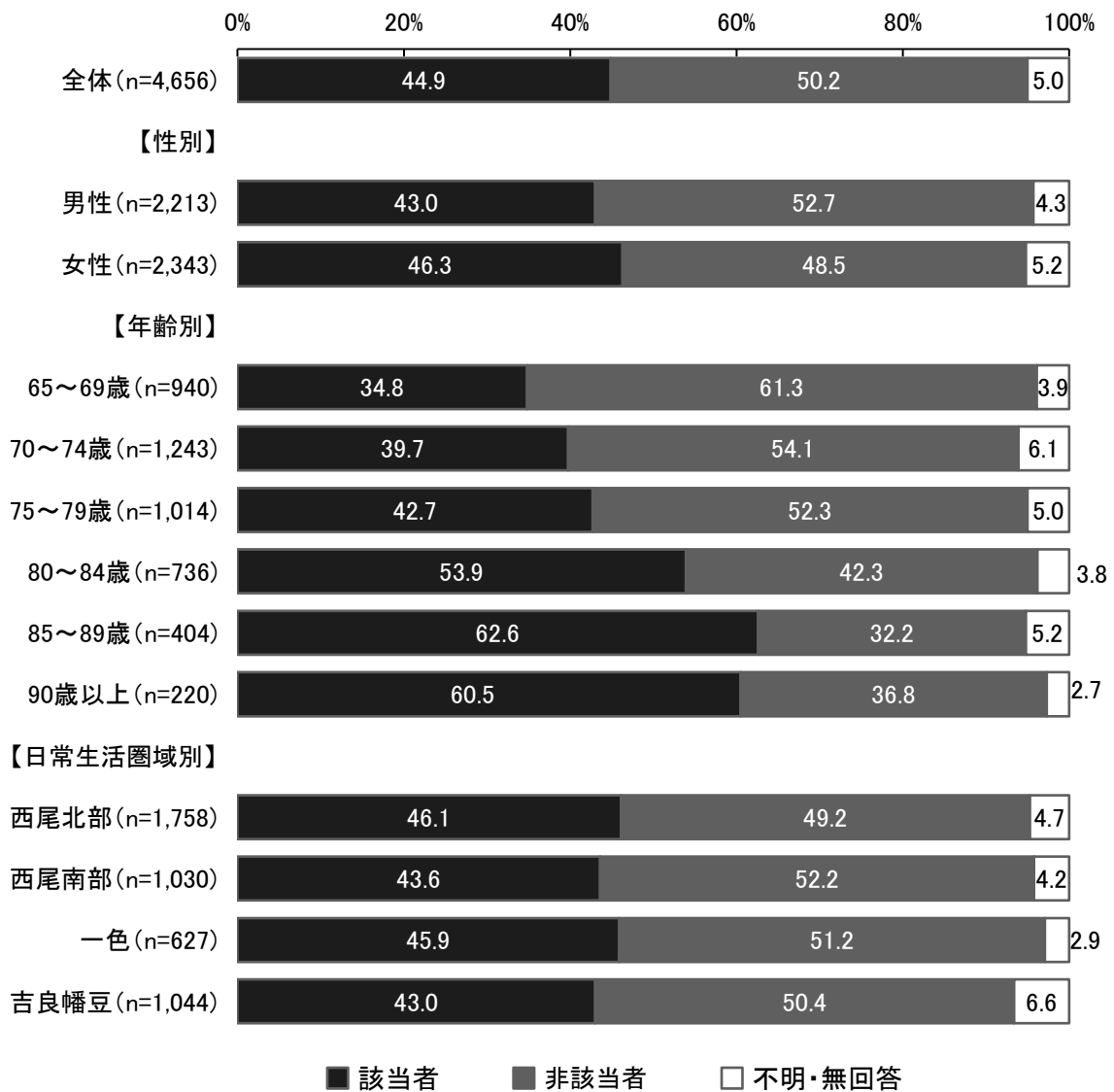
性別では、男性に比べて女性で該当者の割合がやや高くなっています。

年齢別では、80歳以上で該当者の割合が50%を超え、高くなっています。

日常生活圏域別では、大きな差はありません。

該当設問 毎日の生活について

設問番号	設問	選択肢
5 (1)	物忘れがひどいと感じますか	1. はい 2. いいえ



## (7)うつ傾向

下記の設問で、いずれかひとつでも該当する選択肢（表の網掛け箇所）を回答された場合は、うつ傾向の高齢者になります。

40.9%の高齢者にうつ傾向が見られます。

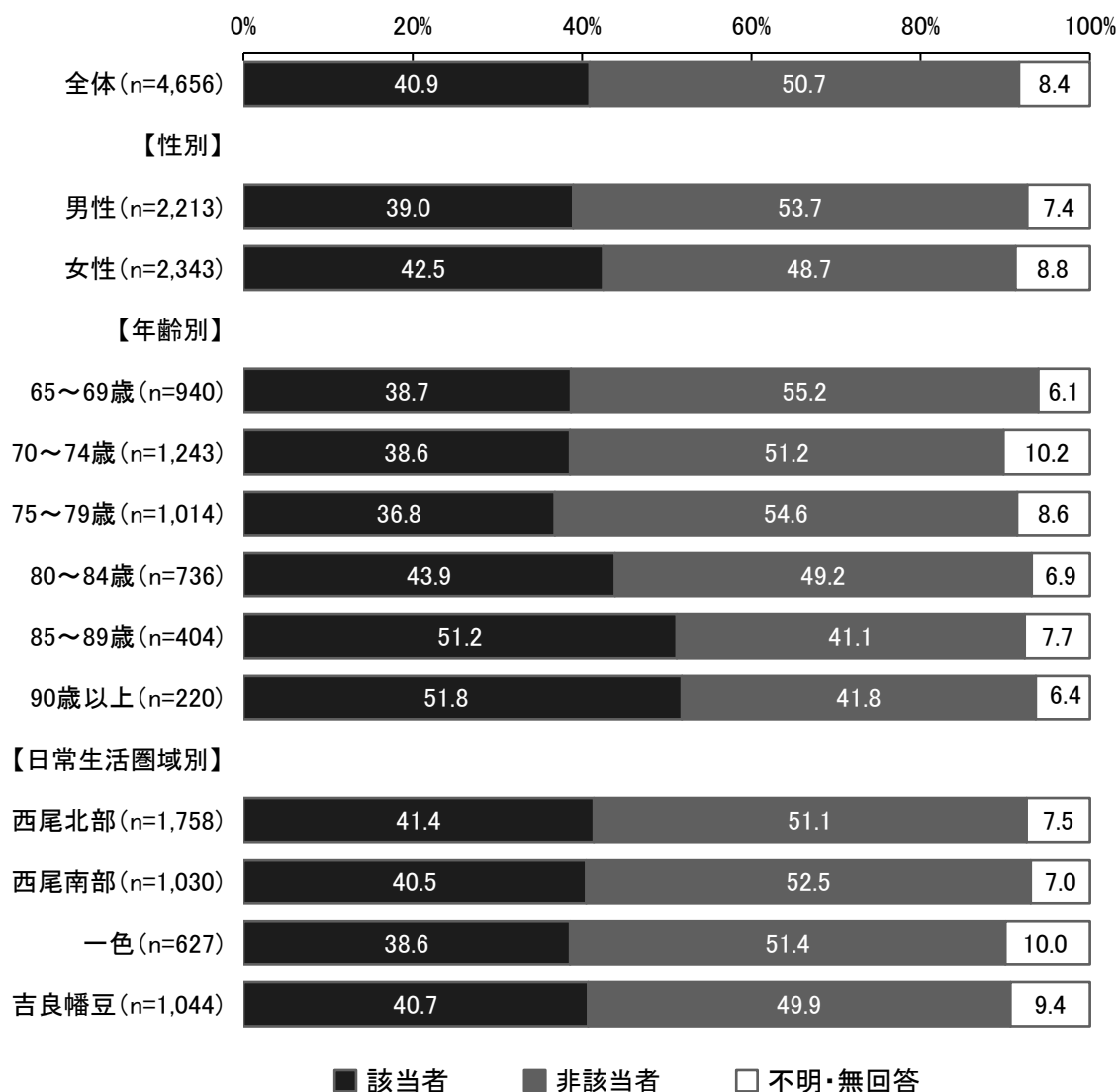
性別では、男性に比べて女性で該当者の割合がやや高くなっています。

年齢別では、80歳以上で、年齢が上がるにつれて該当者の割合が高くなっています。

日常生活圏域別では、大きな差はありません。

### 該当設問 健康について

設問番号	設問	選択肢	
8 (3)	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1. はい	2. いいえ
8 (4)	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1. はい	2. いいえ



(8)IADL(手段的日常生活動作)

以下の5つの設問について、「できるし、している」または「できるけどしていない」と回答した方を1点とし、5点満点で評価しました。5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」として評価しました。

9.5%の高齢者が「低い」と判定されています。

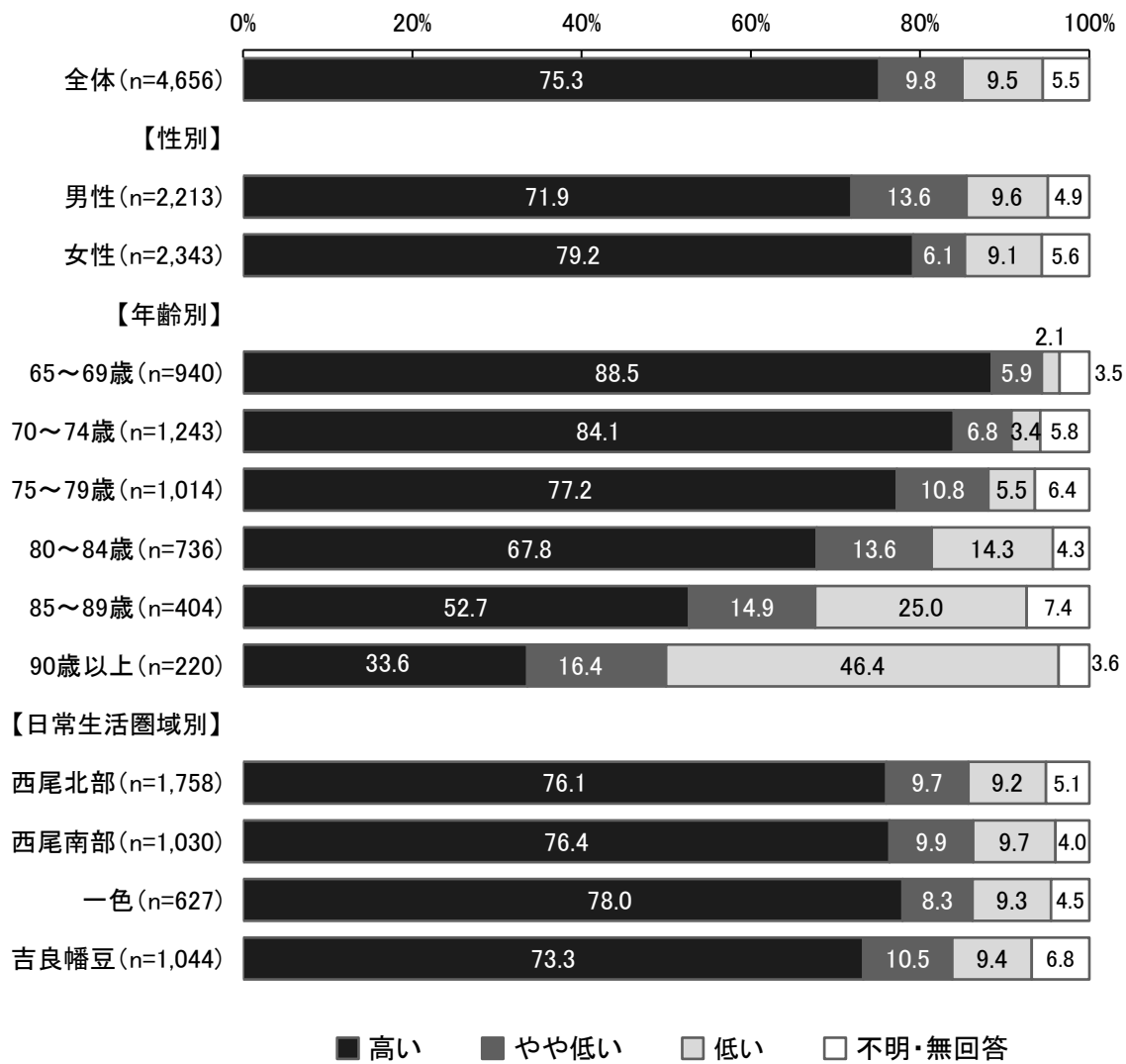
性別では、男性に比べて女性で「高い」の割合が高くなっています。

年齢別では、年齢が上がるにつれて「高い」の割合が低くなり、「低い」の割合が高くなっています。

日常生活圏域別では、吉良幡豆圏域で「高い」の割合がやや低くなっています。

**該当設問 毎日の生活について**

設問番号	設問	選択肢
5 (4)	バスや電車を使って1人で外出していますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
5 (5)	自分で食品・日用品の買物をしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
5 (6)	自分で食事の用意をしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
5 (7)	自分で請求書の支払いをしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
5 (8)	自分で預貯金の出し入れをしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない



(9) 知的能動性

以下の4つの設問について、「はい」と回答した方を1点として計算し、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」として評価しました。

20.3%の高齢者が「低い」と判定されています。

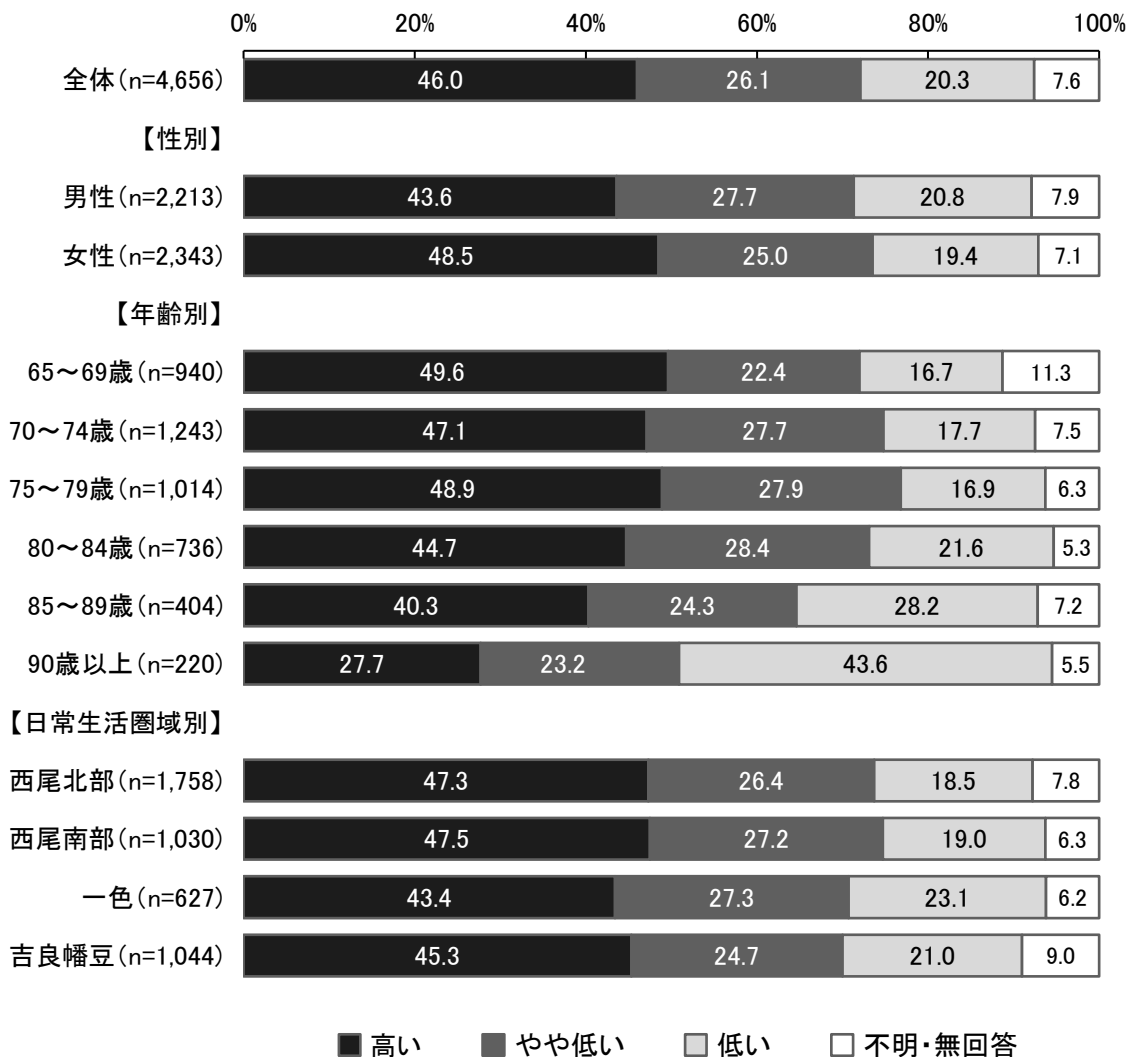
性別では、男性に比べて女性で「高い」の割合が高くなっています。

年齢別では、75歳以上で年齢が上がるにつれて「高い」の割合が低くなり、「低い」の割合が高くなっています。

日常生活圏域別では、一色圏域で「高い」の割合が低くなっています。

該当設問 毎日の生活について

設問番号	設問	選択肢
5 (9)	年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか	1. はい 2. いいえ
5 (10)	新聞を読んでいますか	1. はい 2. いいえ
5 (11)	本や雑誌を読んでいますか	1. はい 2. いいえ
5 (12)	健康についての記事や番組に関心がありますか	1. はい 2. いいえ



## (10)社会的役割

以下の4つの設問について、「はい」と回答した方を1点として計算し、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」として評価しました。

35.6%の高齢者が「低い」と判定されています。

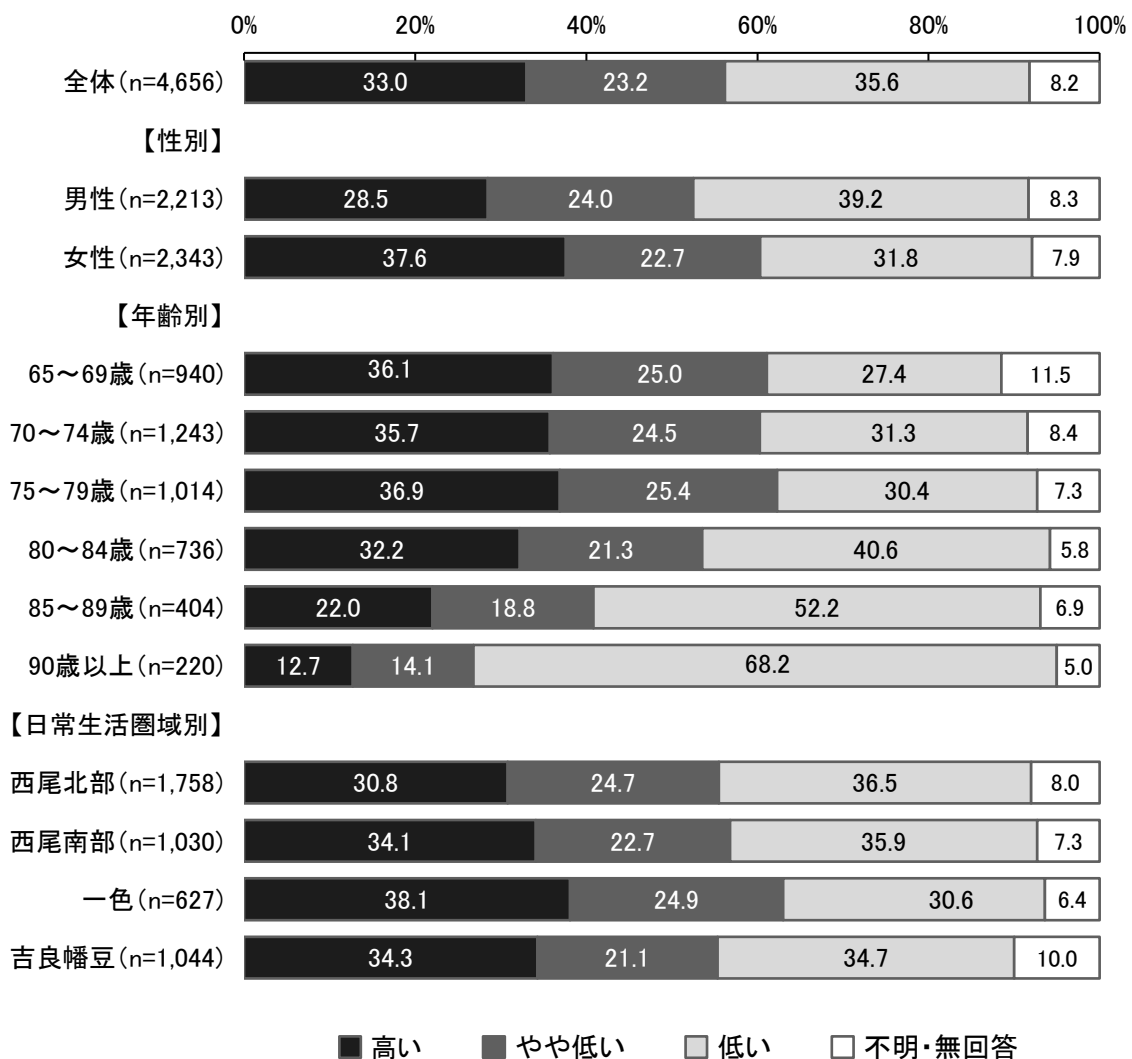
性別では、女性に比べて男性で「低い」の割合が高くなっています。

年齢別では、80歳以上で年齢が上がるにつれて「高い」の割合が低くなり、「低い」の割合が高くなっています。

日常生活圏域別では、一色圏域で「高い」の割合が高くなっています。

### 該当設問 毎日の生活について

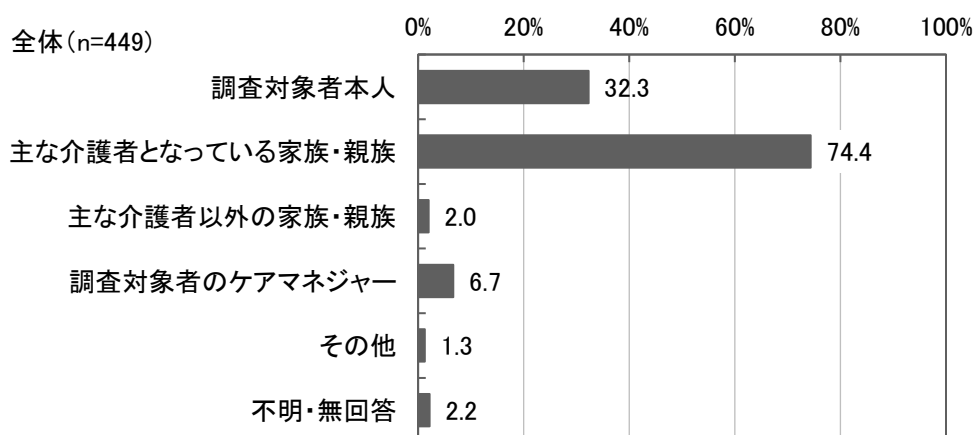
設問番号	設問	選択肢
5 (13)	友人の家を訪ねていますか	1. はい 2. いいえ
5 (14)	家族や友人の相談にのっていますか	1. はい 2. いいえ
5 (15)	病人を見舞うことができますか	1. はい 2. いいえ
5 (16)	若い人に自分から話しかけることがありますか	1. はい 2. いいえ



### **Ⅲ 在宅介護実態調査結果**

【聞き取りを行った相手の方は、どなたですか】（複数選択可）

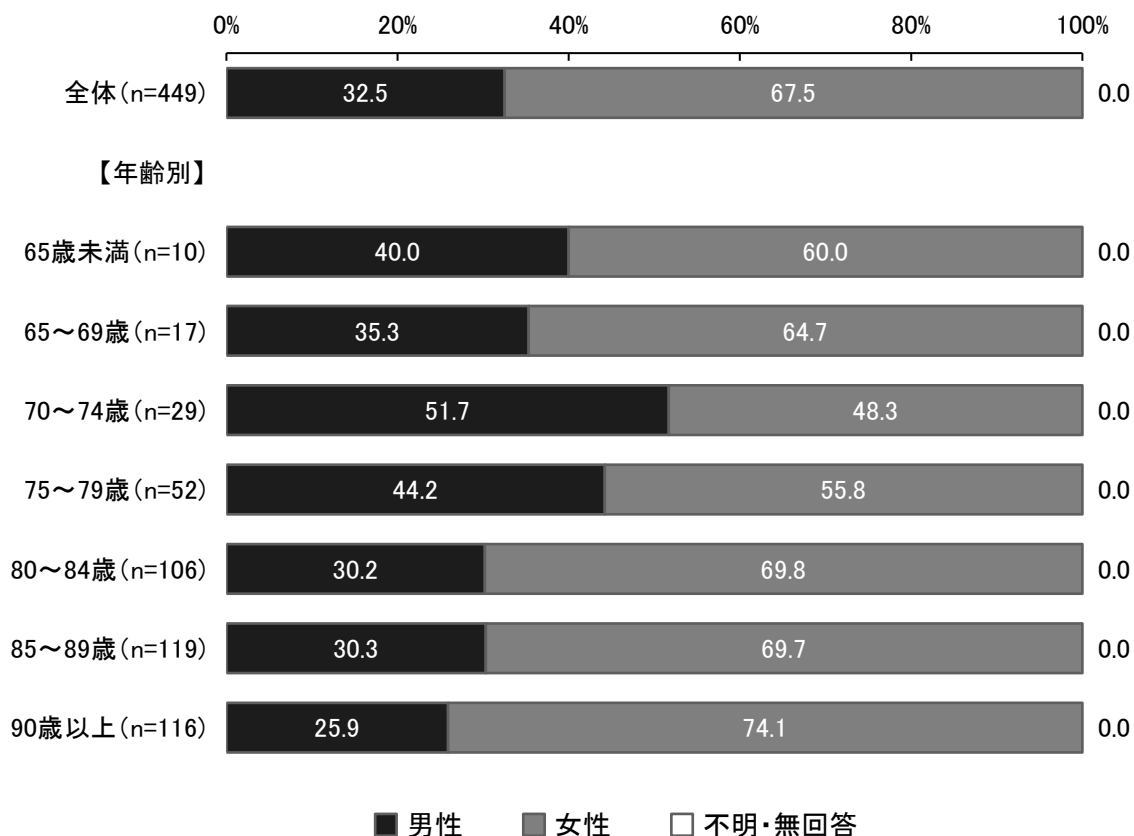
聞き取りを行った相手の方についてみると、「主な介護者となっている家族・親族」が74.4%と最も高くなっています。



## A票 基本調査項目

### ①性別

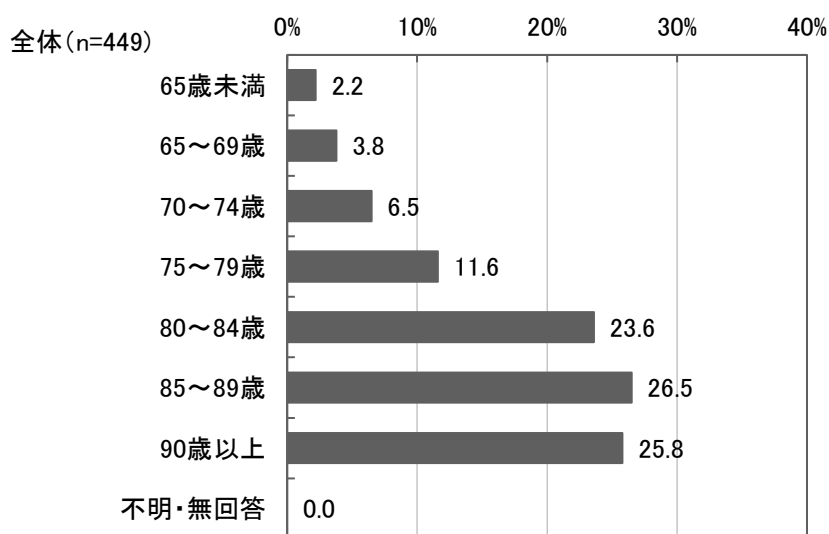
性別についてみると、「男性」が32.5%、「女性」が67.5%となっています。  
年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「女性」の割合が高くなっています。





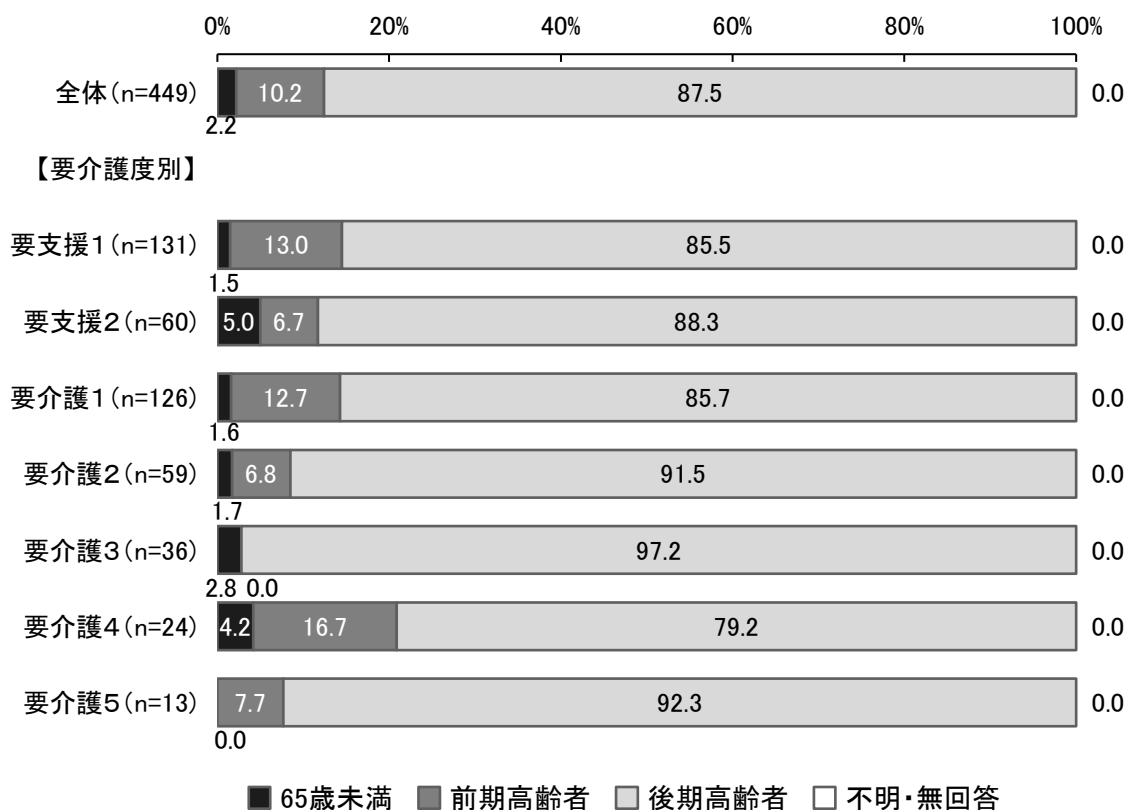
## ②年齢

年齢についてみると、「85～89歳」が26.5%と最も高く、次いで「90歳以上」が25.8%、「80～84歳」が23.6%となっています。



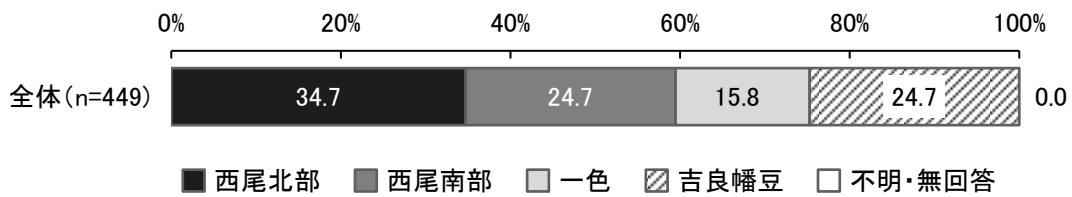
年齢を、前期高齢者と後期高齢者に分類すると、「65～74歳」の前期高齢者が10.2%、「75歳以上」の後期高齢者が87.5%となっており、後期高齢者の割合が高くなっています。

要介護度別でみると、いずれも後期高齢者の割合が8～9割となっています。



③日常生活圏域

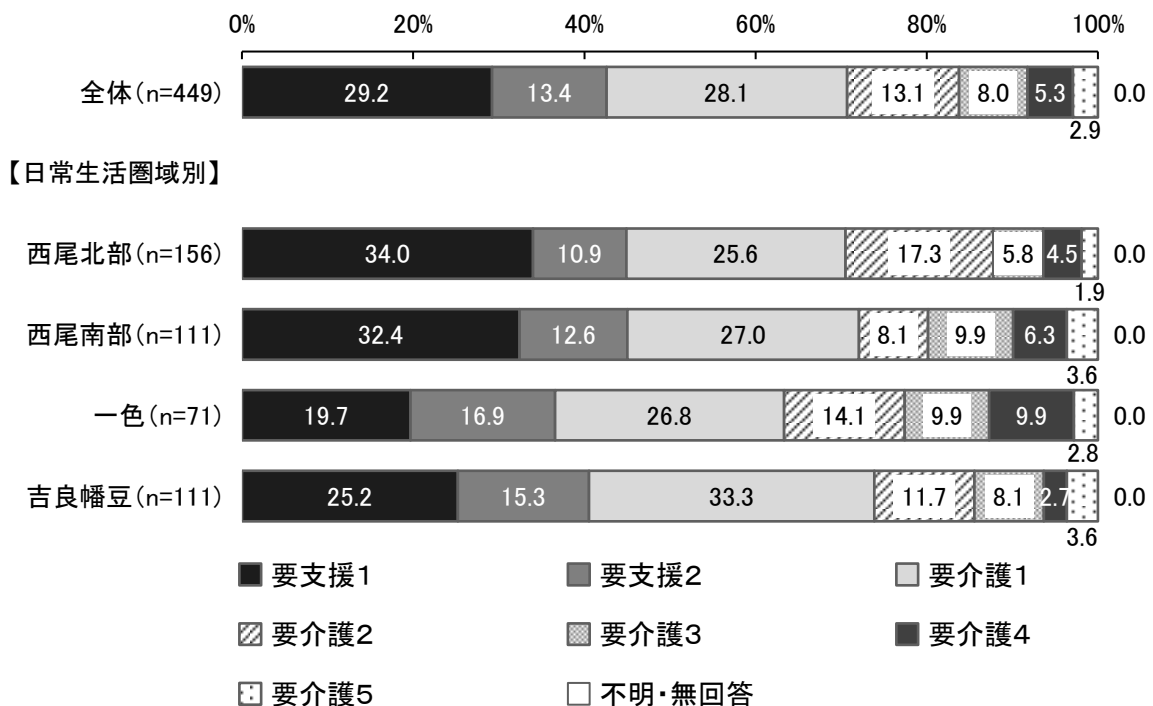
日常生活圏域についてみると、「西尾北部」が34.7%と最も高く、次いで「西尾南部」「吉良幡豆」がそれぞれ24.7%、「一色」が15.8%となっています。



④要介護度

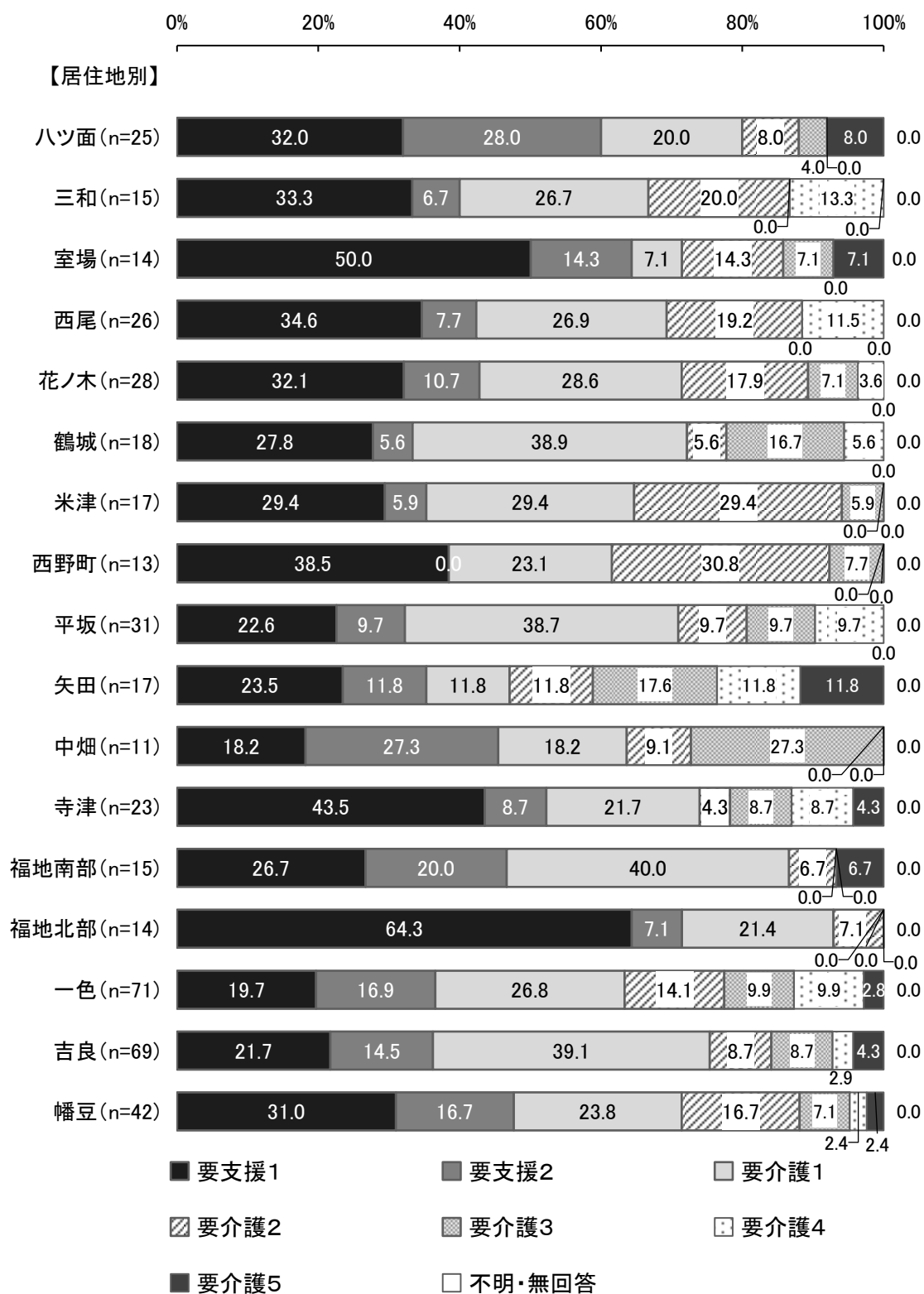
要介護度についてみると、「要支援1」が29.2%と最も高く、次いで「要介護1」が28.1%、「要支援2」が13.4%となっています。

日常生活圏域別でみると、西尾北部、南部圏域ともに要支援1・2の割合が高くなっています。吉良幡豆圏域では要介護1、一色圏域では要介護4の割合が他の圏域に比べて高くなっています。



【居住地別】

居住地別でみると、鶴城、矢田、中畑、寺津、一色で要介護3以上の割合が2割を超え、高くなっています。また、八ツ面、室場、福地北部では要支援1、2の割合が6割を超え高くなっています。

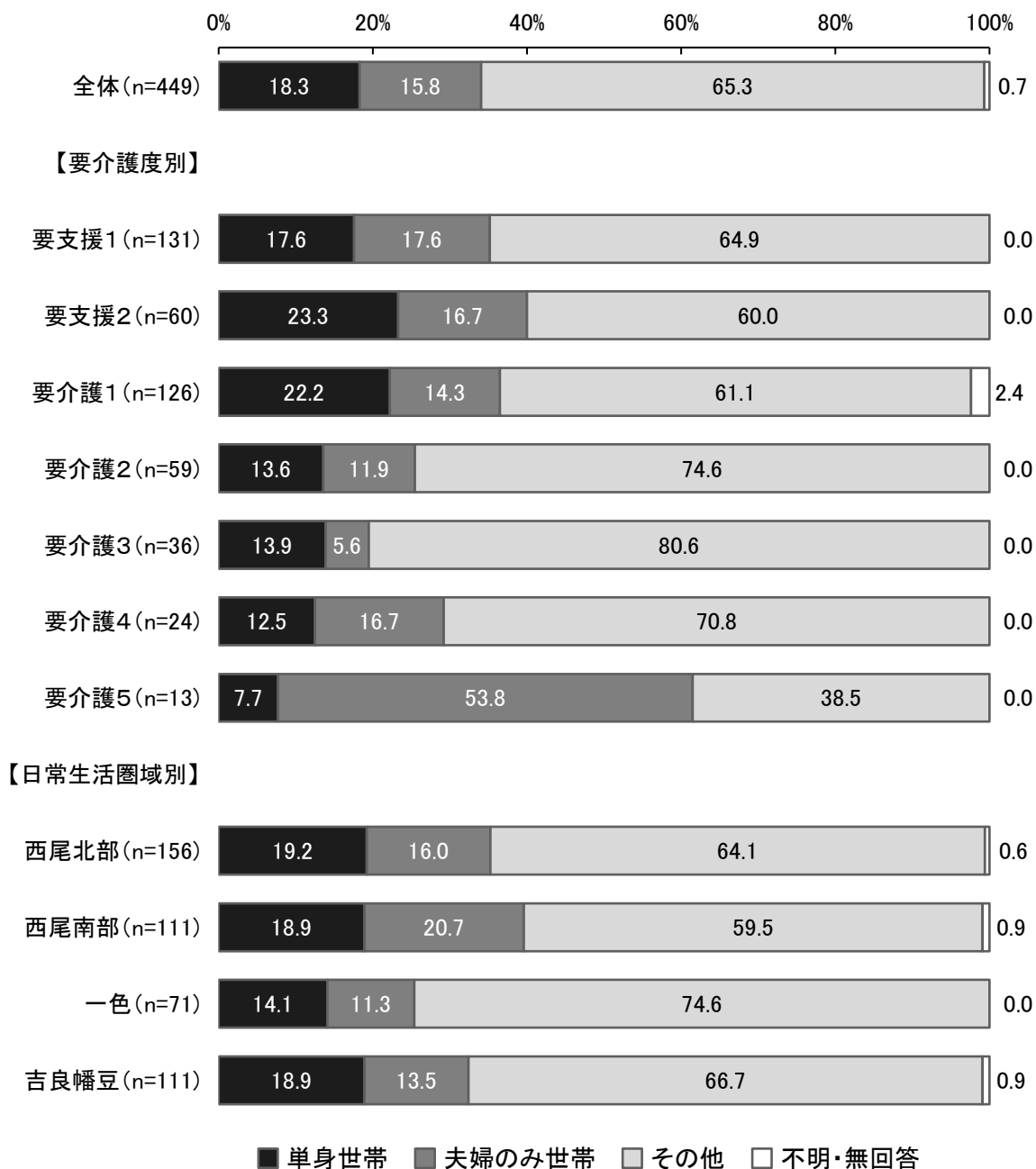


問1 世帯類型について、ご回答ください(1つを選択)

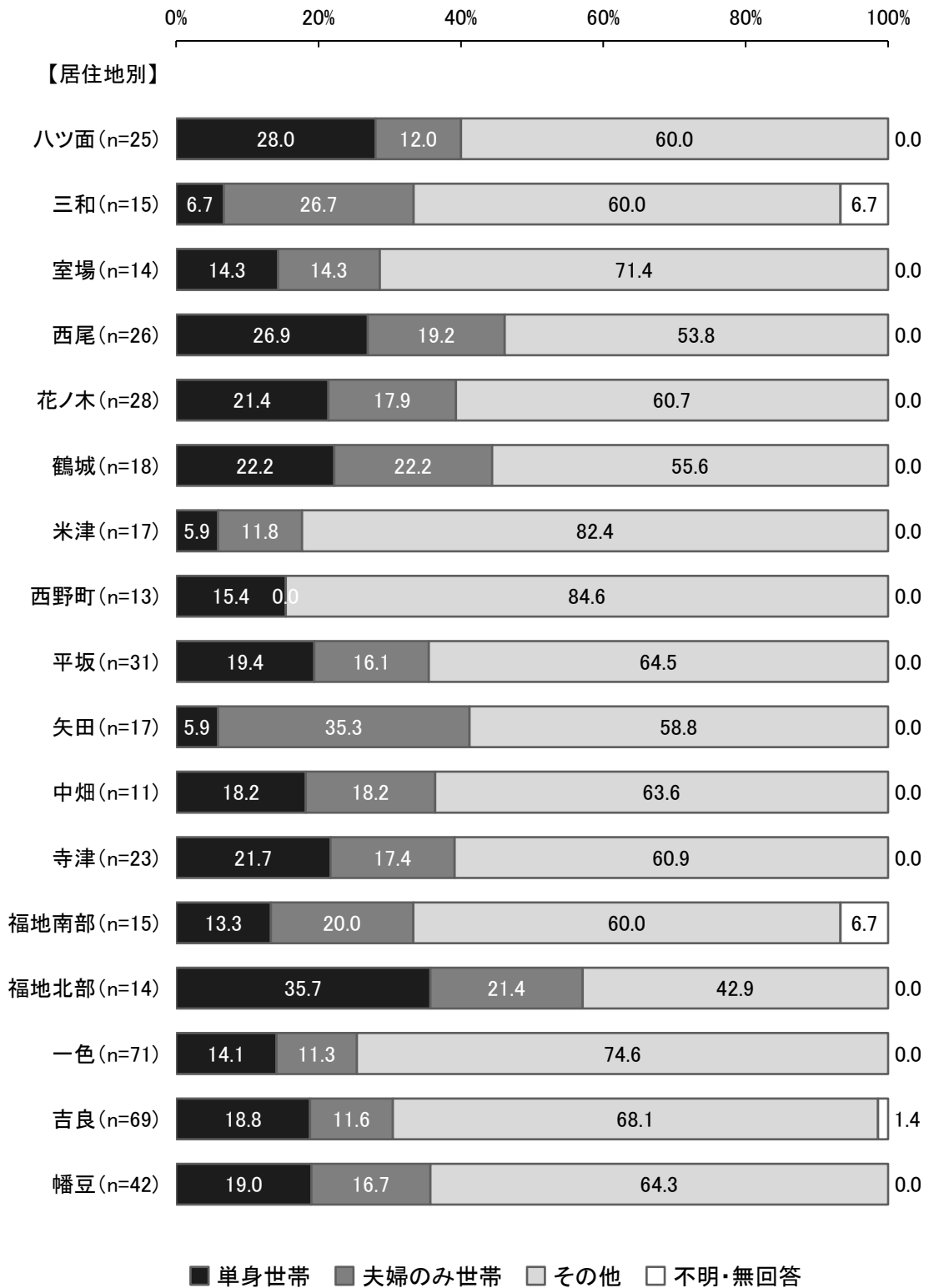
世帯類型についてみると、「その他」が65.3%と最も高く、次いで「単身世帯」が18.3%となっています。

要介護度別でみると、「単身世帯」の割合が要支援2・要介護1で2割程度となっています。

日常生活圏域別でみると、西尾南部圏域で「夫婦のみ世帯」の割合が他の圏域に比べて高くなっています。



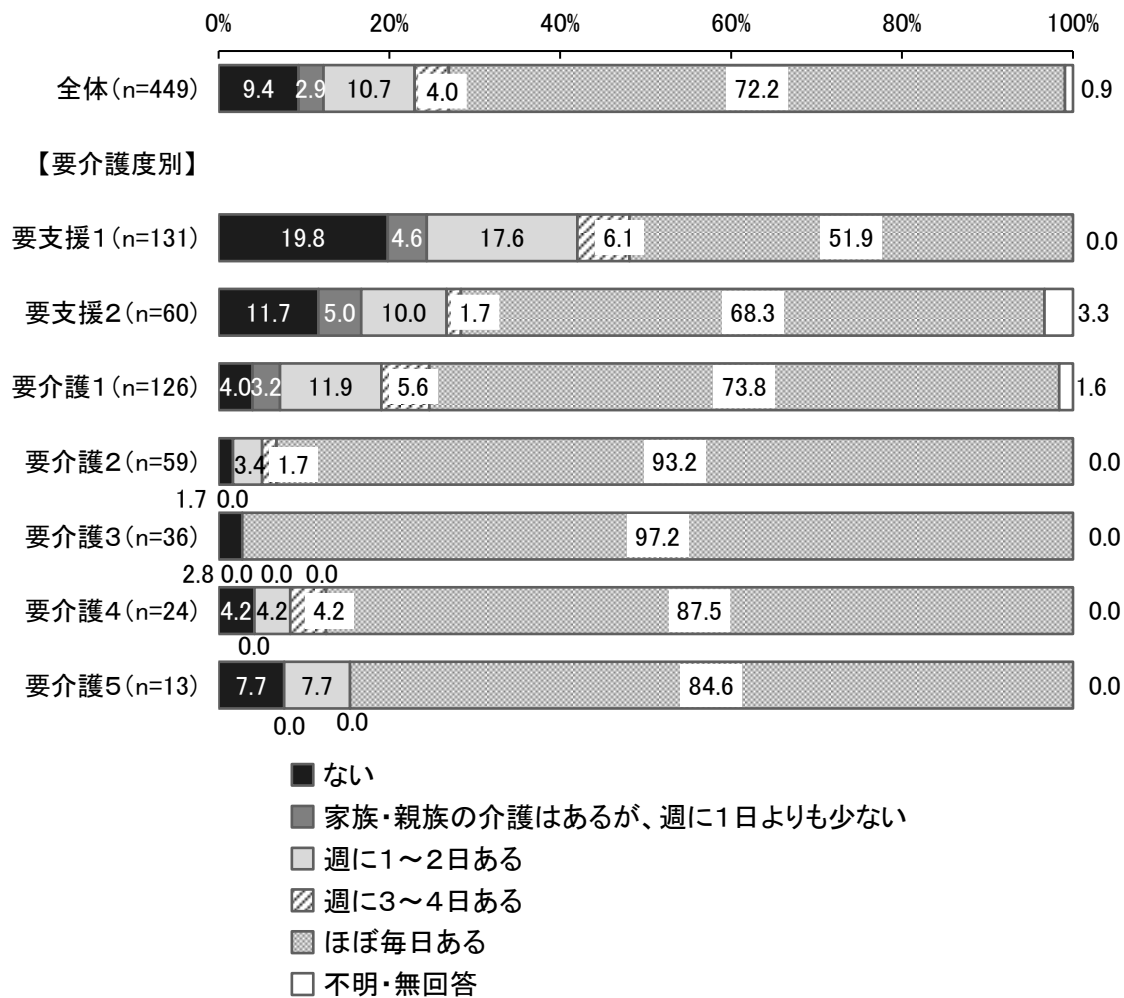
居住地別でみると、八ツ面、西尾、福地北部で「単身世帯」の割合が 25%を超え、高くなっています。



問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)(1つを選択)

ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいあるかについてみると、「ほぼ毎日ある」が72.2%と最も高く、次いで「週に1～2日ある」が10.7%となっています。

要介護度別でみると、要介護1以上で「ほぼ毎日ある」が7割を超えています。

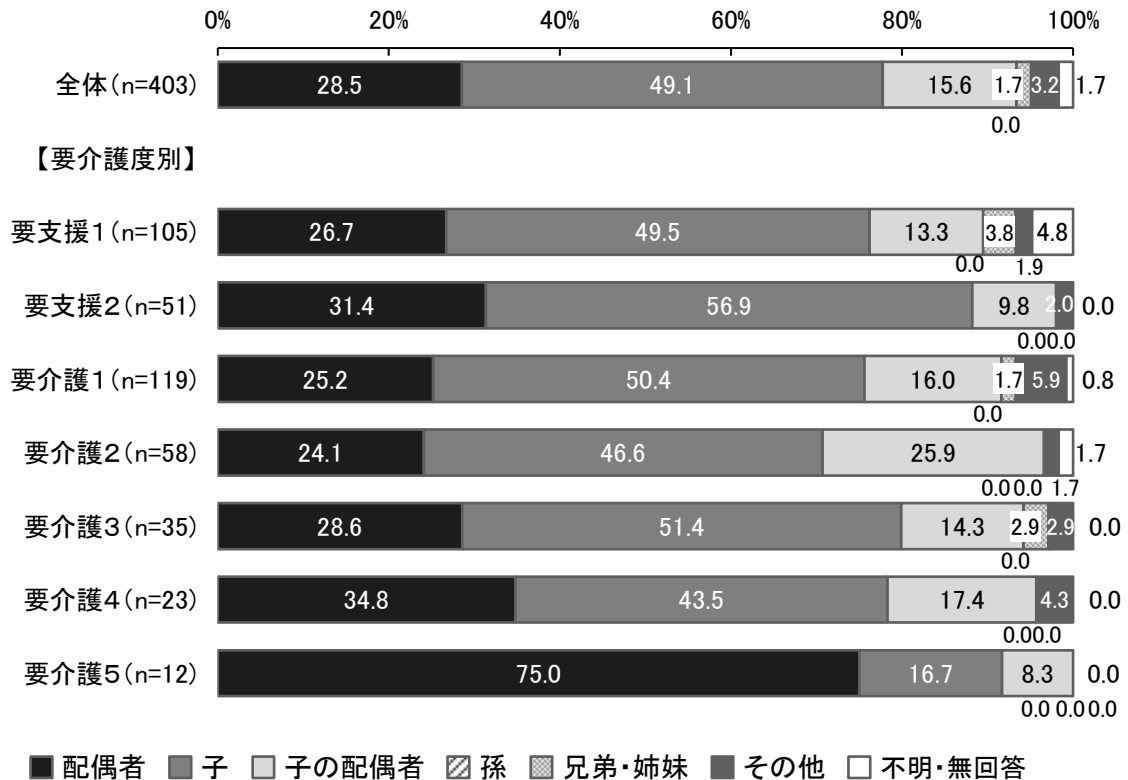


**【問3～問7は、問2で『家族・親族からの介護がある』と回答した方のみ】**

**問3 主な介護者の方は、どなたですか(1つを選択)**

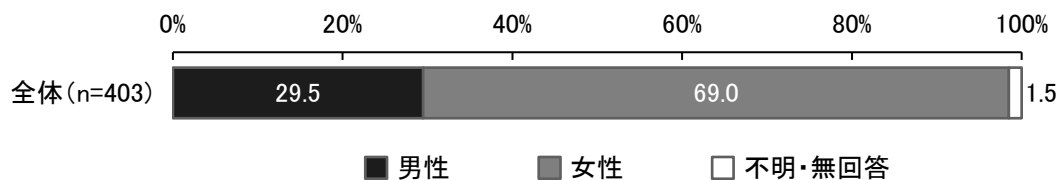
主な介護者についてみると、「子」が49.1%と最も高く、次いで「配偶者」が28.5%、「子の配偶者」が15.6%となっています。

要介護度別でみると、要介護5以外では「子」が最も高く、要介護5では「配偶者」が最も高くなっています。



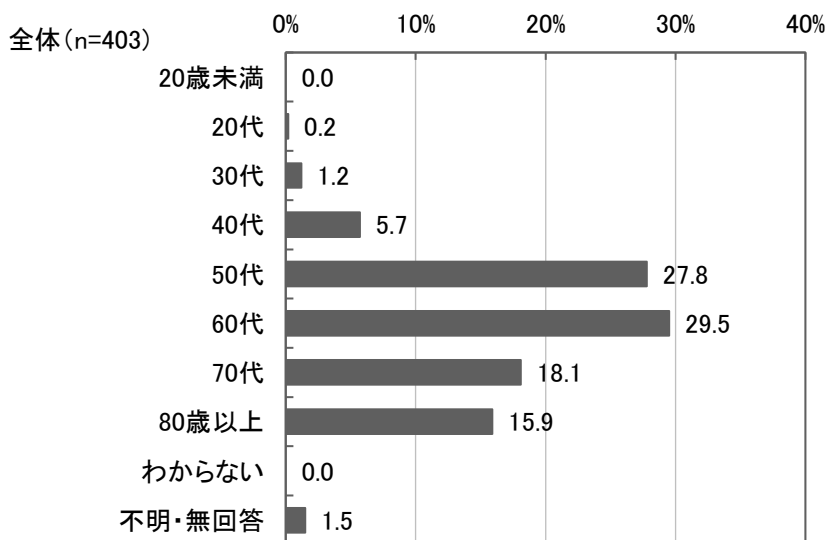
**問4 主な介護者の方の性別について、ご回答ください(1つを選択)**

主な介護者の性別についてみると、「男性」が29.5%、「女性」が69.0%となっています。



問5 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください(1つを選択)

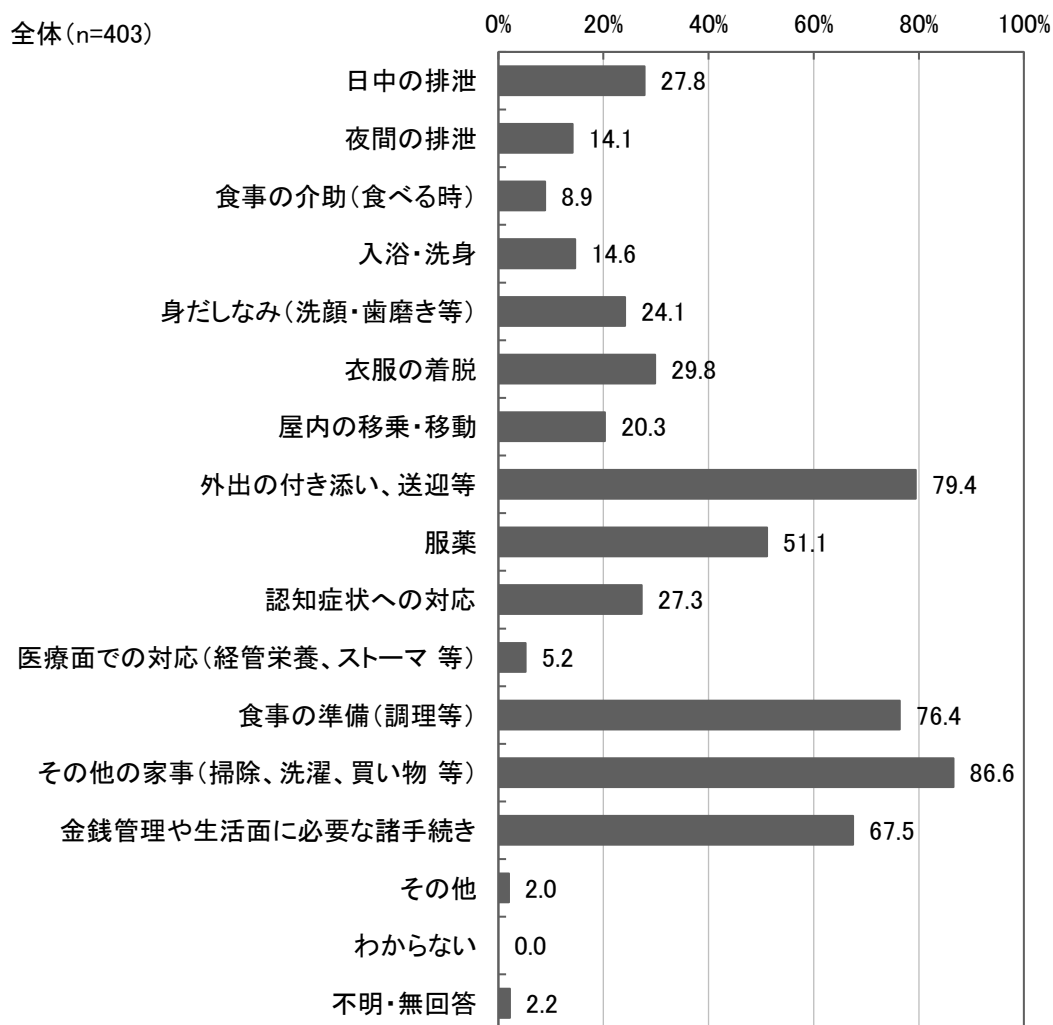
主な介護者の年齢についてみると、「60代」が29.5%と最も高く、次いで「50代」が27.8%、「70代」が18.1%となっています。





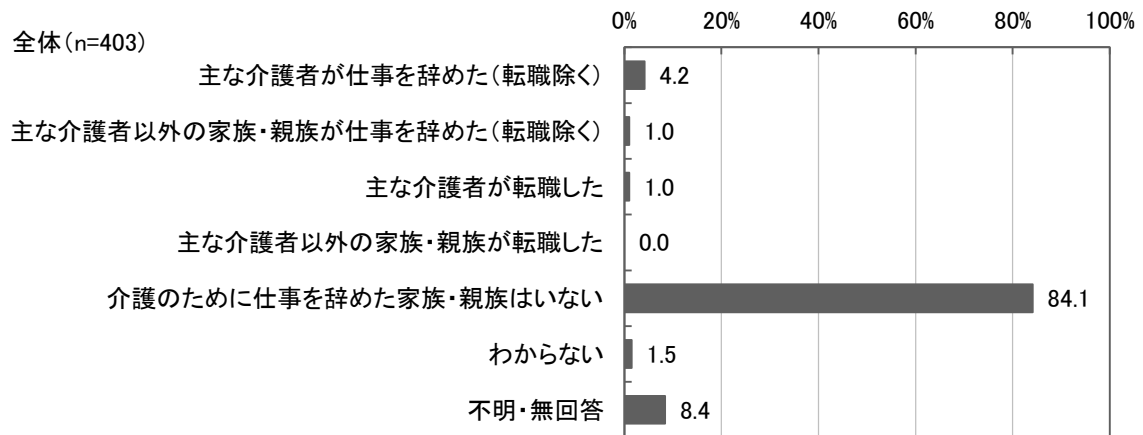
問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください(複数選択可)

現在、主な介護者が行っている介護等についてみると、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」が 86.6%と最も高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が 79.4%、「食事の準備（調理等）」が 76.4% となっています。



問7 ご家族やご親族の中で、ご本人(認定調査対象者)の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)(複数選択可)

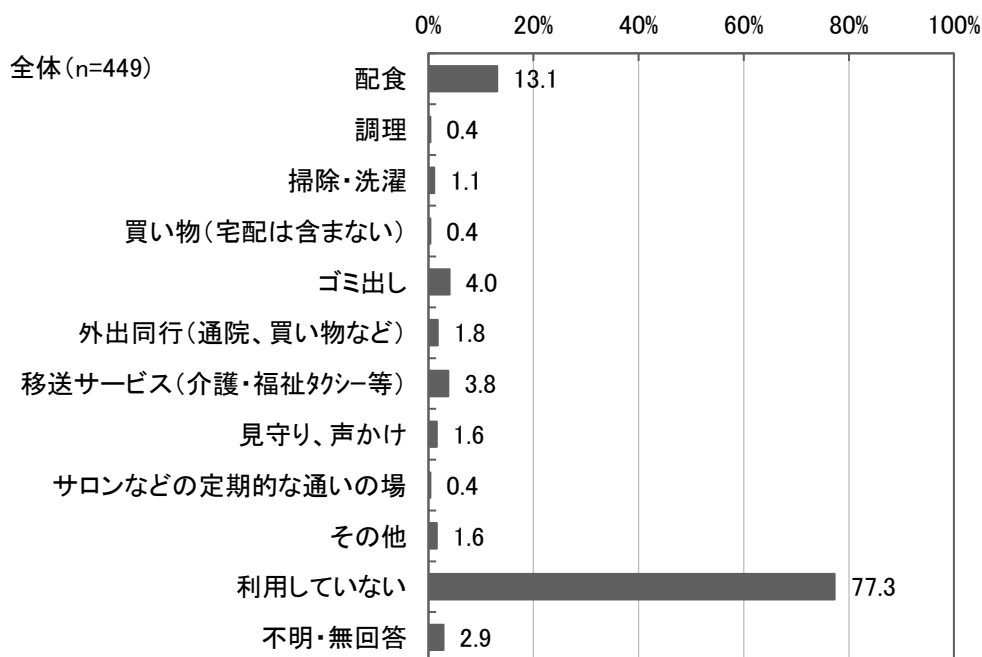
家族や親族の中で、介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた人はいるかについてみると、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が84.1%と最も高く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」が4.2%となっています。



問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください  
(複数選択可)

現在、利用している、介護保険サービス以外の支援・サービスについてみると、「利用していない」が77.3%と最も高く、次いで「配食」が13.1%、「ゴミ出し」が4.0%となっています。

要介護度別でみると、いずれの介護度においても「利用していない」が最も高くなっていますが、次いで「配食」「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が高くなっています。



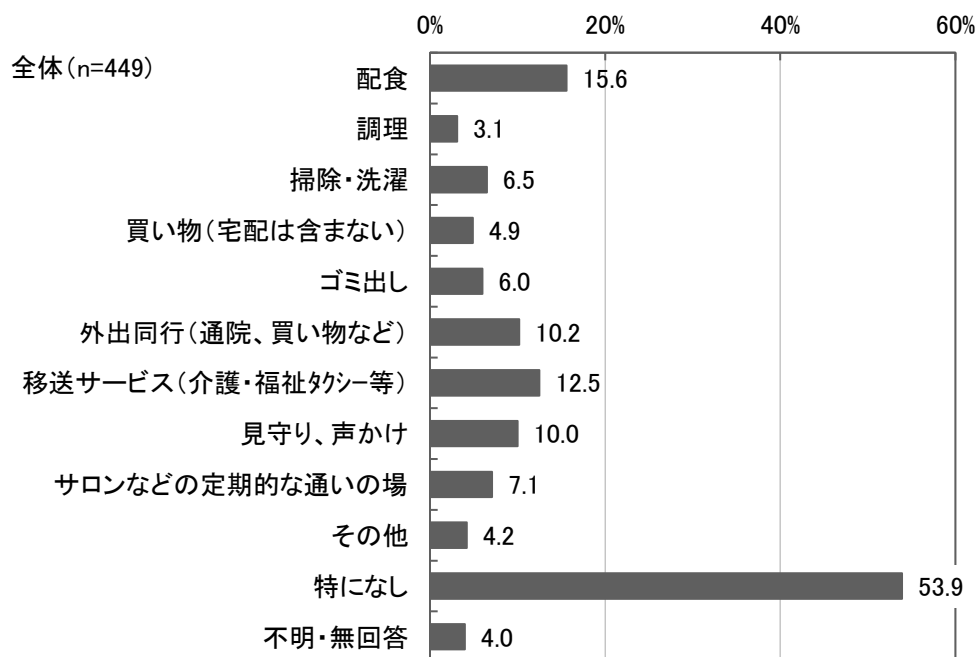
■要介護度別

	配食	調理	掃除・洗濯	買い物(宅配は含まない)	ゴミ出し	外出同行(通院、買い物など)	移送サービス(介護・福祉タクシー等)	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	利用していない	不明・無回答
(単位: %)												
要支援1 (n=131)	15.3	0.0	0.0	0.0	3.8	0.8	1.5	0.0	0.0	0.0	78.6	3.1
要支援2 (n=60)	3.3	1.7	3.3	0.0	3.3	5.0	6.7	1.7	1.7	3.3	80.0	6.7
要介護1 (n=126)	19.0	0.0	1.6	0.8	5.6	0.8	1.6	3.2	0.0	2.4	73.0	1.6
要介護2 (n=59)	13.6	0.0	0.0	1.7	3.4	1.7	1.7	0.0	0.0	1.7	83.1	1.7
要介護3 (n=36)	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	86.1	2.8
要介護4 (n=24)	4.2	0.0	0.0	0.0	4.2	8.3	16.7	4.2	0.0	0.0	75.0	0.0
要介護5 (n=13)	7.7	7.7	7.7	0.0	7.7	0.0	30.8	7.7	7.7	0.0	46.2	7.7

問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)について、ご回答ください(複数選択可)

今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについてみると、「特になし」が53.9%と最も高く、次いで「配食」が15.6%、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が12.5%となっています。

要介護度別でみると、いずれの介護度においても「特になし」が最も高くなっていますが、次いで要支援1、要介護1・4では「配食」、要支援2、要介護5では「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が、要介護2では「見守り、声かけ」、要介護3では「その他」が、それぞれ高くなっています。



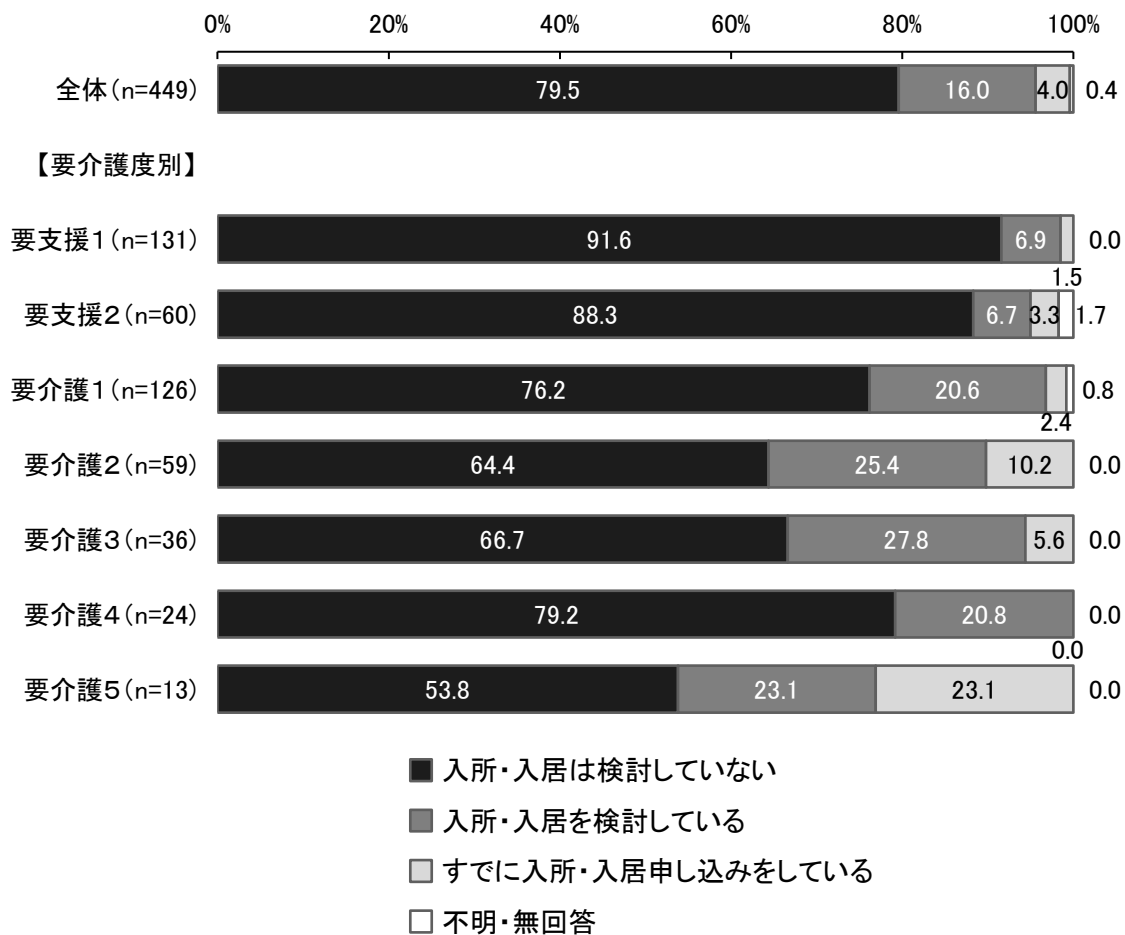
■要介護度別

	配食	調理	掃除・洗濯	買い物(宅配は含まない)	ゴミ出し	外出同行(通院、買い物など)	移送サービス(介護・福祉タクシー等)	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	特になし	不明・無回答
(単位: %)												
要支援1 (n=131)	18.3	3.8	6.9	5.3	8.4	7.6	11.5	6.1	4.6	2.3	56.5	3.1
要支援2 (n=60)	11.7	6.7	10.0	5.0	11.7	16.7	23.3	8.3	8.3	5.0	51.7	6.7
要介護1 (n=126)	21.4	1.6	5.6	5.6	2.4	9.5	7.9	13.5	10.3	3.2	49.2	4.0
要介護2 (n=59)	5.1	3.4	8.5	6.8	6.8	13.6	11.9	15.3	3.4	1.7	55.9	6.8
要介護3 (n=36)	8.3	2.8	2.8	2.8	0.0	5.6	13.9	8.3	8.3	16.7	55.6	2.8
要介護4 (n=24)	16.7	0.0	0.0	0.0	4.2	8.3	0.0	8.3	8.3	4.2	66.7	0.0
要介護5 (n=13)	15.4	0.0	7.7	0.0	7.7	15.4	38.5	7.7	7.7	7.7	46.2	0.0

問 10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください(1つを選択)

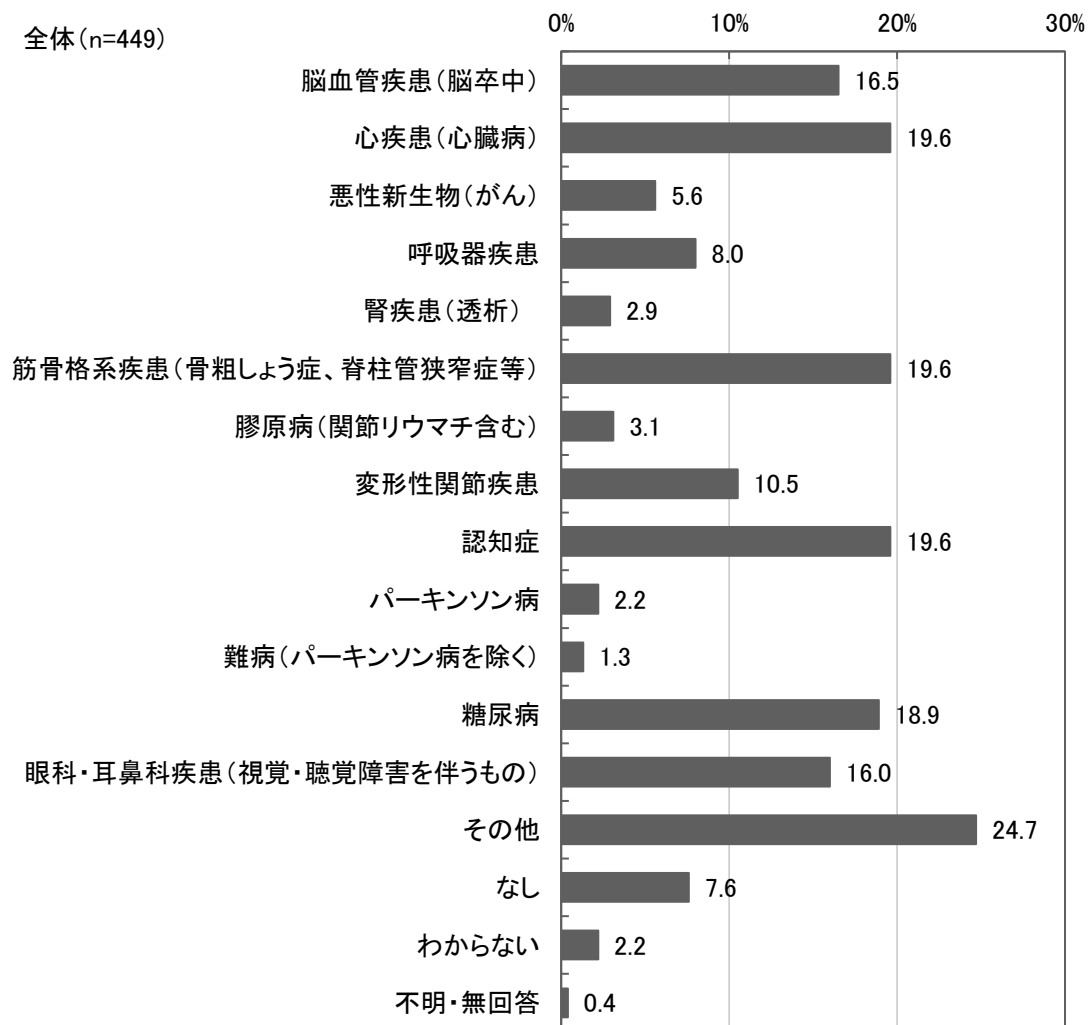
現時点での、施設等への入所・入居の検討状況についてみると、「入所・入居は検討していない」が79.5%と最も高く、次いで「入所・入居を検討している」が16.0%となっています。

要介護度別でみると、「入所・入居を検討している」が要介護1以上で2割を超えています。



問 11 ご本人(認定調査対象者)が、現在抱えている傷病について、ご回答ください(複数選択可)

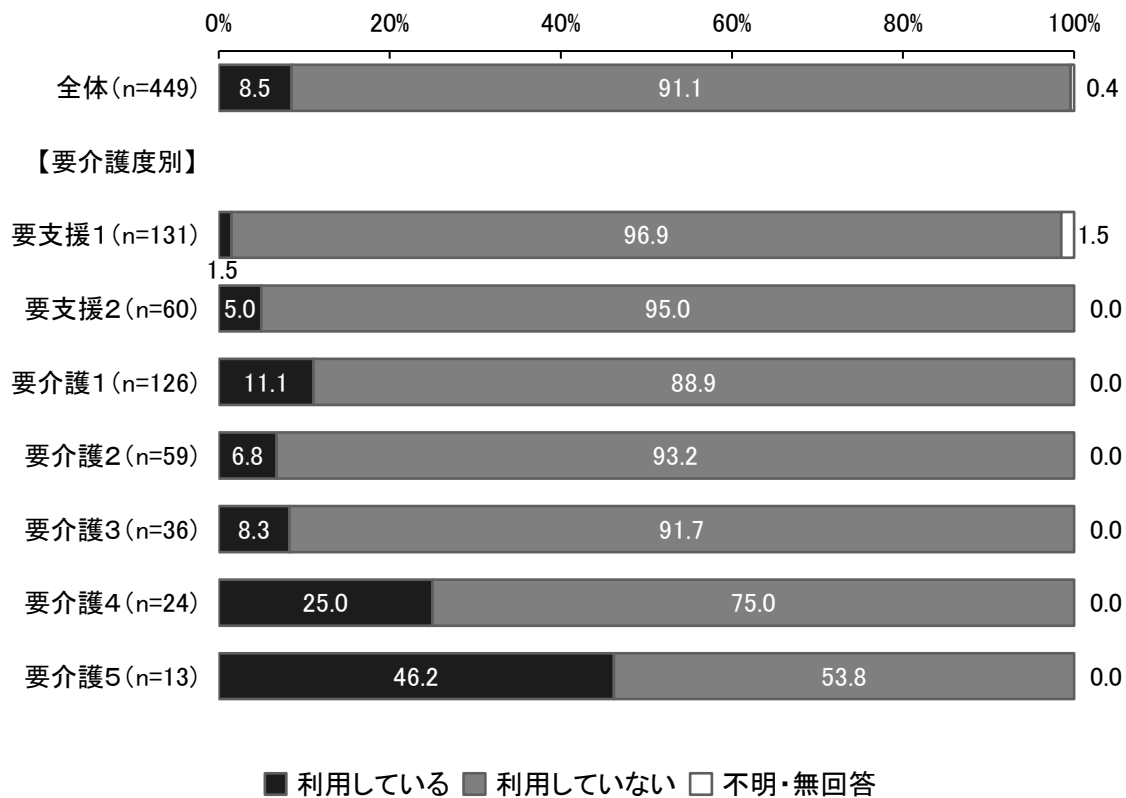
現在抱えている傷病についてみると、「その他」以外では「心疾患」「筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)」「認知症」がそれぞれ 19.6%と最も高く、次いで「糖尿病」が 18.9%となっています。



問 12 ご本人(認定調査対象者)は、現在、訪問診療を利用していますか(1つを選択)

現在、訪問診療を利用しているかについてみると、「利用している」が 8.5%、「利用していない」が 91.1%となっています。

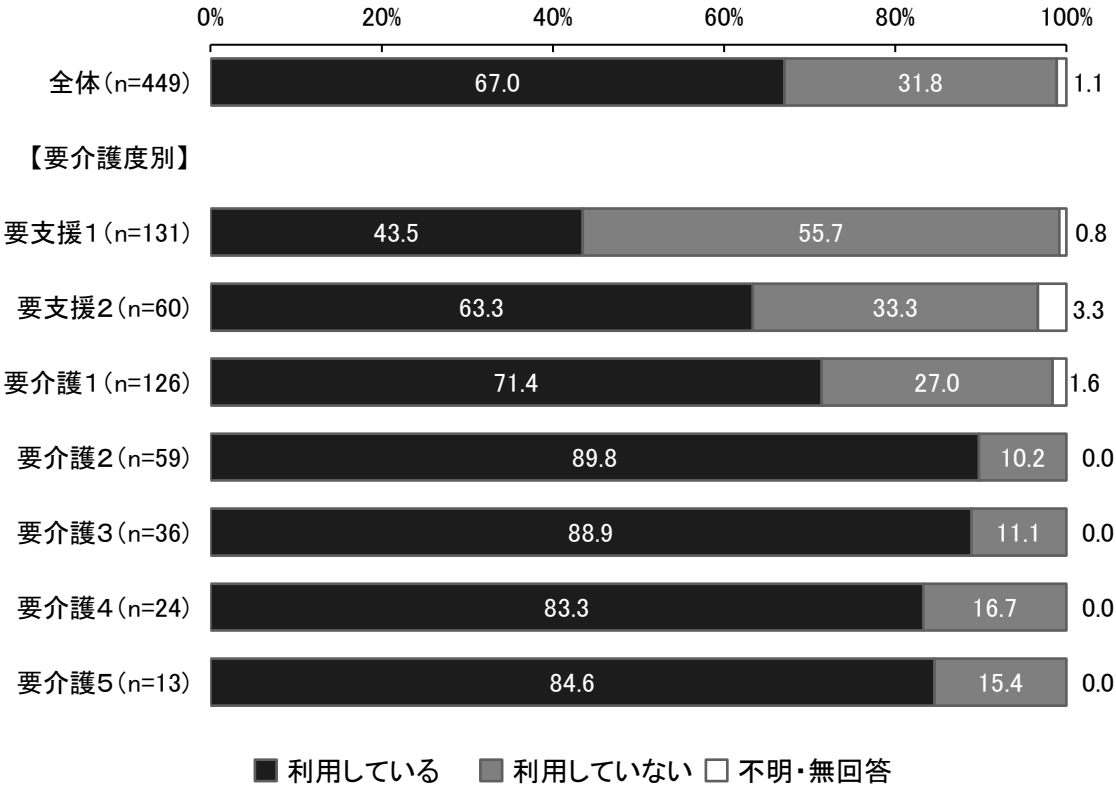
要介護度別でみると、要介護 4、5 で「利用している」割合が高くなっています。



問 13 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用していますか(1つを選択)

現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用しているかについてみると、「利用している」が67.0%、「利用していない」が31.8%となっています。

要介護度別でみると、要介護度2以上で「利用している」が8割を超えています。



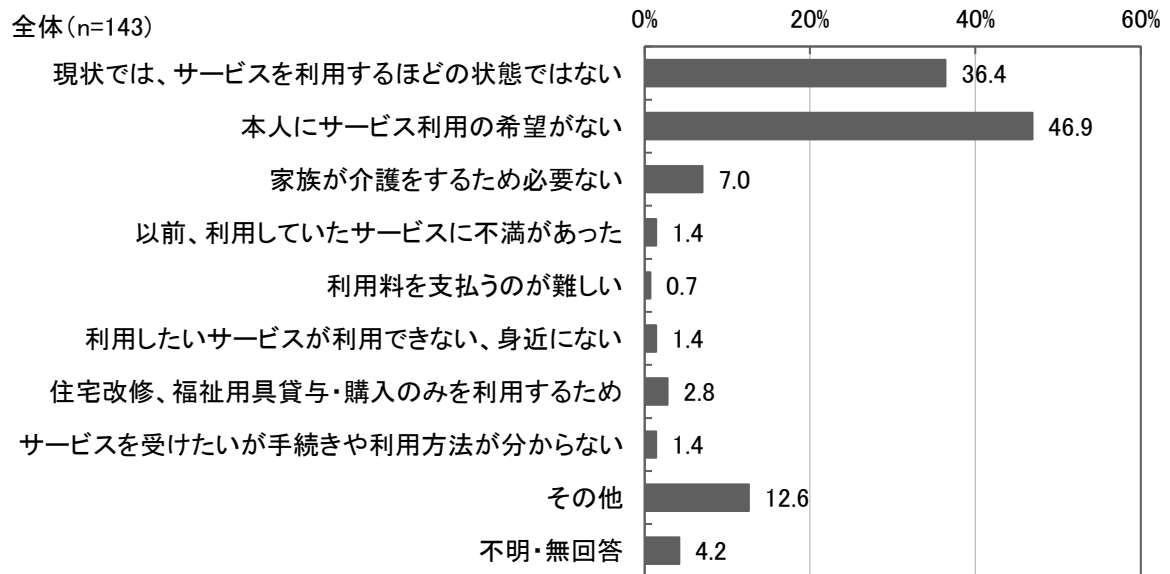


【問 13 で「利用していない」と回答した方】

問 14 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか(複数選択可)

介護保険サービスを利用していない理由についてみると、「本人にサービス利用の希望がない」が 46.9%と最も高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 36.4%となっています。

要介護度別でみると、要支援1では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が、要支援2、要介護1では「本人にサービス利用の希望がない」がそれぞれ最も高くなっています。

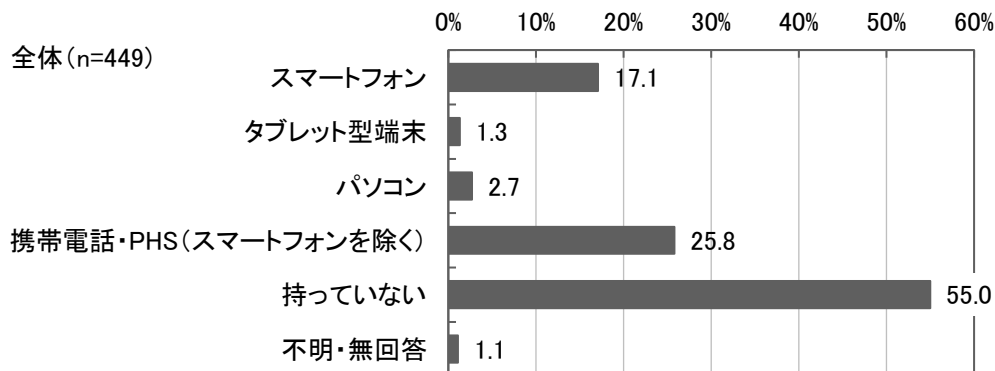


■要介護度別

(単位: %)	現状では、サービスを利用するほどの状態ではない	本人にサービス利用の希望がない	家族が介護をするため必要ない	以前、利用していたサービスに不満があった	利用料を支払うのが難しい	利用したいサービスが利用できない、身近にない	住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない	その他	不明・無回答
要支援1 (n=73)	52.1	39.7	4.1	2.7	0.0	2.7	4.1	1.4	6.8	5.5
要支援2 (n=20)	35.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0
要介護1 (n=34)	17.6	58.8	11.8	0.0	2.9	0.0	2.9	2.9	14.7	2.9
要介護2 (n=6)	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	16.7
要介護3 (n=4)	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
要介護4 (n=4)	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
要介護5 (n=2)	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0

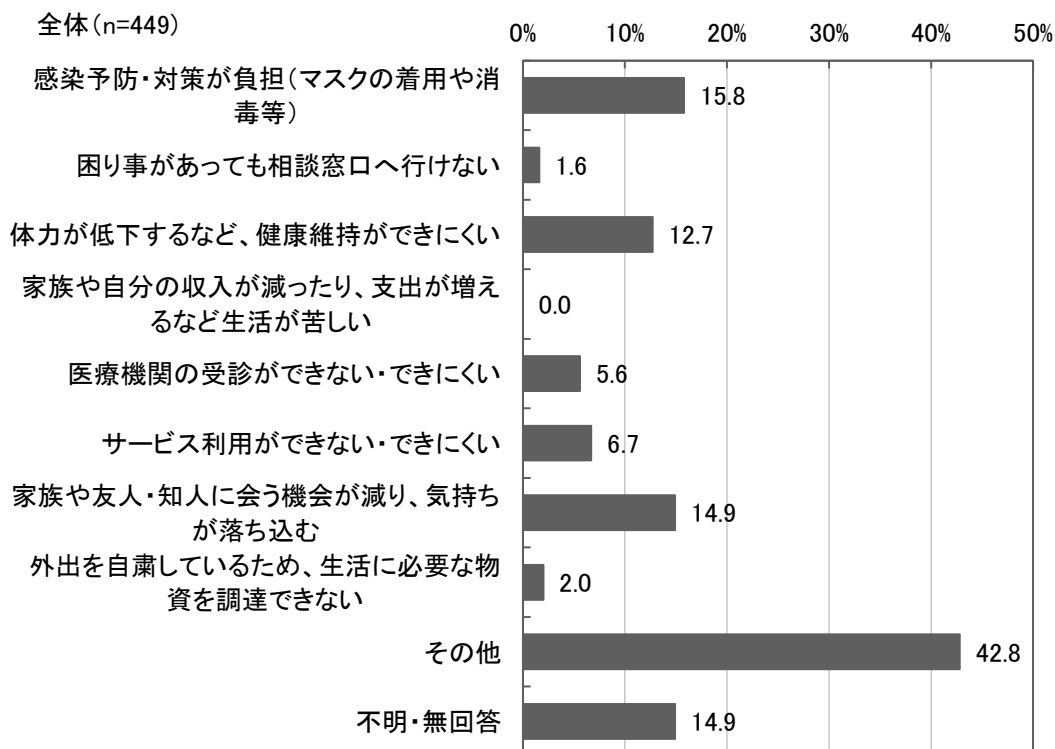
問 15 ご本人(認定調査対象者)が利用している通信機器について、次のような通信機器を持っていますか (複数選択可)

利用している通信機器についてみると、「持っていない」が55.0%と最も高く、次いで「携帯電話・PHS(スマートフォンを除く)」が25.8%、「スマートフォン」が17.1%となっています。



問 16 ご本人(認定調査対象者)がコロナ禍で困っていることは何ですか(複数選択可)

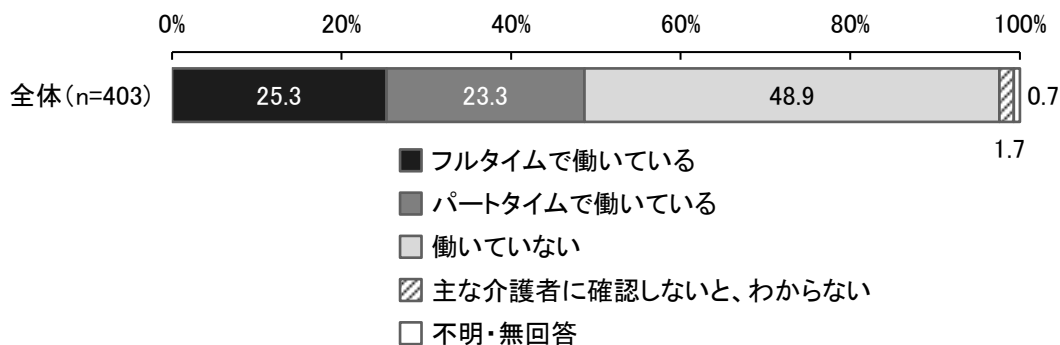
コロナ禍で困っていることについてみると、「その他」以外では「感染予防・対策が負担(マスクの着用や消毒等)」が15.8%と最も高く、次いで、「家族や友人・知人に会う機会が減り、気持ちが落ち込む」が14.9%、「体力が低下するなど、健康維持ができていない」が12.7%となっています。



## B票 主な介護者に関する調査項目

### 問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください(1つを選択)

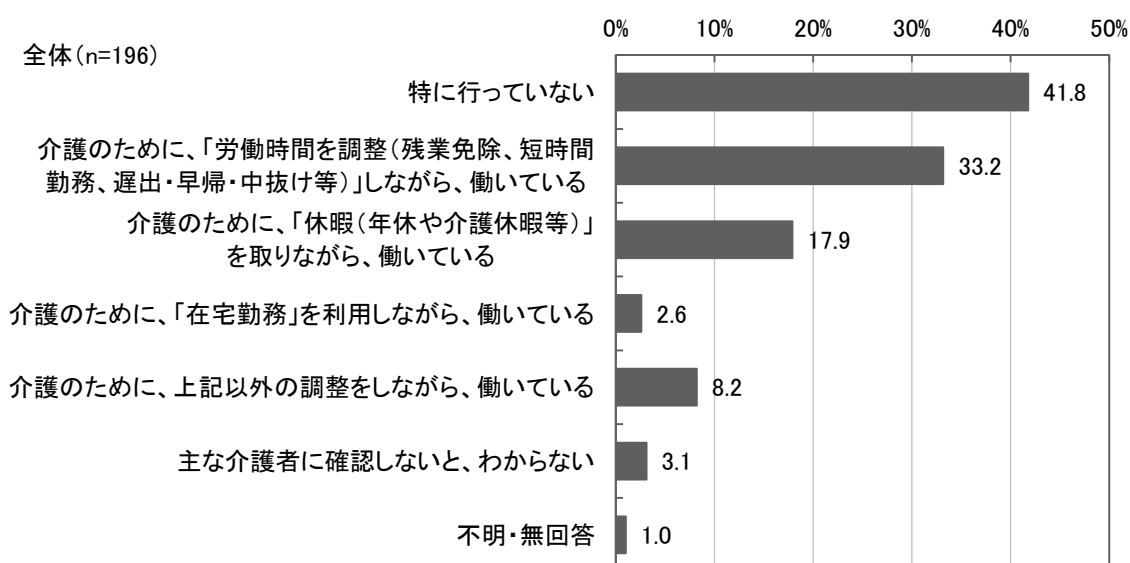
主な介護者の現在の勤務形態についてみると、「働いていない」が48.9%と最も高く、次いで「フルタイムで働いている」が25.3%となっています。



### 【問2～問4は、問1で『働いている』と回答した方のみ】

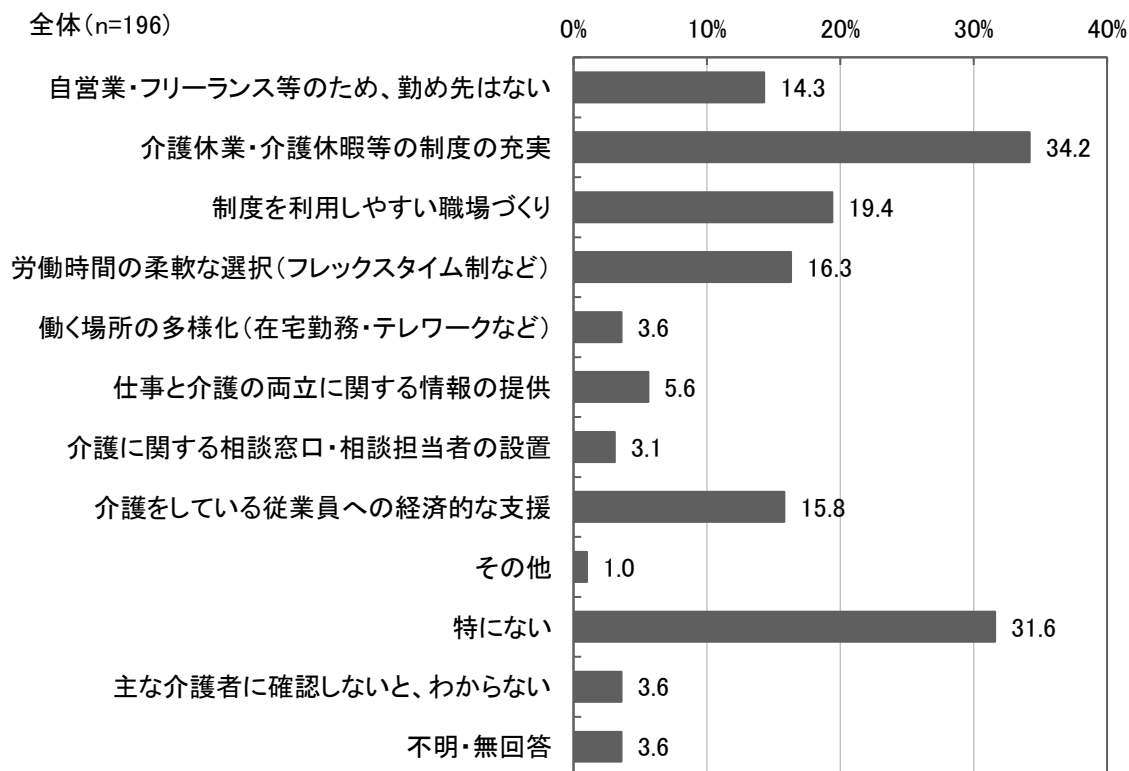
### 問2 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか (複数選択可)

介護をするにあたって、何か働き方の調整等をしているかについてみると、「特に行っていない」が41.8%と最も高く、次いで「介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている」が33.2%、「介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている」が17.9%となっています。



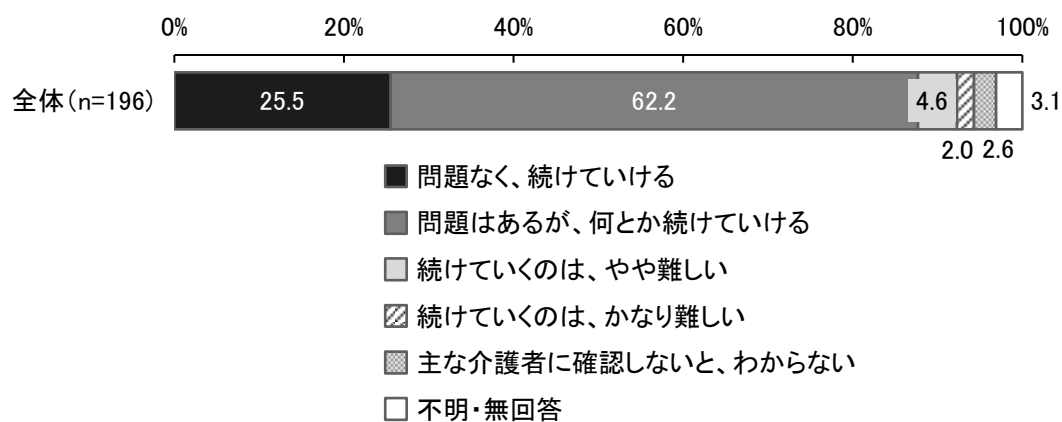
問3 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか(3つまで選択可)

勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思うかについてみると、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が34.2%と最も高く、次いで「特にない」が31.6%、「制度を利用しやすい職場づくり」が19.4%となっています。



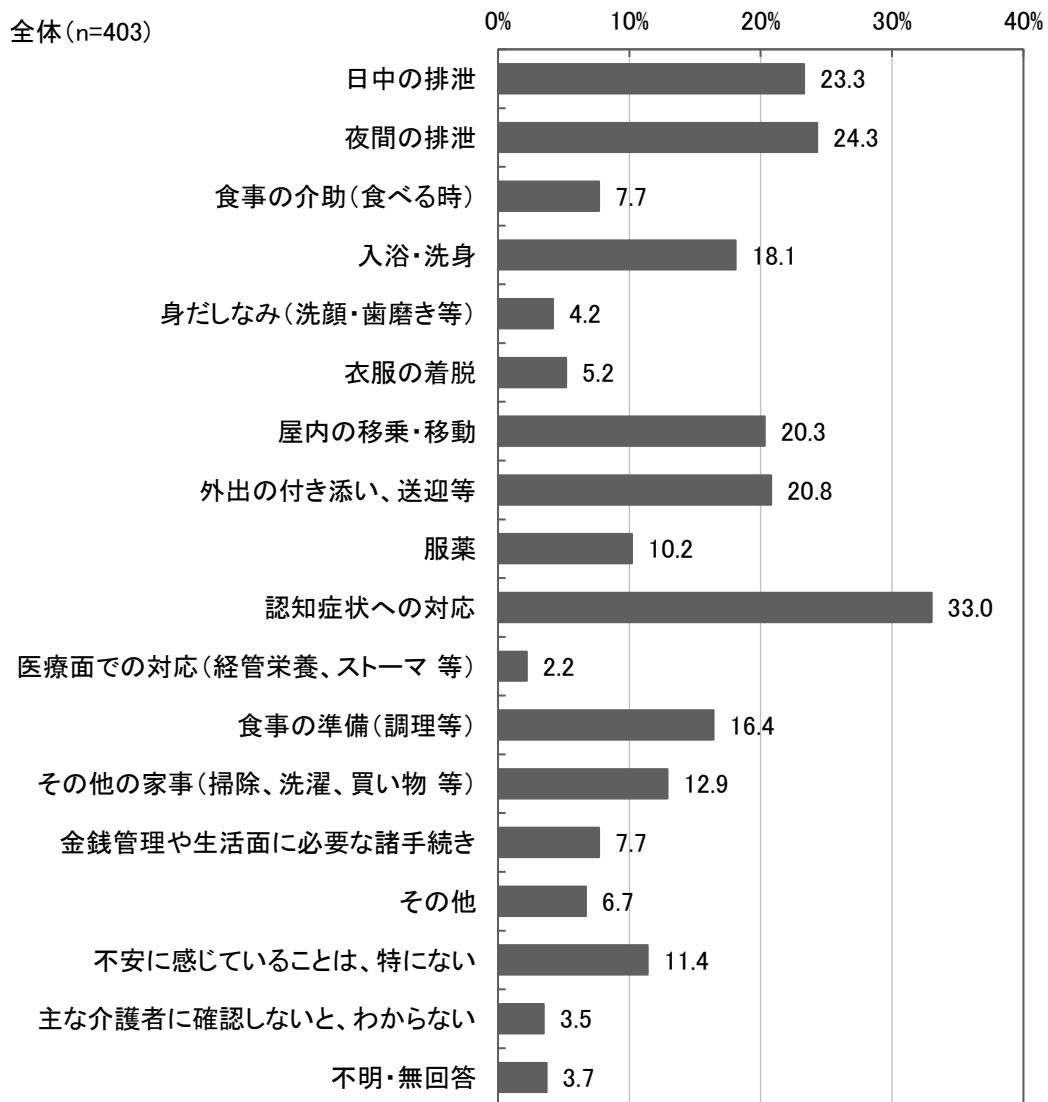
問4 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか(1つを選択)

今後も働きながら介護を続けていけそうかについてみると、「問題はあるが、何とか続けていける」が62.2%と最も高く、次いで「問題なく、続けていける」が25.5%となっています。



問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護等について、ご回答ください(現状で行っているか否かは問いません)(3つまで選択可)

現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護等についてみると、「認知症状への対応」が33.0%と最も高く、次いで「夜間の排泄」24.3%、「日中の排泄」が23.3%となっています。



要介護度別でみると、要支援1・2では「外出の付き添い、送迎等」が、要介護1・2では「認知症状への対応」が、要介護3～5では「夜間の排泄」「日中の排泄」「食事の介助（食べる時）」が、それぞれ最も高くなっています。

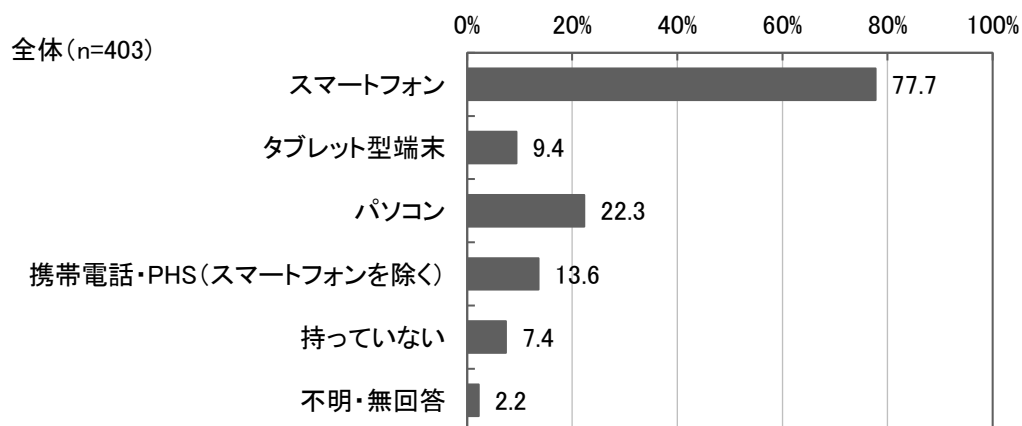
■要介護度別

	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬	認知症状への対応	医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	食事の準備（調理等）
(単位：%)												
要支援1 (n=105)	16.2	13.3	4.8	18.1	2.9	1.0	13.3	<b>22.9</b>	8.6	12.4	1.0	<b>19.0</b>
要支援2 (n=51)	21.6	17.6	3.9	23.5	3.9	3.9	<b>25.5</b>	<b>37.3</b>	5.9	17.6	0.0	<b>25.5</b>
要介護1 (n=119)	21.0	<b>24.4</b>	5.9	23.5	5.0	3.4	19.3	18.5	12.6	<b>45.4</b>	2.5	16.0
要介護2 (n=58)	32.8	<b>43.1</b>	13.8	8.6	3.4	10.3	20.7	12.1	13.8	<b>62.1</b>	1.7	13.8
要介護3 (n=35)	<b>37.1</b>	<b>40.0</b>	11.4	14.3	2.9	8.6	37.1	11.4	8.6	34.3	2.9	5.7
要介護4 (n=23)	<b>30.4</b>	<b>26.1</b>	4.3	13.0	8.7	13.0	21.7	<b>26.1</b>	8.7	<b>26.1</b>	4.3	13.0
要介護5 (n=12)	16.7	8.3	<b>33.3</b>	8.3	8.3	16.7	16.7	16.7	8.3	<b>25.0</b>	16.7	8.3

	その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	不安に感じていることは、特になし	主な介護者に確認しないと、わからない	不明・無回答
(単位：%)						
要支援1 (n=105)	15.2	6.7	7.6	17.1	8.6	3.8
要支援2 (n=51)	15.7	9.8	9.8	5.9	3.9	2.0
要介護1 (n=119)	13.4	6.7	5.0	10.9	0.8	3.4
要介護2 (n=58)	12.1	12.1	6.9	5.2	0.0	5.2
要介護3 (n=35)	5.7	2.9	2.9	5.7	5.7	8.6
要介護4 (n=23)	8.7	8.7	8.7	21.7	0.0	0.0
要介護5 (n=12)	8.3	8.3	8.3	16.7	0.0	0.0

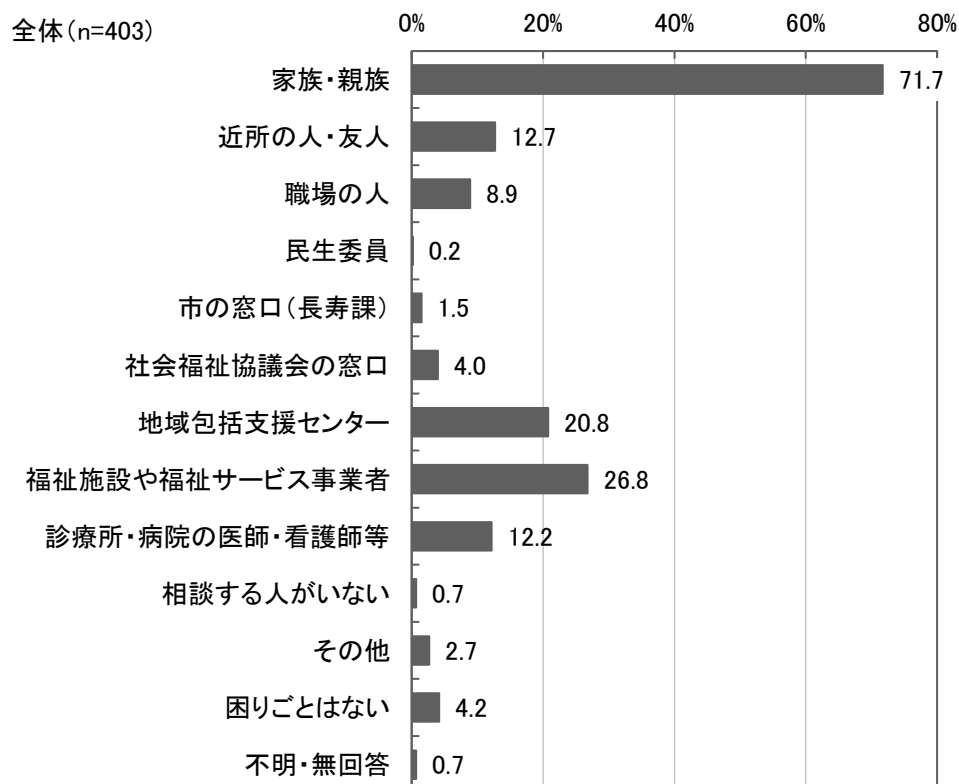
問6 主な介護者の方が利用している通信機器について、次のような通信機器を持っていますか(複数選択可)

主な介護者の方が利用している通信機器についてみると、「スマートフォン」が77.7%と最も高く、次いで「パソコン」が22.3%、「携帯電話・PHS(スマートフォンを除く)」が13.6%となっています。



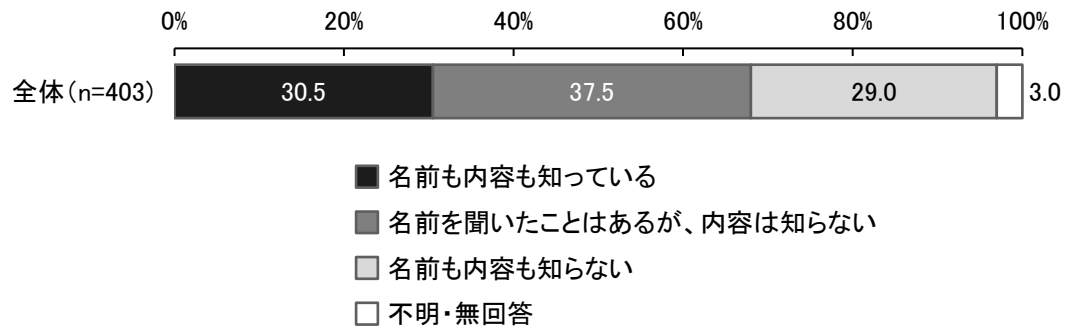
問7 主な介護者の方は、介護での悩みや不安を主に誰(どこ)に相談していますか(複数選択可)

主な介護者の方の、介護での悩みや不安の相談先についてみると、「家族・親族」が71.7%と最も高く、次いで「福祉施設や福祉サービス事業者」が26.8%、「地域包括支援センター」が20.8%となっています。



問8 主な介護者の方は、成年後見制度について、ご存知ですか(1つを選択)

主な介護者の方の、成年後見制度の認知度についてみると、「名前を聞いたことはあるが、内容は知らない」が 37.5%と最も高く、次いで「名前も内容も知っている」が 30.5%、「内容も名前も知らない」が 29.0%となっています。



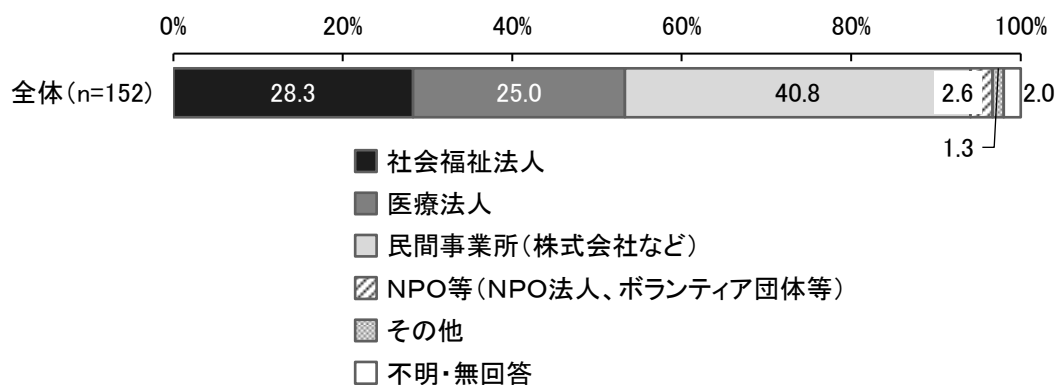


## **IV 事業所調査結果**

# 1 事業所の概要について

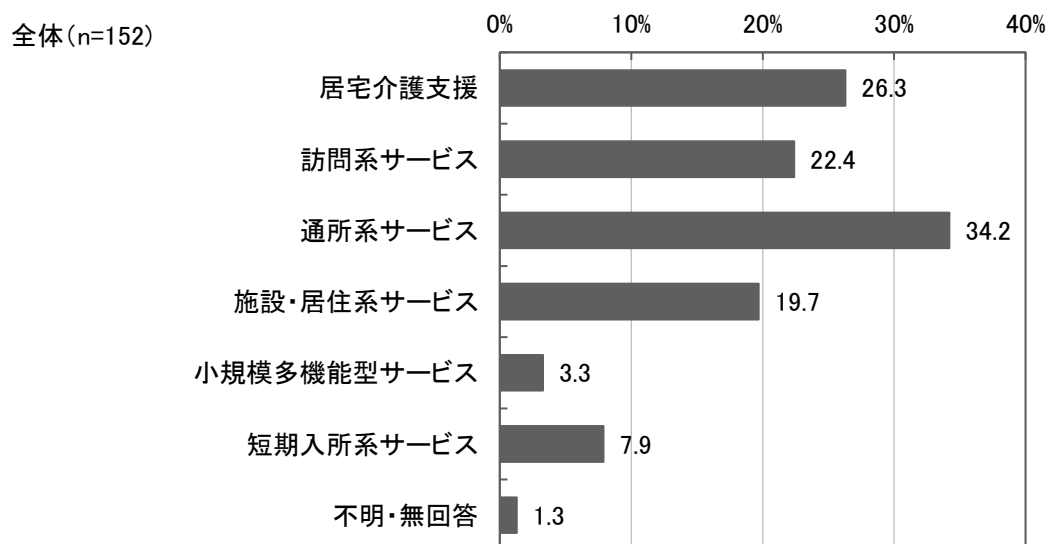
問1 貴事業所の運営形態は次のうちどれに該当しますか。(〇は1つ)

運営形態についてみると、「民間事業所(株式会社など)」が40.8%、「社会福祉法人」が28.3%、「医療法人」が25.0%、「医療法人」が25.0%となっています。



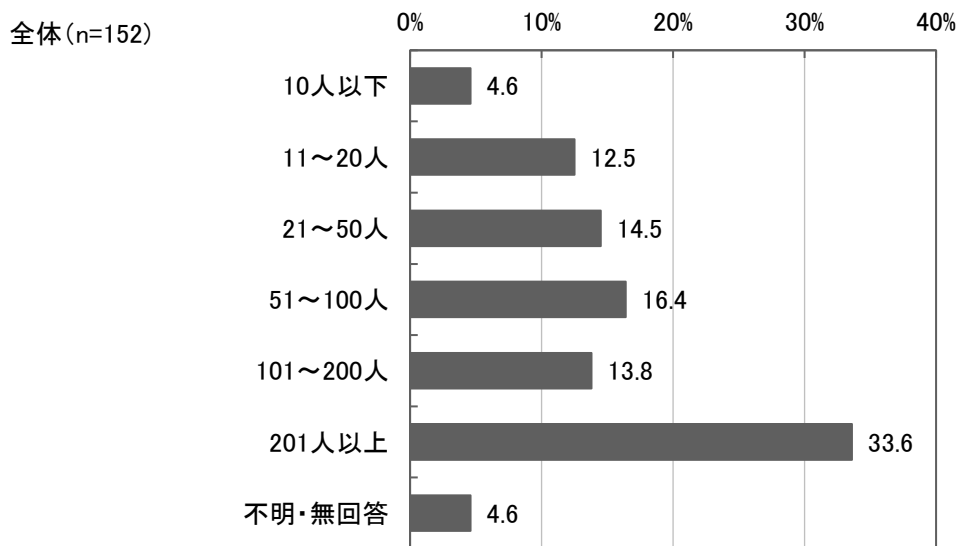
問2 貴事業所のサービス種別をお答えください。(あてはまるものすべてに〇)

サービス種別についてみると、「通所系サービス」が34.2%と最も高く、次いで「居宅介護支援」が26.3%となっています。



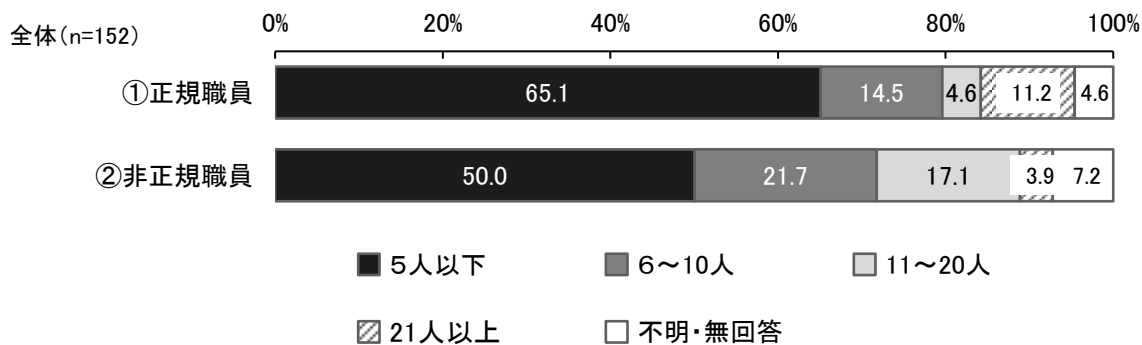
**問3 貴事業所が提供しているサービスの1か月の平均利用人数をお答えください。(数値を記入)**

提供しているサービスの1か月の平均利用人数についてみると、「201人以上」が33.6%と最も高く、次いで「51～100人」が16.4%、「21～50人」が14.5%となっています。



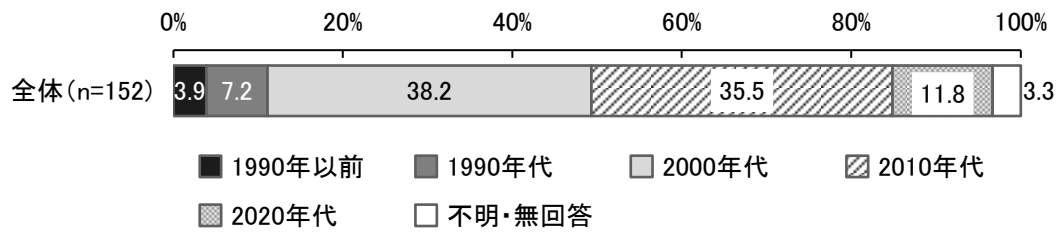
**問4 介護職員の総数をご記入ください。(令和4年12月時点の人数を記入)**

介護職員の総数についてみると、正規職員は「5人以下」が65.1%と最も高く、次いで「6～10人」が14.5%、「21人以上」が11.2%となっています。非正規職員は「5人以下」が50.0%と最も高く、次いで「6～10人」が21.7%、「11～20人」が17.1%となっています。



問5 貴事業所の開設時期をご記入ください。(数値を記入)

開設時期についてみると、「2000年代」が38.2%と最も高く、次いで「2010年代」が35.5%、「2020年代」が11.8%となっています。

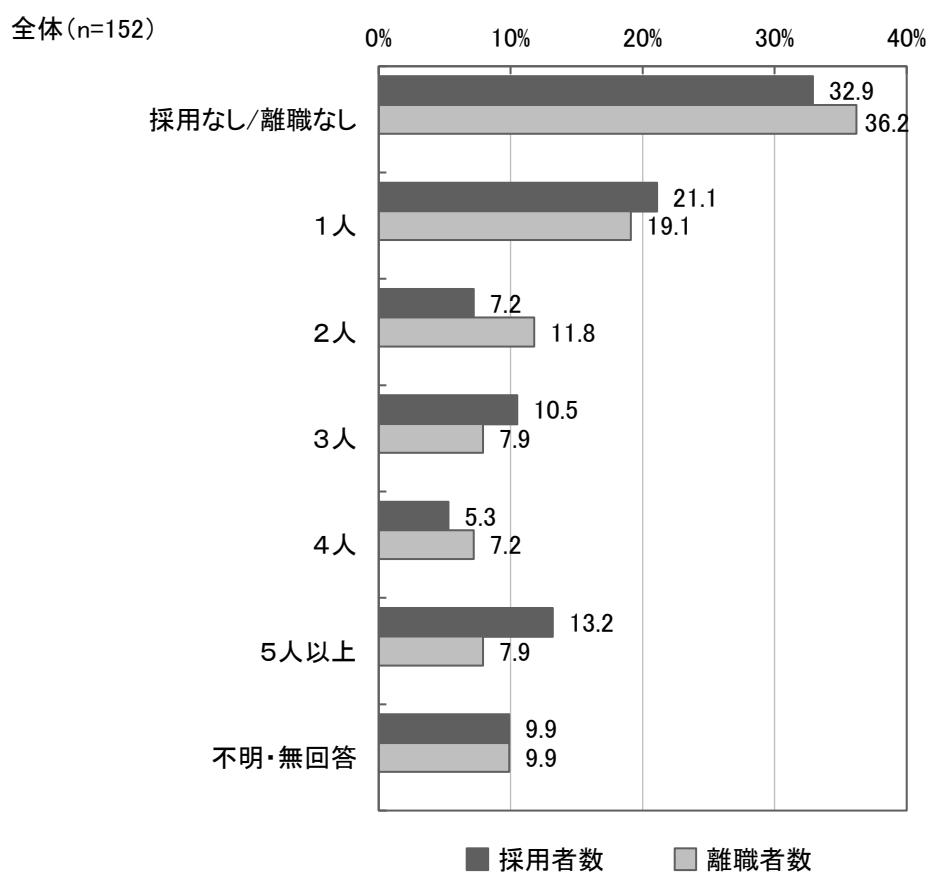


## 2 人材確保の状況について

令和4年12月時点で、開設から1年以上を経過している施設等にお伺いします。

問6 過去1年間の介護職員の採用者数と離職者数をご記入ください。(数値を記入)

過去1年間の介護職員の採用者数と離職者数についてみると、採用者数は「採用なし」が32.9%と最も高く、次いで「1人」が21.1%、「5人以上」が13.2%となっています。離職者数は「離職なし」が36.2%と最も高く、次いで「1人」が19.1%、「2人」が11.8%となっています。



問7 問6の採用者数・離職者数について、正規・非正規の別、年齢別にご記入ください。

(採用、離職当時の数値を記入)

採用者数についてみると、正規職員・非正規職員ともにすべての年代において「1人」が最も高くなっています。

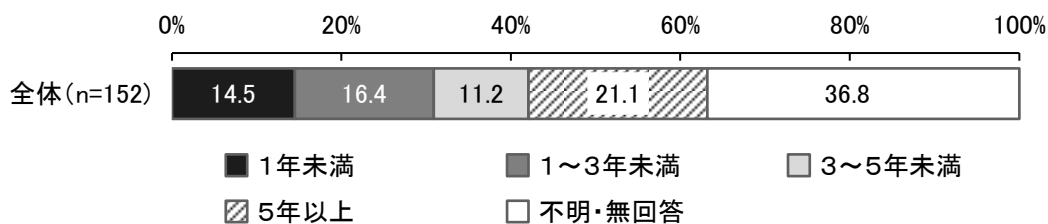
離職者数についてみると、正規職員・非正規職員ともにすべての年代において「1人」が最も高くなっています。

(単位:%)	1人	2人	3人	4人	5人以上	(単位:%)	1人	2人	3人	4人	5人以上
<b>【採用者数・正規職員】</b>						<b>【採用者数・非正規職員】</b>					
全体(n=107)	64.5	24.3	7.5	2.8	0.9	全体(n=135)	72.6	19.3	6.7	0.7	0.7
20歳未満(n=10)	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20歳未満(n=4)	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
20代(n=23)	65.2	21.7	4.3	4.3	4.3	20代(n=18)	72.2	11.1	16.7	0.0	0.0
30代(n=25)	52.0	20.0	20.0	8.0	0.0	30代(n=27)	74.1	18.5	7.4	0.0	0.0
40代(n=27)	59.3	33.3	7.4	0.0	0.0	40代(n=40)	67.5	25.0	5.0	0.0	2.5
50代(n=16)	81.3	18.8	0.0	0.0	0.0	50代(n=27)	77.8	11.1	7.4	3.7	0.0
60代(n=6)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60代(n=13)	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0
70代以上(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	70代以上(n=6)	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0
年齢不明(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	年齢不明(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(単位:%)	1人	2人	3人	4人	5人以上	(単位:%)	1人	2人	3人	4人	5人以上
<b>【離職者数・正規職員】</b>						<b>【離職者数・非正規職員】</b>					
全体(n=81)	76.5	16.0	3.7	2.5	1.2	全体(n=115)	83.5	13.9	1.7	0.0	0.9
20歳未満(n=3)	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	20歳未満(n=3)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代(n=17)	52.9	29.4	11.8	0.0	5.9	20代(n=14)	78.6	14.3	7.1	0.0	0.0
30代(n=18)	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	30代(n=19)	94.7	0.0	5.3	0.0	0.0
40代(n=20)	65.0	20.0	5.0	10.0	0.0	40代(n=27)	77.8	18.5	0.0	0.0	3.7
50代(n=13)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50代(n=16)	68.8	31.3	0.0	0.0	0.0
60代(n=9)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60代(n=19)	94.7	5.3	0.0	0.0	0.0
70代以上(n=1)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	70代以上(n=17)	82.4	17.6	0.0	0.0	0.0
年齢不明(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	年齢不明(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

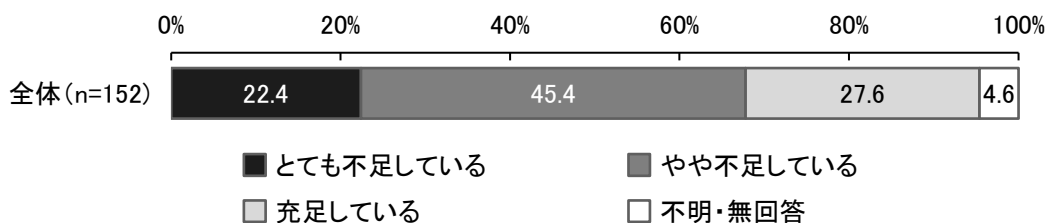
**問8 離職者の平均勤続年数はどれくらいですか。(数値を記入)**

離職者の平均勤続年数についてみると、「5年以上」が21.1%と最も高く、次いで「1～3年未満」が16.4%、「1年未満」が14.5%となっています。



**問9 この1年間、貴事業所における介護人材の確保について、おおむねどのように感じておられますか。(〇は1つ)**

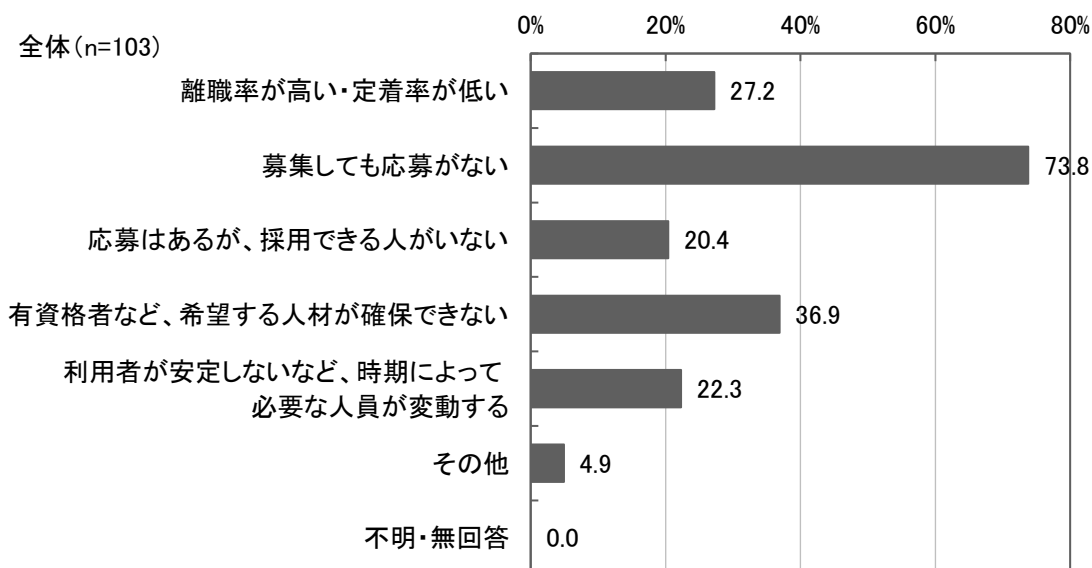
介護人材の確保について、おおむねどのように感じているかについてみると、「やや不足している」が45.4%と最も高く、次いで「充足している」が27.6%となっています。



**【問9で「とても不足している」または「やや不足している」に〇を付けた方】**

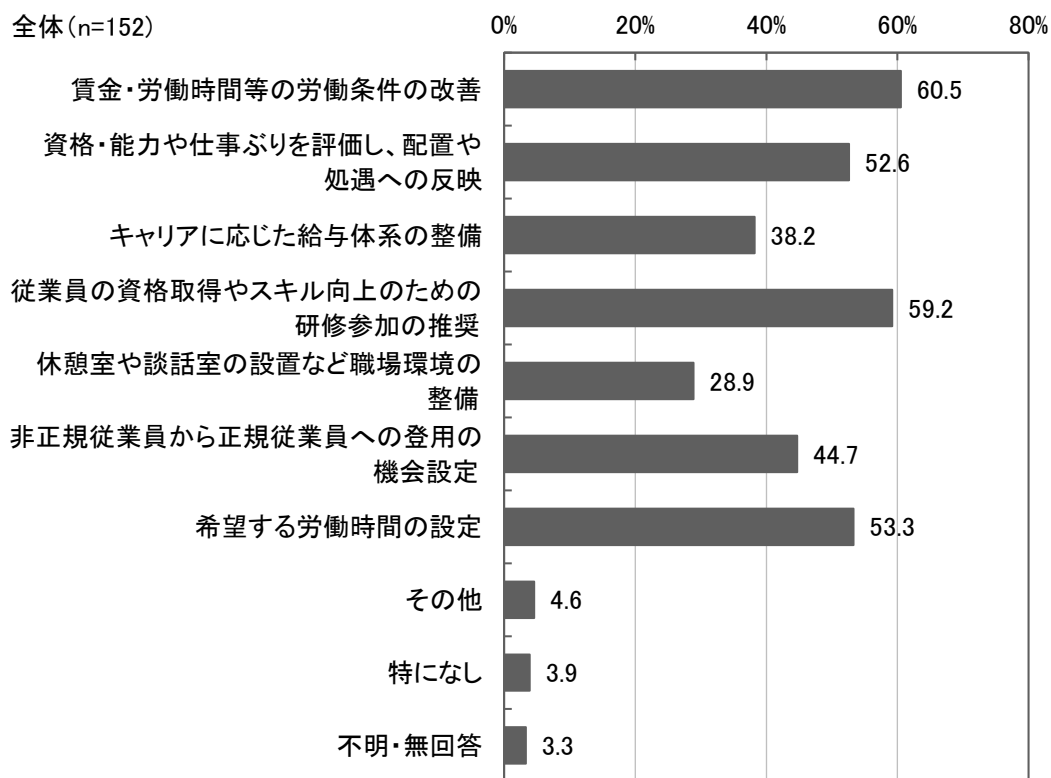
**問10 介護人材が不足している主な理由をお答えください。(〇はいくつでも)**

介護人材が不足している主な理由についてみると、「募集しても応募がない」が73.8%と最も高く、次いで「有資格者など、希望する人材が確保できない」が36.9%、「離職率が高い・定着率が低い」が27.2%となっています。



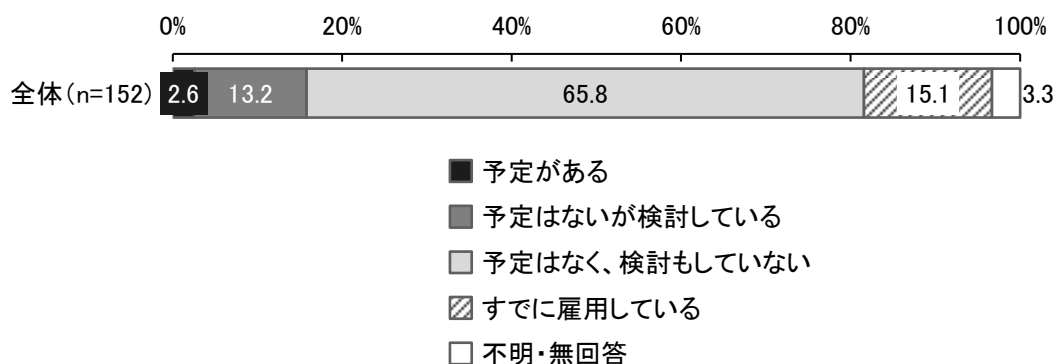
問 11 貴事業所で人材を定着させるために取り組んでいることは何ですか。(〇はいくつでも)

人材を定着させるために取り組んでいることについてみると、「賃金・労働時間等の労働条件の改善」が 60.5%と最も高く、次いで「従業員の資格取得やスキル向上のための研修参加の推奨」が 59.2%、「希望する労働時間の設定」が 53.3%となっています。



問 12 貴事業所において、外国人従業員を雇う予定はありますか。(〇は1つ)

外国人従業員を雇う予定はあるかについてみると、「予定はなく、検討もしていない」が 65.8%と最も高く、次いで「すでに雇用している」が 15.1%となっています。

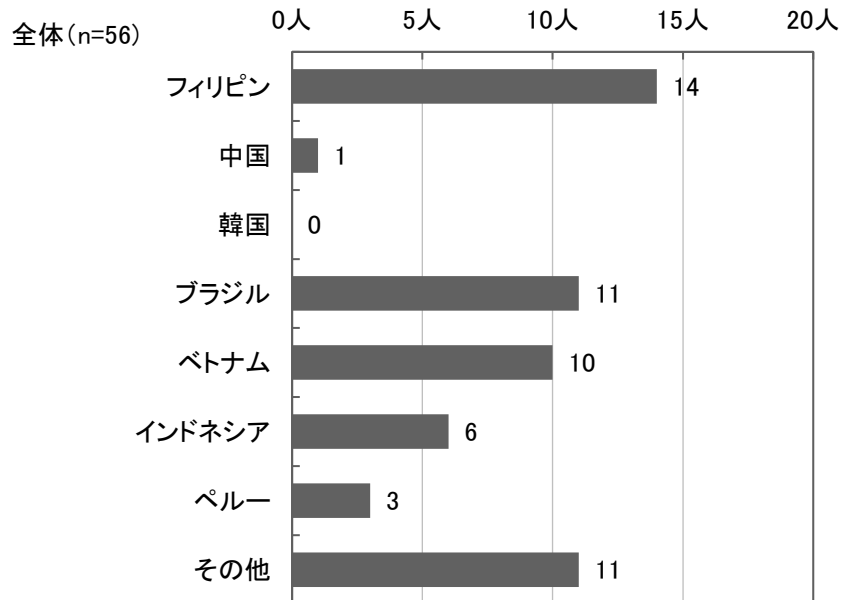




【問 12 で「予定がある」または「すでに雇用している」に○を付けた方】

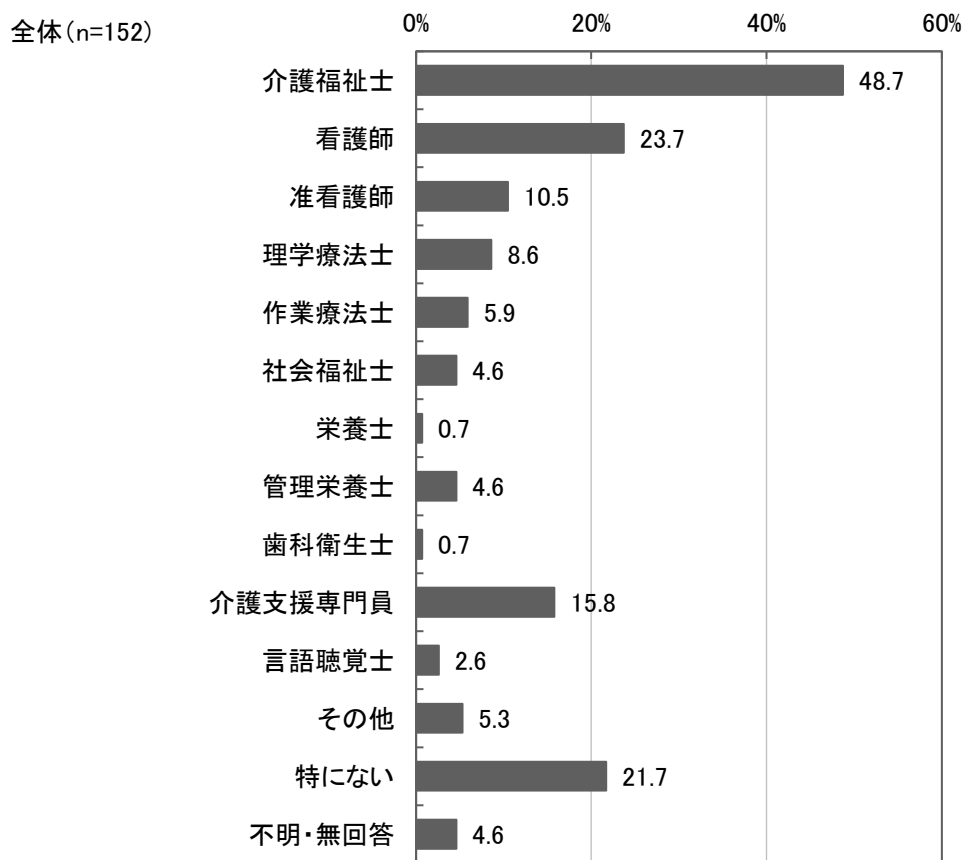
問 13 雇用を予定している(雇用している)外国人の国籍と人数を教えてください。  
(○はいくつでも、国籍ごとに人数を記入)

雇用を予定している(雇用している)外国人 56 名のうち、国籍についてみると、「フィリピン」が 14 人と最も高く、次いで「ブラジル」「その他」でともに 11 人、「ベトナム」が 10 人となっています。



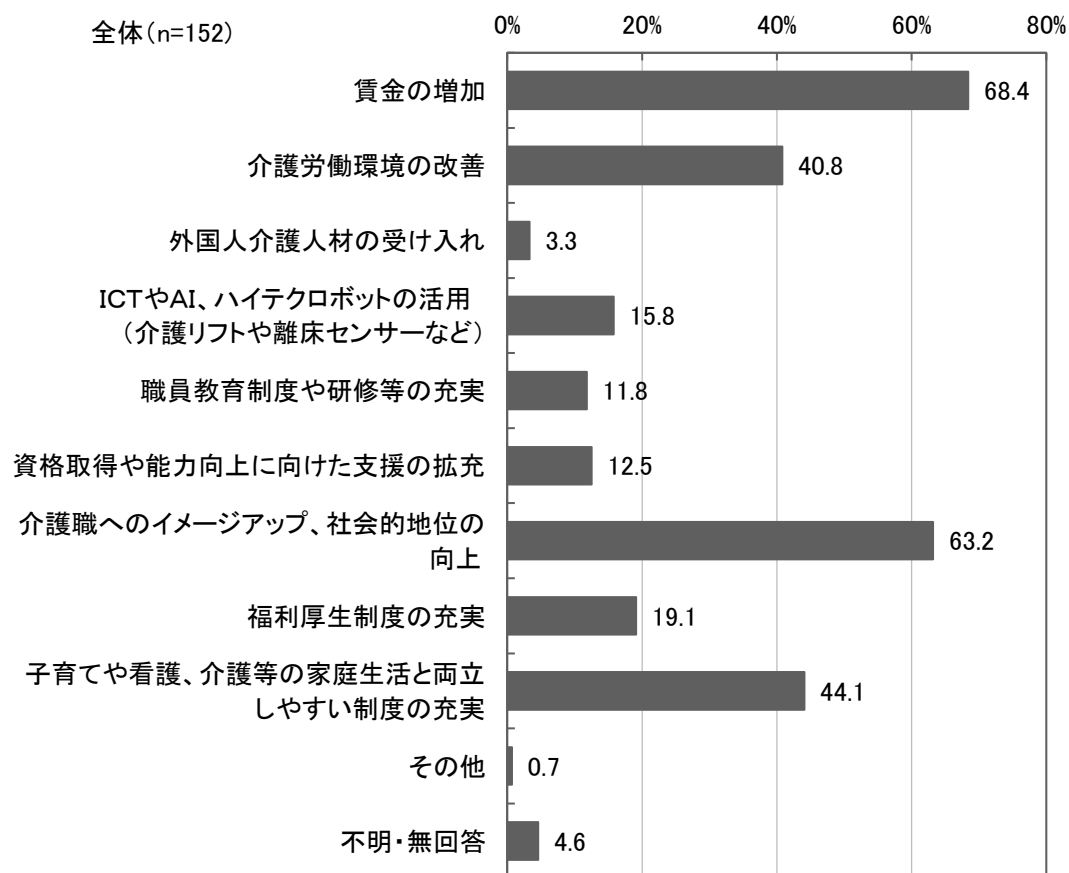
問 14 貴事業所で不足している専門職種は何ですか。(〇はいくつでも)

不足している専門職種についてみると、「介護福祉士」が 48.7%と最も高く、次いで「看護師」が 23.7%、「介護支援専門員」が 15.8%となっています。



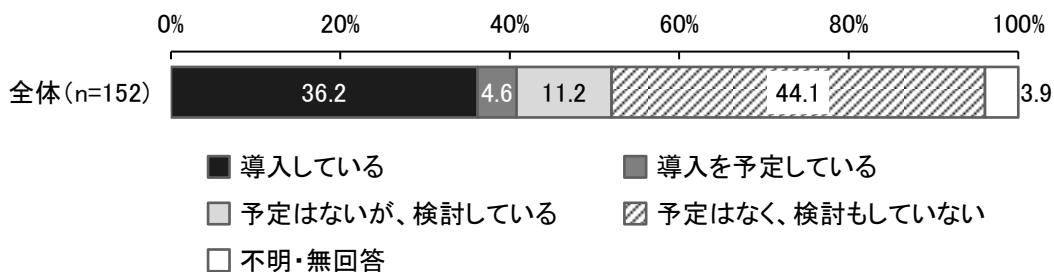
問 15 今後、介護人材の不足を解消するための取組みとして、どのようなことが必要だと思いますか。  
 (〇は3つまで)

今後、介護人材の不足を解消するための取組みとして、どのようなことが必要だと思うかについてみると、「賃金の増加」が68.4%と最も高く、次いで「介護職へのイメージアップ、社会的地位の向上」が63.2%、「子育てや看護、介護等の家庭生活と両立しやすい制度の充実」が44.1%となっています。



**問 16 貴事業所ではICTやAI、ハイテクロボットは導入していますか。(〇は1つ)**

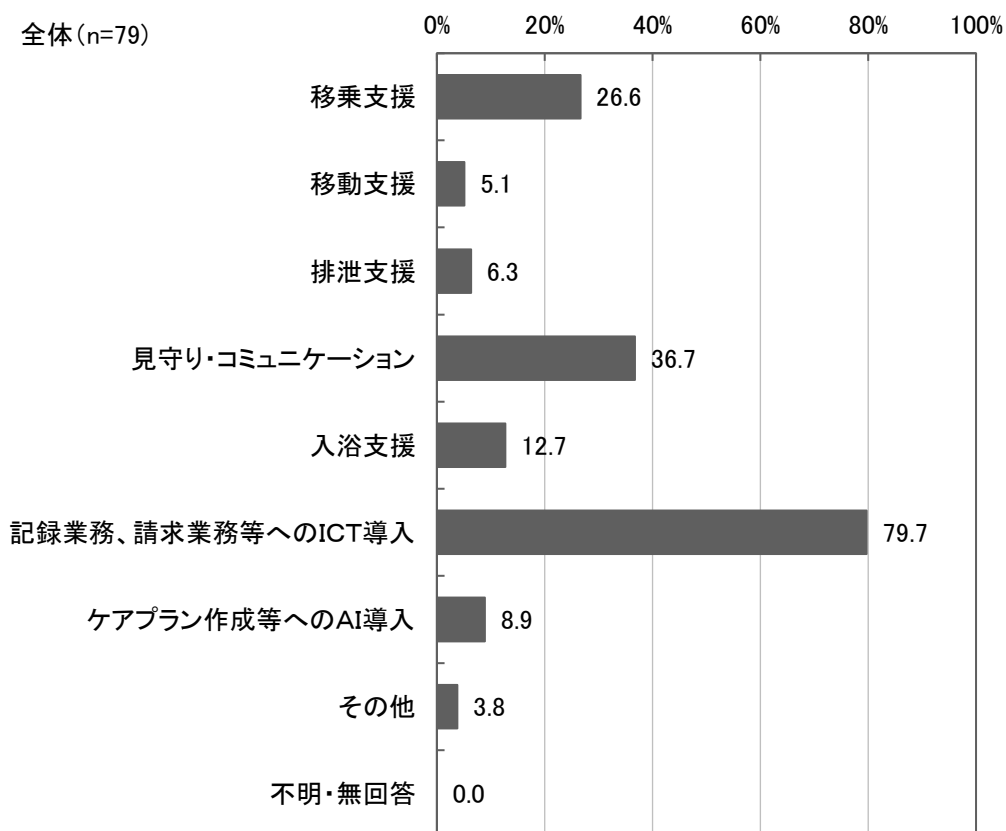
ハイテクロボット等の導入状況についてみると、「予定はなく、検討もしていない」が44.1%と最も高く、次いで「導入している」が36.2%、「予定はないが、検討している」が11.2%となっています。



**【問 16 で「導入している」「導入を予定している」「予定はないが、検討している」に〇を付けた方】**

**問 17 導入しているもしくは導入したいと思っているICTやAI、ハイテクロボットの種類はどれですか。(〇はいくつでも)**

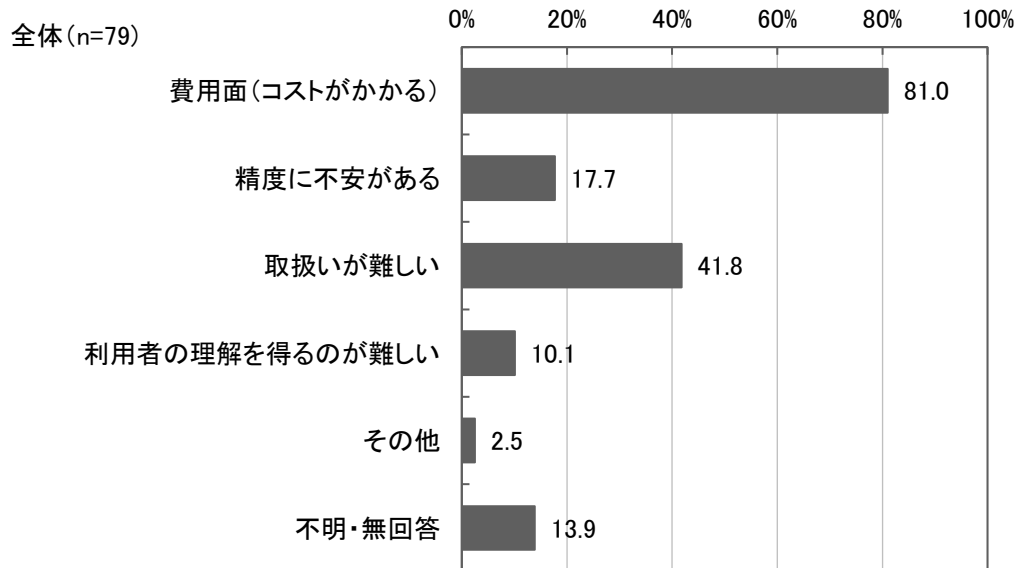
導入しているもしくは導入したいと思っているハイテクロボット等の種類についてみると、「記録業務、請求業務等へのICT導入」が79.7%と最も高く、次いで「見守り・コミュニケーション」が36.7%、「移乗支援」が26.6%となっています。



**【問 16 で「導入している」「導入を予定している」「予定はないが、検討している」に○を付けた方】**

問 18 ICTやAI、ハイテクロボットを導入するにあたって、特に問題となった点もしくは懸念している点は何ですか。(○はいくつでも)

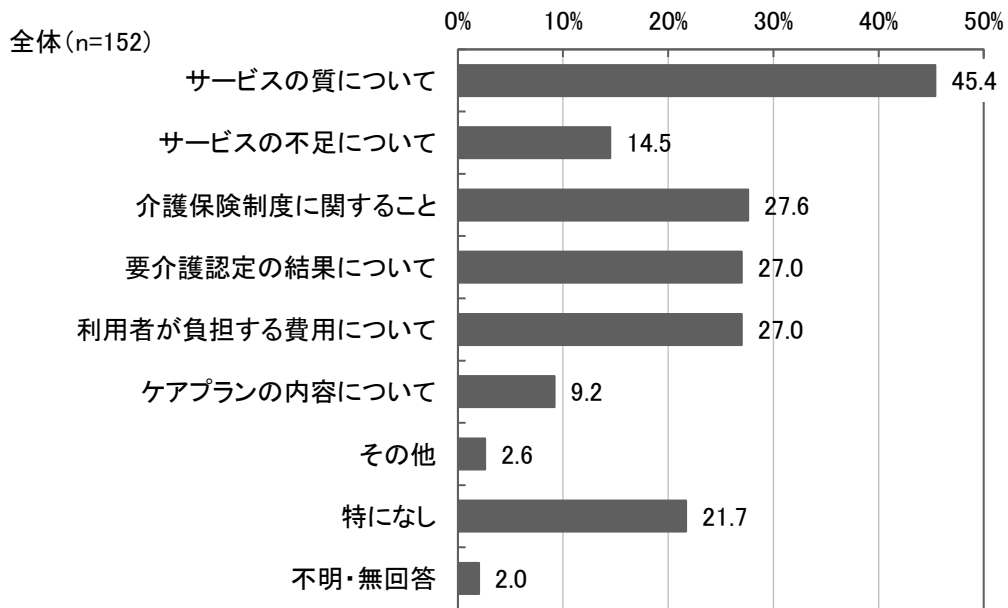
ハイテクロボット等を導入するにあたって、特に問題となった点もしくは懸念している点についてみると、「費用面（コストがかかる）」が81.0%と最も高く、次いで「取扱いが難しい」が41.8%、「精度に不安がある」が17.7%、「精度に不安がある」が17.7%となっています。



### 3 サービスや人材の質の向上について

**問 19 利用者やその家族からどのような苦情や相談が寄せられますか。(〇はいくつでも)**

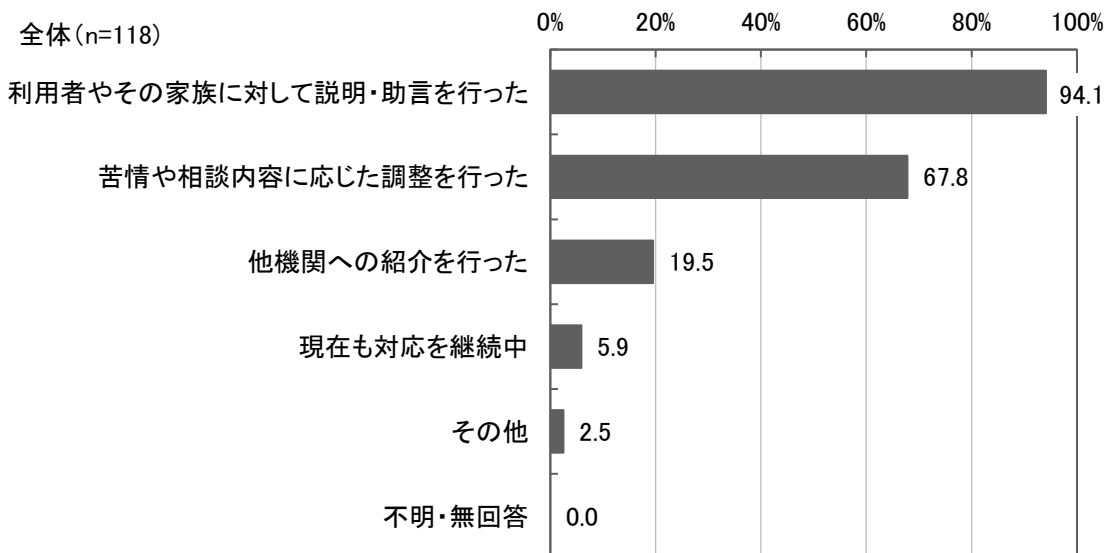
利用者やその家族からどのような苦情や相談が寄せられるかについてみると、「サービスの質について」が45.4%と最も高く、次いで「介護保険制度に関すること」が27.6%、「要介護認定の結果について」「利用者が負担する費用について」がともに27.0%となっています。



**【問 19 で「特になし」以外に〇を付けた方】**

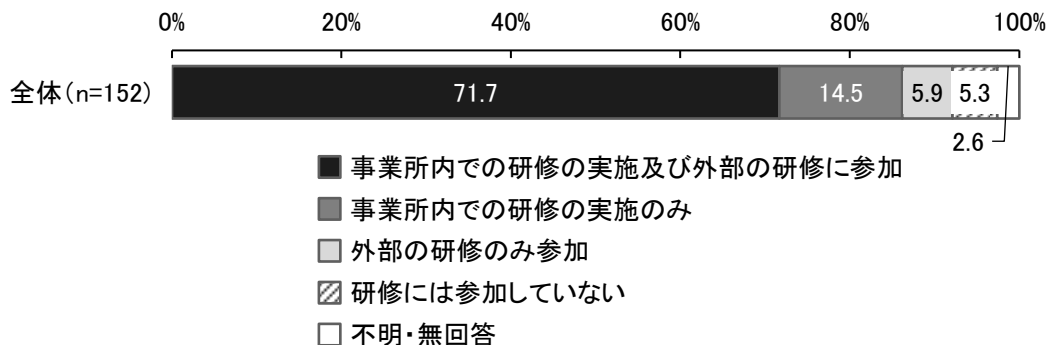
**問 20 寄せられた苦情や相談に対し、主にどのような対応を行いましたか。(〇はいくつでも)**

寄せられた苦情や相談に対し、主にどのような対応を行ったかについてみると、「利用者やその家族に対して説明・助言を行った」が94.1%と最も高く、次いで「苦情や相談内容に応じた調整を行った」が67.8%となっています。



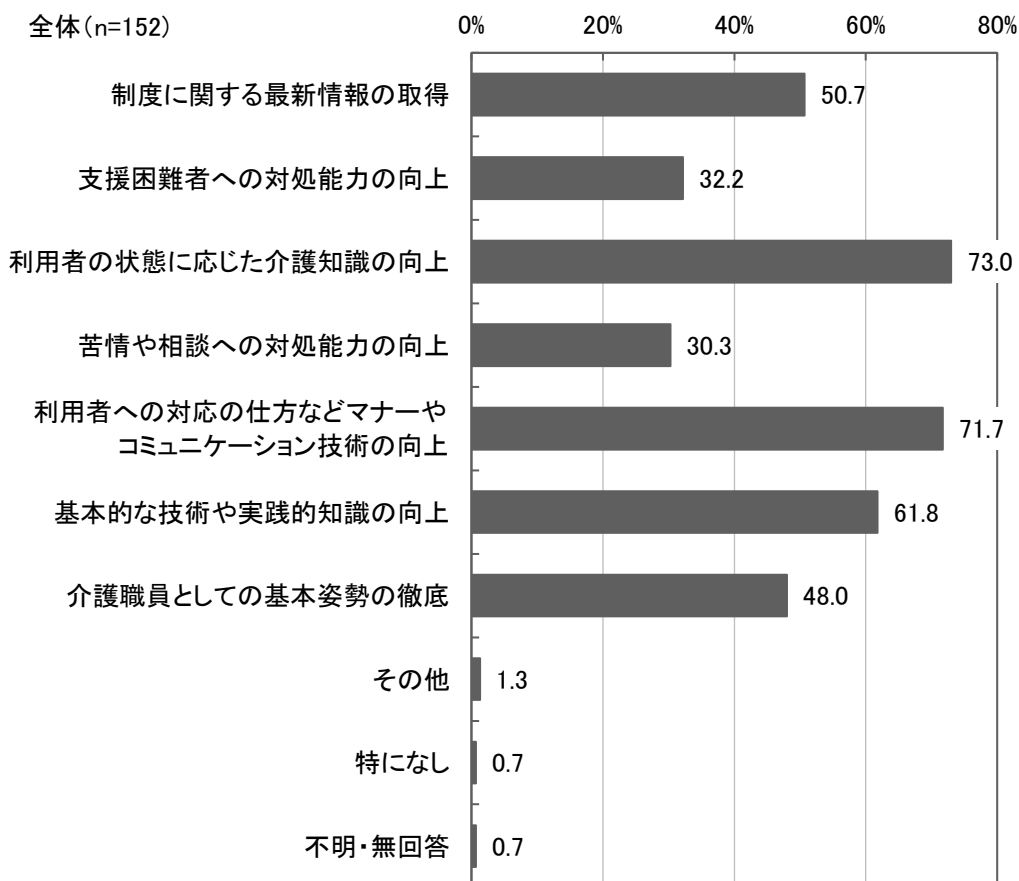
**問 21 サービスの質の向上に向けた研修に参加していますか。(○は1つ)**

サービスの質の向上に向けた研修に参加しているかについてみると、「事業所内での研修の実施及び外部の研修に参加」が71.7%と最も高く、次いで「事業所内での研修の実施のみ」が14.5%となっています。



**問 22 貴事業所において、サービスや職員の質の向上に向けて特に取り組んでいることはありますか。(○はいくつでも)**

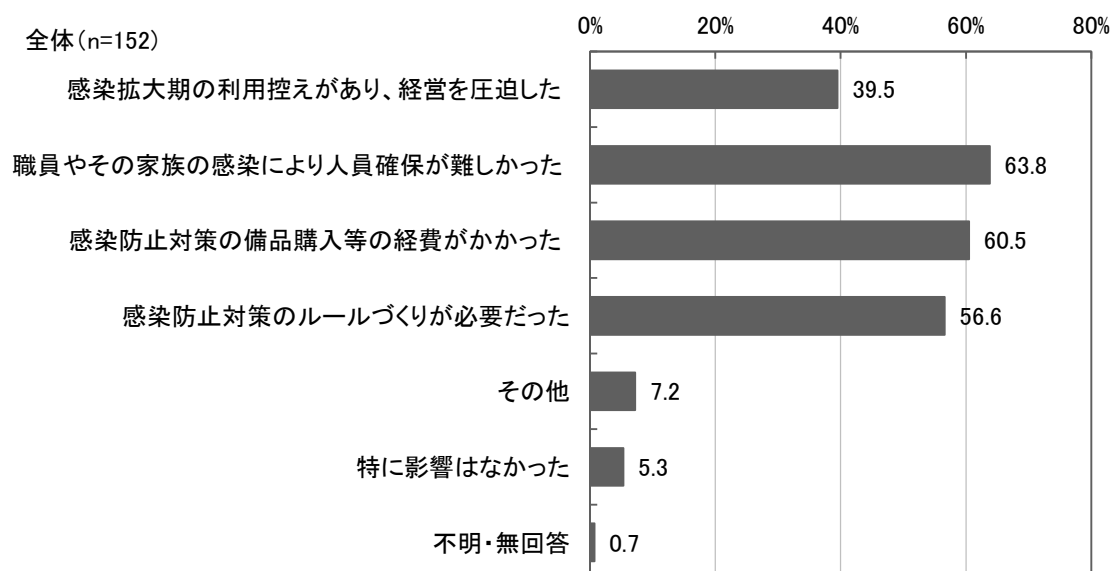
サービスや職員の質の向上に向けて特に取り組んでいることはあるかについてみると、「利用者の状態に応じた介護知識の向上」が73.0%と最も高く、次いで、「利用者への対応の仕方などマナーやコミュニケーション技術の向上」が71.7%、「基本的な技術や実践的知識の向上」が61.8%となっています。



問 23 新型コロナウイルス感染症の流行により、事業所運営にどんな影響がありましたか。

(〇はいくつでも)

新型コロナウイルス感染症の流行による影響についてみると、「職員やその家族の感染により人員確保が難しかった」が 63.8%と最も高く、次いで、「感染防止対策の備品購入等の経費がかかった」が 60.5%、「感染防止対策のルールづくりが必要だった」が 56.6%となっています。



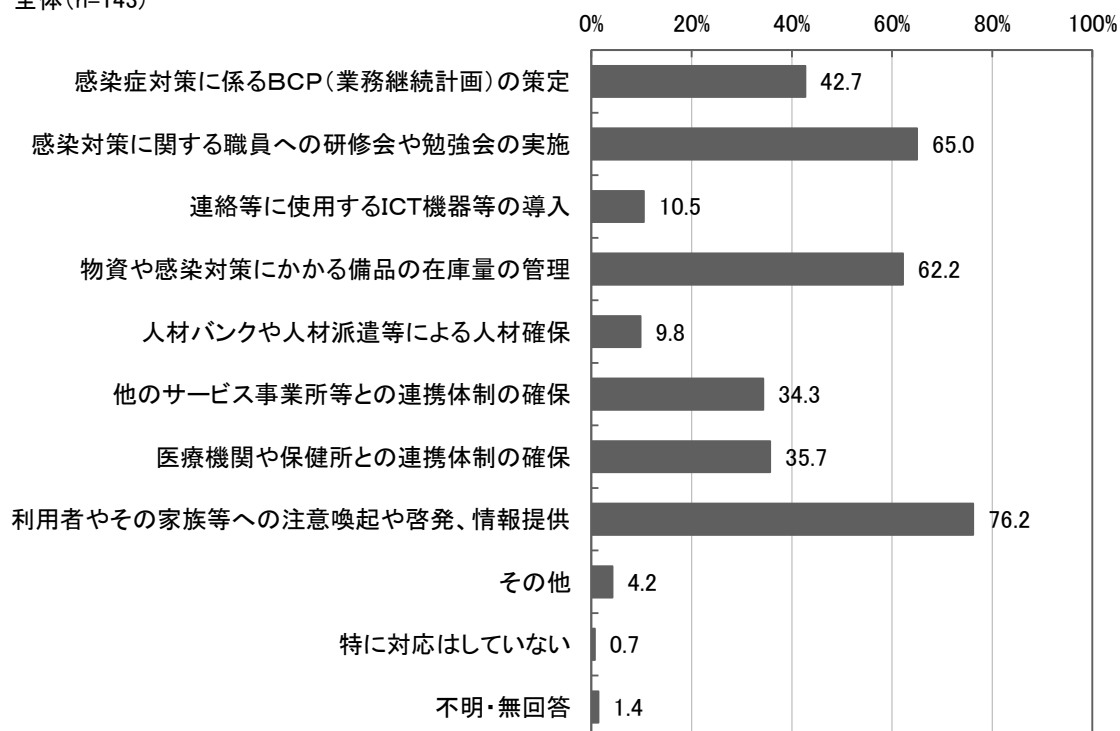


**【問 22 で「特に影響はなかった」以外に○を付けた方】**

問 24 新型コロナウイルス感染症の影響があった際、貴事業所ではどのような対応や工夫をしましたか。  
(○はいくつでも)

新型コロナウイルス感染症の対応や工夫についてみると、「利用者やその家族等への注意喚起や啓発情報提供」が 76.2%と最も高く、次いで「感染対策に関する職員への研修会や勉強会の実施」が 65.0%、「物資や感染対策にかかる備品の在庫量の管理」が 62.2%となっています。

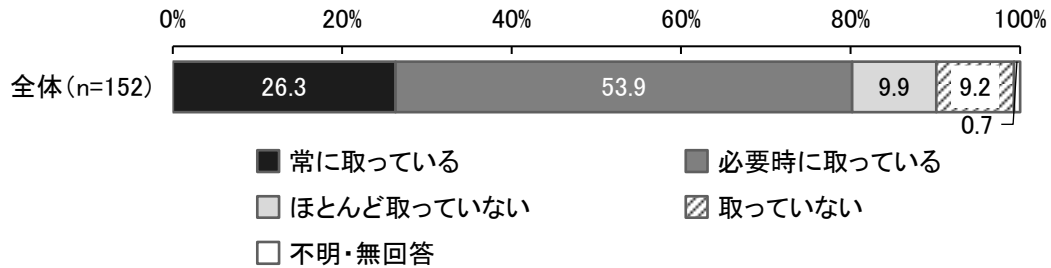
全体 (n=143)



## 4 他機関等との連携状況について

問 25 医師や歯科医師、医療機関など、医療と連携を取っていますか。(○は1つ)

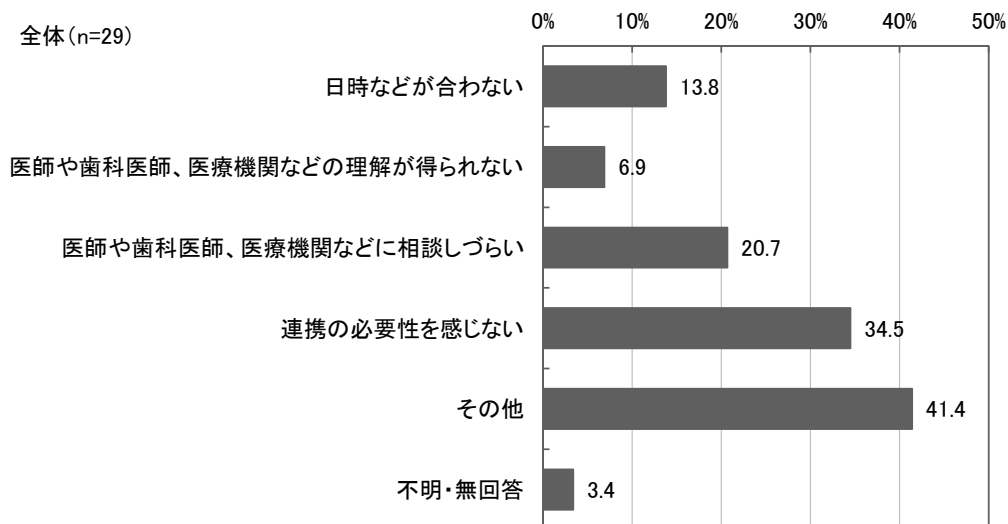
医師や歯科医師、医療機関など、医療と連携を取っているかについてみると、「必要時に取っている」が53.9%と最も高く、次いで「常に取りっている」が26.3%となっています。



【問 25 で「ほとんど取っていない」または「取っていない」に○を付けた方】

問 26 医療と連携を取っていない理由は何ですか。(○はいくつでも)

医療と連携を取っていない理由についてみると、「その他」以外では「連携の必要性を感じない」が34.5%と高くなっています。

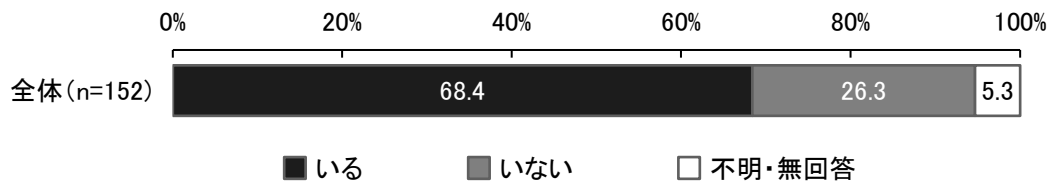


### ■ 「その他」の自由記述内容

回答内容
直接連携を取っているわけではなく、家族やケアマネジャーを通してしているため。
ケアマネジャーを通してしているため、直接はない。
ケアマネジャーを通してしている。
通所のためかかりつけ医があり、連絡することがない。
まずはケアマネジャーへ情報を伝えることに努めているため。
ご家族またはケアマネジャーから連絡が入る流れになっているから。

問 27 サービス利用者のうち、医療行為が必要な方はいますか。(○は1つ)

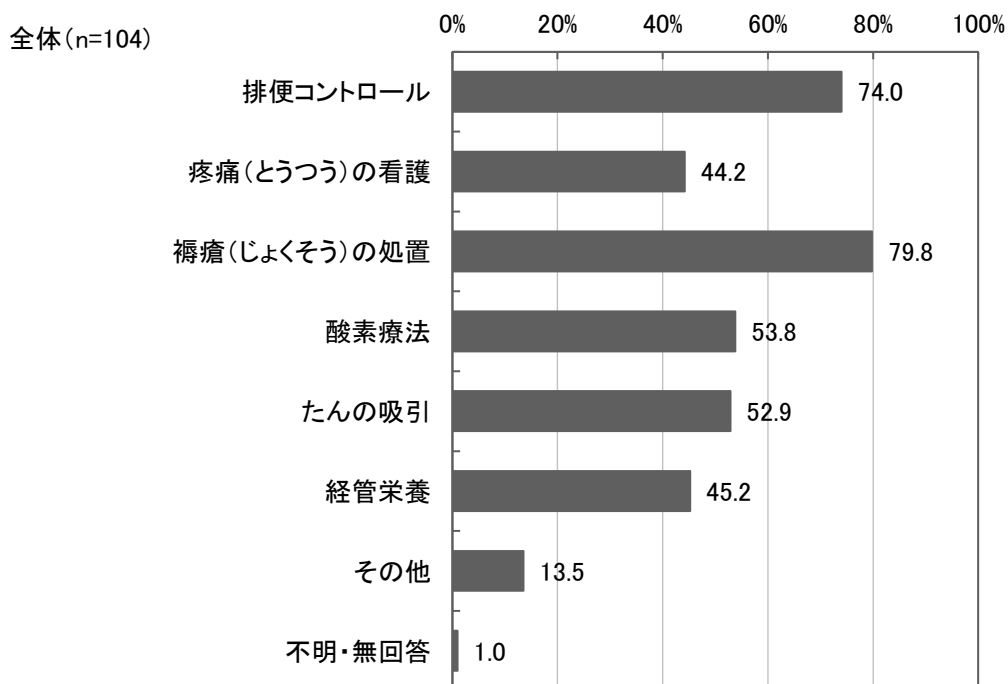
サービス利用者のうち、医療行為が必要な方はいるかについてみると、「いる」が 68.4%、「いない」が 26.3%となっています。



【問 27 で「いる」に○を付けた方】

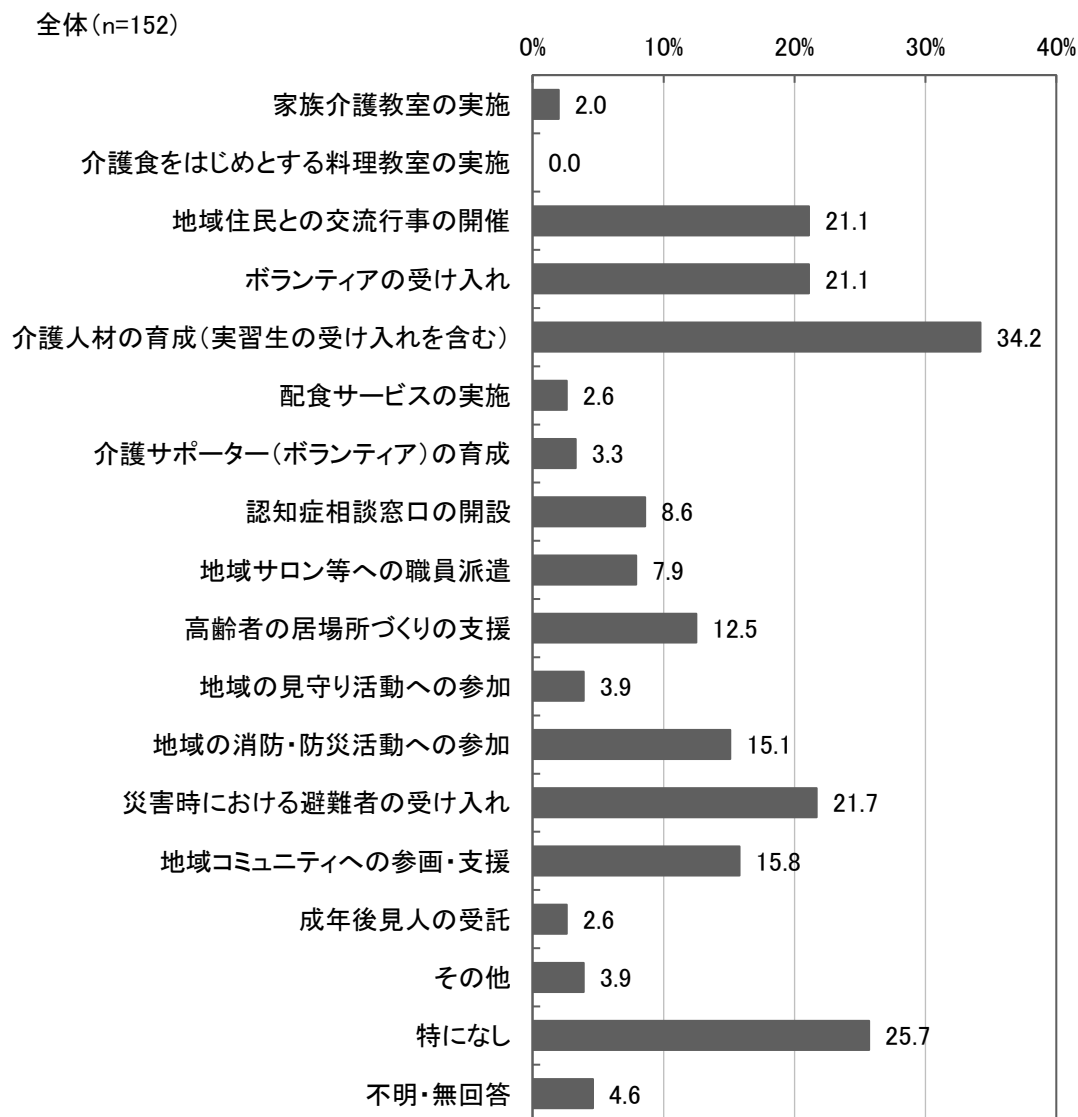
問 28 どのような医療行為が必要ですか。(○はいくつでも)

どのような医療行為が必要かについてみると、「褥瘡（じょくそう）の処置」が 79.8%と最も高く、次いで「排便コントロール」が 74.0%、「酸素療法」が 53.8%となっています。



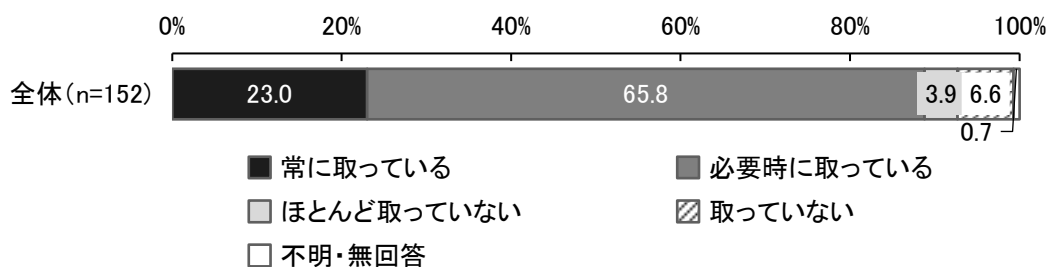
問 29 貴事業所が地域活動の一環として取り組んでいることはありますか。(〇はいくつでも)

地域活動の一環として取り組んでいることについてみると、「介護人材の育成（実習生の受け入れを含む）」が 34.2%と最も高く、次いで「特になし」が 25.7%、「災害時における避難者の受け入れ」が 21.7%となっています。



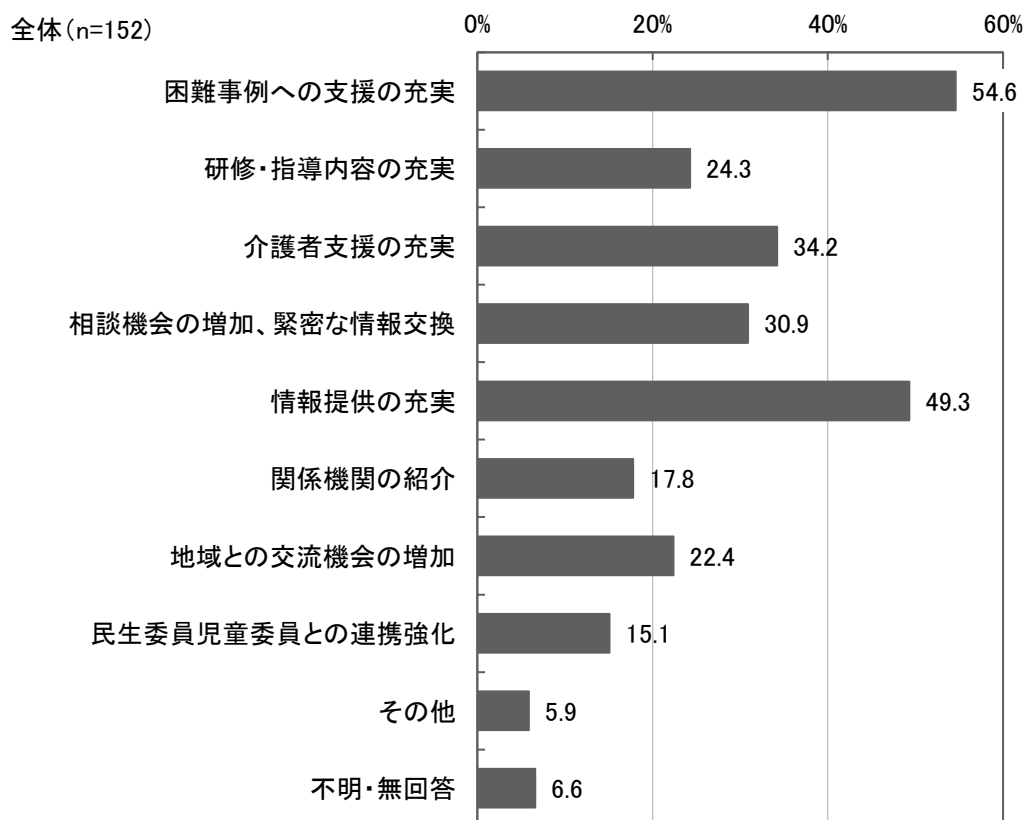
問 30 地域包括支援センターと連携を取っていますか。(○は1つ)

地域包括支援センターと連携を取っているかについてみると、「必要時に取っている」が65.8%と最も高く、次いで「常に取っている」が23.0%となっています。



問 31 地域包括支援センターに充実・強化してほしいと思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

地域包括支援センターに充実・強化してほしいと思うことについてみると、「困難事例への支援の充実」が54.6%と最も高く、次いで「情報提供の充実」が49.3%、「介護者支援の充実」が34.2%となっています。

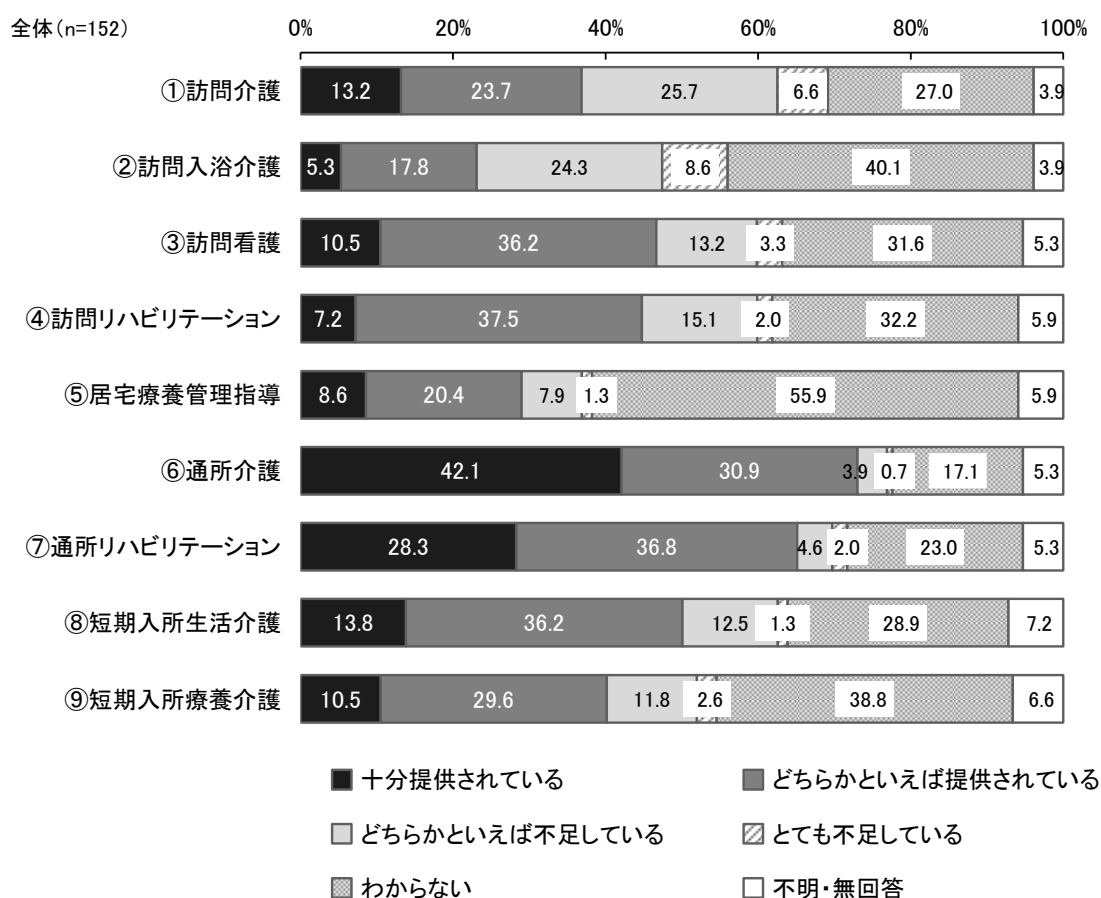


## 5 市の介護保険サービスについて

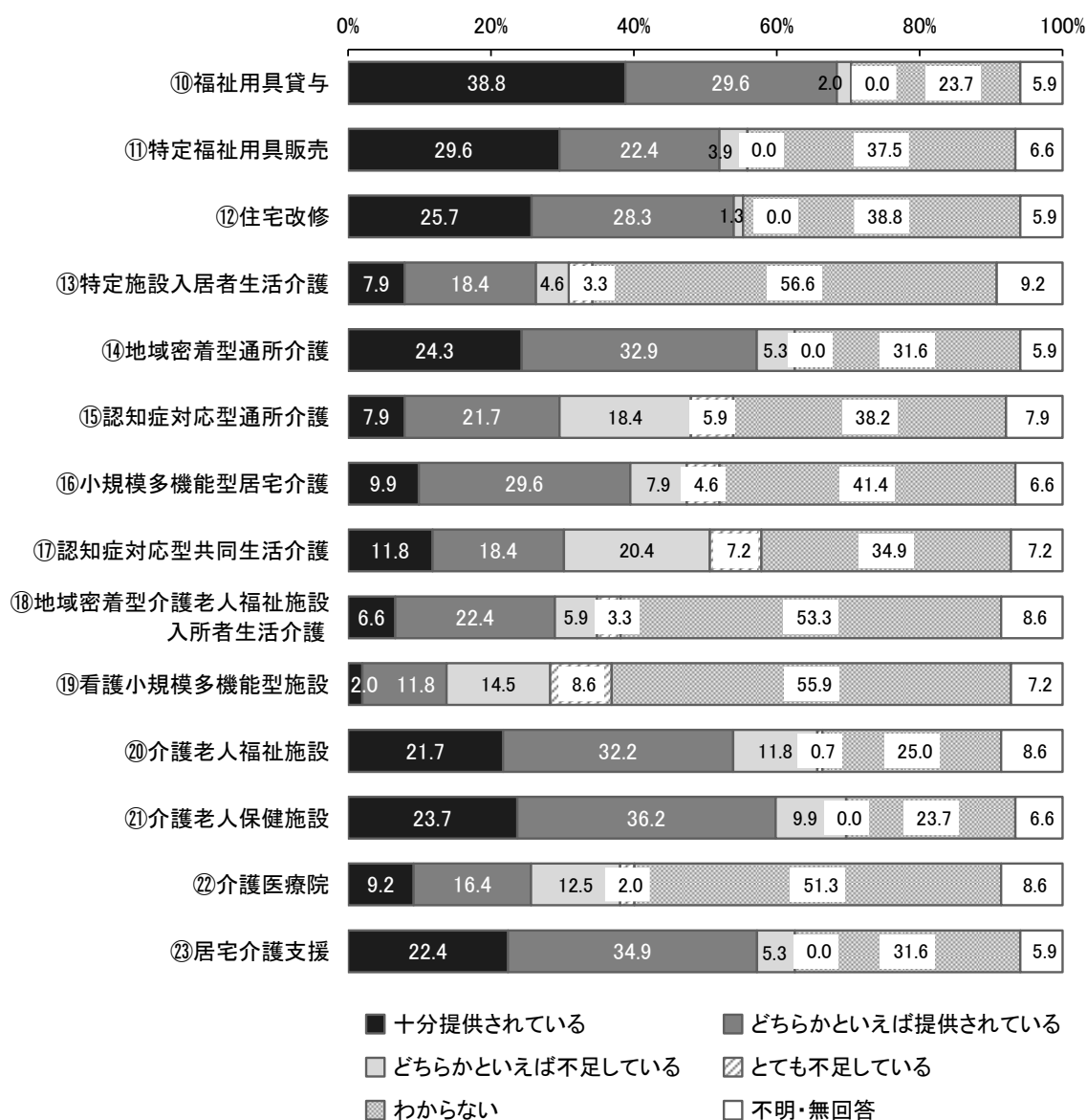
問 32 市内における介護保険サービスは、利用者の希望通りに提供されていると思いますか。わかる範囲でお答えください。(介護予防サービス含む。○はそれぞれ1つ)

市内における介護保険サービスは、利用者の希望通りに提供されているかについてみると、「十分提供されている」と「どちらかといえば提供されている」の合計割合では「通所介護」「通所リハビリテーション」「福祉用具貸与」が6割を超え、高くなっています。

一方、「どちらかといえば不足している」と「とても不足している」の合計割合では「訪問介護」「訪問入浴介護」が3割を超え、高くなっています。

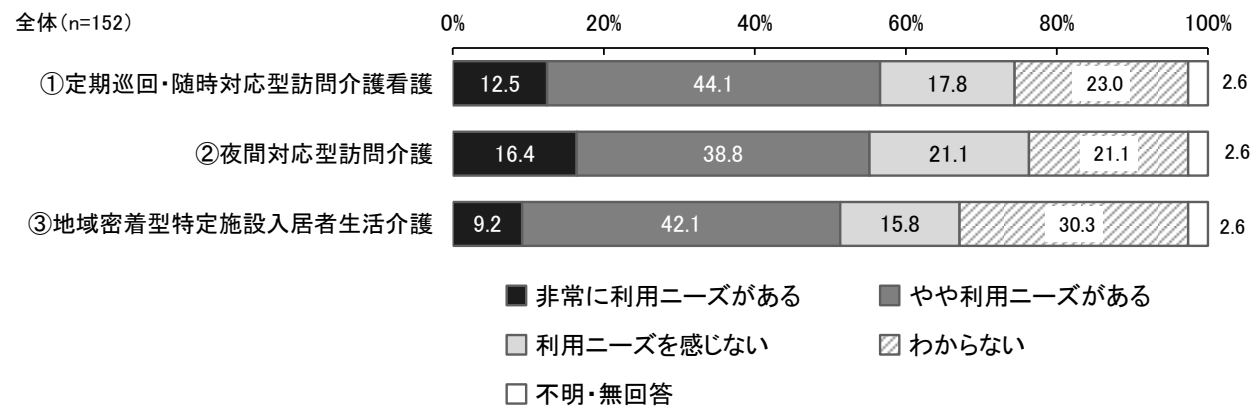


全体 (n=152)



問 33 次にあげるサービスは、令和4年度現在、西尾市で実施していませんが、利用のニーズがあると感じますか。(〇はそれぞれ1つ)

西尾市において、利用のニーズがあると感じるサービスについてみると、すべての項目において「やや利用ニーズがある」の割合が最も高くなっています。

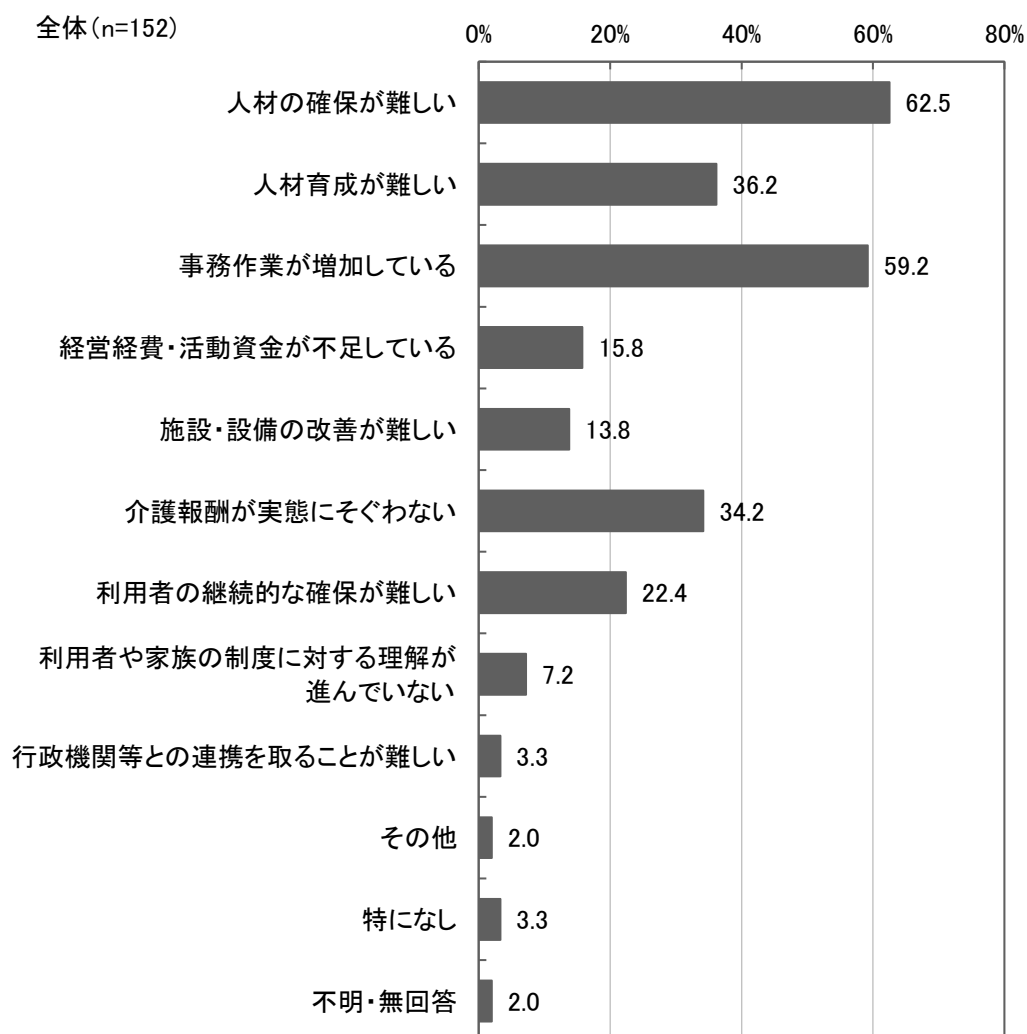




## 6 事業所運営や介護保険全般について

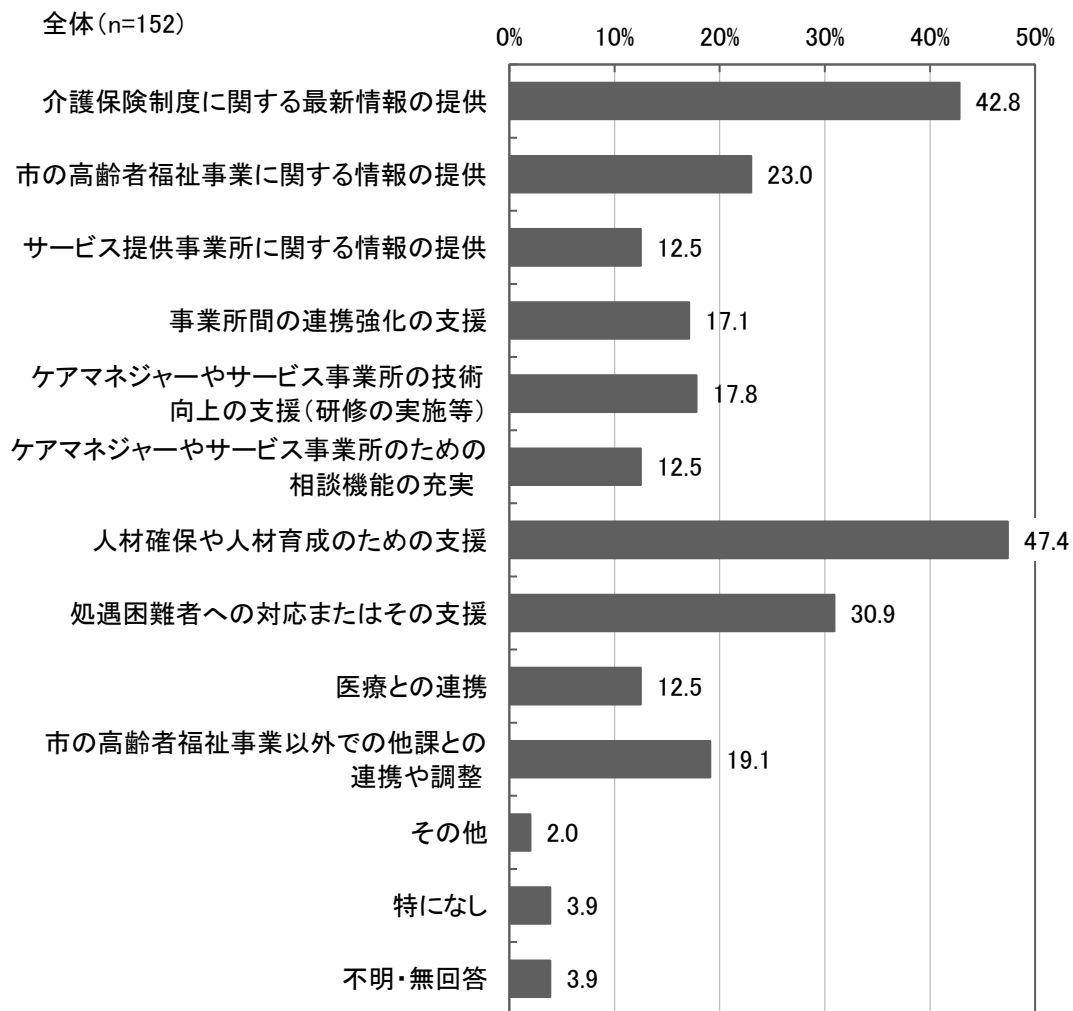
問 34 貴事業所の運営に関して現在、最も困難を感じることは何ですか。(〇は3つまで)

運営に関して現在、最も困難を感じることについてみると、「人材の確保が難しい」が62.5%と最も高く、次いで「事務作業が増加している」が59.2%、「人材育成が難しい」が36.2%となっています。



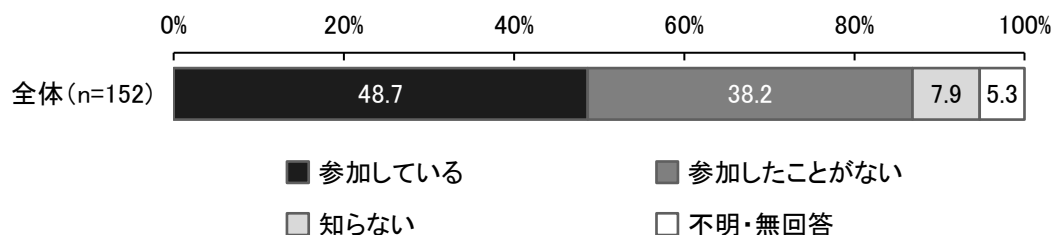
問 35 サービスの提供を行ううえで、行政の支援等が必要だと思われることは何ですか。(〇は3つまで)

サービスの提供を行ううえで、行政の支援等が必要だと思われることについてみると、「人材確保や人材育成のための支援」が47.4%と最も高く、次いで「介護保険制度に関する最新情報の提供」が42.8%、「処遇困難者への対応またはその支援」が30.9%となっています。



問 36 要介護版・要支援版多職種協働カンファレンスに参加していますか。(〇は1つ)

要介護版・要支援版多職種協働カンファレンスに参加しているかについてみると、「参加している」が48.7%、「参加したことがない」が38.2%となっています。



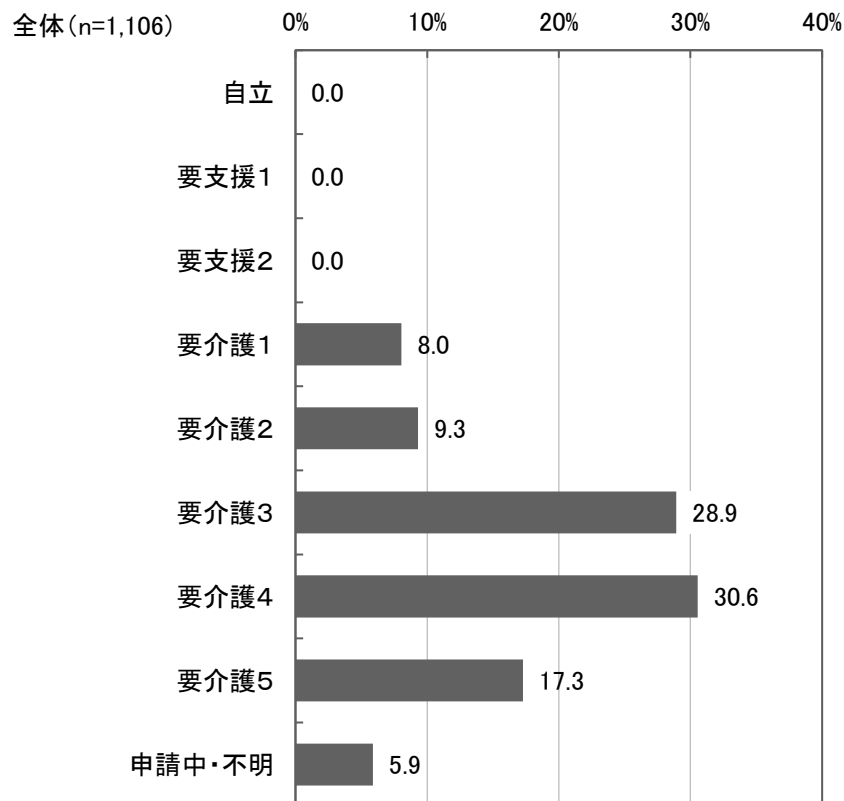
## 7 施設・居住系サービスについて

### 【問2で「施設・居住系サービス」に○を付けた方】

問 37 現在の入所・入居者の要支援・要介護度について、ご記入ください。(数値を記入)

現在の入所・入居者の要支援・要介護度についてみると、「要介護4」が30.6%と最も高く、次いで「要介護3」が28.9%、「要介護5」が17.3%となっています。

施設種別でみると、グループホームで「要介護1」が41.1%、介護医療院で「要介護4」が55.8%とそれぞれ他の施設に比べて高くなっています。



### ■施設種別

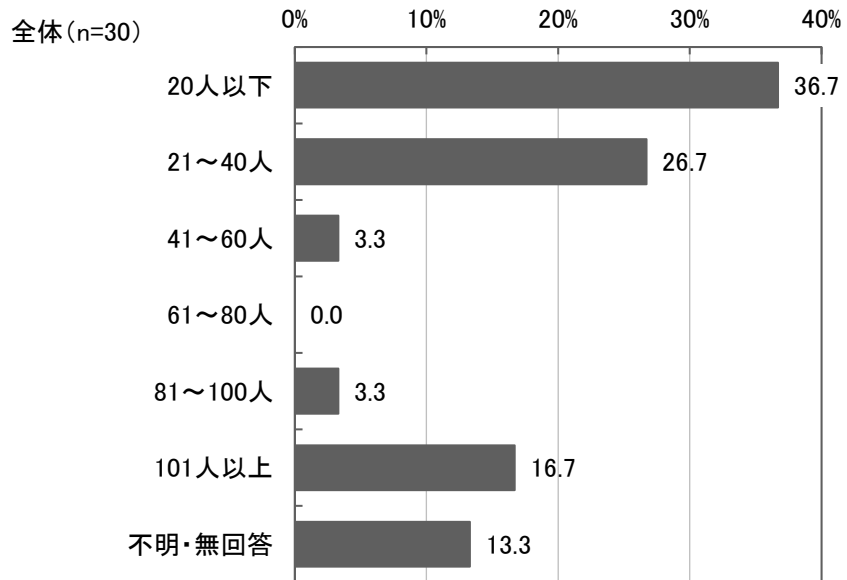
	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請中・不明
(単位：%)									
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）(n=608)	0.0	0.0	0.0	1.6	3.8	32.2	33.6	18.6	10.2
介護老人保健施設 (n=356)	0.0	0.0	0.0	11.8	14.6	30.1	27.2	16.0	0.3
介護医療院 (n=52)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.8	55.8	36.5	1.9
認知症対応型共同生活介護（グループホーム）(n=90)	0.0	0.0	0.0	41.1	31.1	15.6	8.9	2.2	1.1

※現在、介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）、介護老人保健施設、介護医療院、グループホームに入所、入居されている方の実数をnとしています。

**【問2で「施設・居住系サービス」に○を付けた方】**

問 38 過去1年間(令和3年12月1日～令和4年11月30日)に、貴施設等を退去した人の人数をご記入ください。(数値を記入)

過去1年間の施設等退去者数についてみると、「20人以下」が36.7%と最も高く、次いで「21～40人」が26.7%、「101人以上」が16.7%となっています。



**【問2で「施設・居住系サービス」に○を付けた方】**

問 39 問 38 でご記入いただいた過去1年間の退去者について、退去先別の人数をご記入ください。  
(数値を記入)

過去1年の退去者の退去先別の人数についてみると、市内市外ともにでは「9」を除く病院・診療所（一時的な入院を除く）」が157人、19人と最も高く、次いで「自宅」が156人、13人、「特別養護老人ホーム」が122人、11人となっています。

(単位:人)

	市内	市外
1) 自宅 (※ 兄弟・子ども・親戚等の家含む)	156	13
2) 住宅型有料老人ホーム	3	2
3) 軽費老人ホーム(特定施設除く)	0	0
4) サービス付き高齢者向け住宅(特定施設除く)	21	1
5) グループホーム	5	0
6) 特定施設	0	0
7) 地域密着型特定施設	0	0
8) 介護老人保健施設	3	0
9) 介護医療院	0	0
10) 「9」を除く病院・診療所(一時的な入院を除く)	157	19
11) 特別養護老人ホーム	122	11
12) 地域密着型特別養護老人ホーム	7	7
13) その他	4	0
14) 行先を把握していない		0
15) 死亡 (※ 搬送先での死亡を含む)		237
16) 合計		768

施設種別でみると、市内では、介護老人保健施設で「自宅」が154人と、他の施設と比べて多くなっています。

市外では、介護老人保健施設で「介護医療院」を除く病院・診療所が18人と、他の施設と比べて多くなっています。

### ■施設種別（市内）

	自宅	住宅型有料老人ホーム	軽費老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅	グループホーム	特定施設	地域密着型特定施設	介護老人保健施設	介護医療院	介護医療院を除く病院・診療所	特別養護老人ホーム	域密着型特別養護老人ホーム	その他
(単位:人)													
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	28	43	0	0
介護老人保健施設	154	2	0	21	5	0	0	1	0	121	75	0	3
介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
認知症対応型共同生活 介護(グループホーム)	0	1	0	0	0	0	0	2	0	7	4	7	1

### ■施設種別（市外）

	自宅	住宅型有料老人ホーム	軽費老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅	グループホーム	特定施設	地域密着型特定施設	介護老人保健施設	介護医療院	介護医療院を除く病院・診療所	特別養護老人ホーム	域密着型特別養護老人ホーム	その他
(単位:人)													
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	7	0
介護老人保健施設	13	2	0	1	0	0	0	0	0	18	11	0	0
介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認知症対応型共同生活 介護(グループホーム)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

■施設種別（市内・市外合計）

	自宅	住宅型有料老人ホーム	軽費老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅	グループホーム	特定施設	地域密着型特定施設	介護老人保健施設	介護医療院	介護医療院を除く病院・診療所	特別養護老人ホーム	域密着型特別養護老人ホーム	その他	行先を把握していない	死亡
(単位:人)															
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	29	43	7	0	0	134
介護老人保健施設	167	4	0	22	5	0	0	1	0	139	86	0	3	0	77
介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	24
認知症対応型共同生活 介護(グループホーム)	0	1	0	0	0	0	0	2	0	7	4	7	1	0	2

※「行先を把握していない」「死亡」は市内・市外合計のみの設問です。

西尾市 介護保険事業計画策定にかかるアンケート調査  
【調査結果報告書】

令和5年3月発行

発行 西尾市  
編集 西尾市 健康福祉部 長寿課

〒445-8501 愛知県西尾市寄住町下田 22 番地  
電話番号 0563-56-2111 (代表)  
ファクス番号 0563-64-0995